

令和3年度

教育年報

弘前市教育委員会

令和3年度

教育年報

～ 目 次 ～

1. 弘前市の概要	1
1-1. 市の沿革（弘前のおいたち）.....	3
1-2. 地名「ひろさき」の由来.....	3
1-3. 位置と地勢.....	4
1-4. 人口と世帯数.....	4
1-5. 市民憲章・市章・市の花・市の木.....	4
1-6. 友好都市.....	5
1-7. 市職員数.....	5
1-8. 学校の状況.....	6
1-9. 認定こども園数.....	6
1-10. 保育所・へき地保育所・児童館数.....	6
2. 教育委員会	7
2-1. 教育長及び教育委員.....	9
2-2. 教育委員会会議開催状況.....	9
2-3. 教育委員会会議以外の活動状況.....	11
2-4. 総合教育会議.....	11
2-5. 教育委員会行政組織運営図.....	12
2-6. 教育委員会職員数.....	13
2-7. 弘前市教育委員会の方針.....	14
2-8. 地域コミュニティの活性化 ～地域とともにある学校～.....	15
2-9. 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針.....	16
2-10. ひろさき教育創生市民会議.....	17
2-11. 教育費予算.....	18
3. 学校教育	21
3-1. 市立小・中学校施設一覧.....	23
3-2. 児童・生徒、園児数一覧.....	25
3-3. 教育自立圏構築推進事業.....	28
3-4. ICT活用教育推進事業.....	29
3-5. 小規模特認校.....	30
3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要.....	30
3-7. 計画訪問の概要.....	31
3-8. 校内研修支援訪問の概要.....	32
3-9. 学力に関する調査の実施について.....	33
3-10. 教職員研修一覧.....	34

3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧	41
3-12. フレンドシップルーム	42
3-13. こども悩み相談電話	42
3-14. 心の教室相談員活動状況	43
3-15. スクールカウンセラーの派遣について	43
3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数	44
3-17. 幼児ことばの教室	45
3-18. 特色ある学校一覧	45
3-19. 外国語指導助手（ALT）及び外国語活動支援員活用状況	47
3-20. 就学・就園援助事業	48
3-21. 中学校卒業後の状況	49
3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値	50
3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値	51
3-24. 疾病・異常被患率	53
3-25. 学校給食	57
3-26. 学校体育施設開放状況	59
4. 社会教育	63
4-1. 社会教育施設一覧	65
4-2. 全市的な社会教育事業	67
(1) 子ども観劇・演劇ワークショップ事業	67
(2) 成人式	68
(3) 放課後子ども教室事業	69
4-3. 公民館	70
(1) 令和2年度の主な事業	70
(2) 令和2年度事業の状況	71
①少年教育	71
②青年教育	73
③女性教育	74
④成人教育	75
⑤学区まなびい講座	77
⑥弘前大学との地域づくり連携事業実施状況	78
⑦食育強化事業「いただきます！」	79
⑧アーティスト体験ワークショップ事業実施状況	79
⑨中学生×医師交流プログラム実施状況	79
⑩プラネタリウム	79
⑪中央公民館岩木館	80
⑫中央公民館相馬館	81
⑬市立地区公民館	82
4-4. 総合学習センター	85
4-5. 図書館	86
(1) 令和3年度 主要事業	86
(2) 令和2年度 図書館事業の状況	90
(3) 蔵書数及び図書館利用状況	94
4-6. 郷土文学館	96
4-7. 博物館	99

4-8. 鳴海要記念陶房館	100
4-9. 高岡の森弘前藩歴史館	101
4-10. 弘前れんが倉庫美術館	102
4-11. 弘前市の文化財	103
(1) 文化財とは	103
(2) 弘前市の文化財の特徴	103
(3) 弘前市所在の指定文化財等	104
(4) 仲町伝統的建造物群保存地区内の公開施設入館者数	105
(5) 瑞楽園入園者数	109
(6) 旧弘前市立図書館入館者数	110
(7) 旧藤田家住宅（太宰治まなびの家）入館者数	111
(8) 旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）入館者数	112
5. 文化	113
5-1. 文化施設一覧	115
5-2. 市民会館	116
5-3. 市民文化交流館	118
5-4. 岩木文化センター	120
5-5. 弘前文化会館	121
5-6. 百石町展示館	123
6. スポーツ	125
6-1. 体育施設一覧	127
6-2. 市営体育施設スポーツ教室等開催状況	130
6-3. 体育施設利用状況一覧	134
6-4. 弘前市運動公園利用状況	137
6-5. 克雪トレーニングセンター利用状況	137
6-6. 岩木山総合公園利用状況	138
6-7. 弘前市民体育館利用状況	139
6-8. 笹森記念体育館利用状況	140
6-9. 河西体育センター利用状況	141
6-10. 南富田町体育センター利用状況	142
6-11. 金属町体育センター利用状況	142
6-12. 弘前B & G海洋センター利用状況	143
6-13. 岩木B & G海洋センター利用状況	145
6-14. 市民プール・ファミリープール利用者数	145
6-15. 温水プール石川利用状況	146
6-16. 相馬球場利用状況	146
6-17. そうまロマントピアスキー場リフト利用状況	146
6-18. 岩木山百沢スキー場リフト利用状況	147
7. 名簿	149
7-1. 弘前市立小学校・中学校名簿	151
7-2. 弘前地区小学校教育研究協議会	152
7-3. 弘前市中学校教育研究会	152
7-4. 弘前市教育支援委員会	153

7-5. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師	155
7-6. 弘前市社会教育委員	157
7-7. ひろさき教育創生市民会議委員	157
7-8. 弘前市立図書館協議会委員	158
7-9. 弘前市立郷土文学館運営委員会委員	158
7-10. 弘前市立博物館協議会委員	158
7-11. 高岡の森弘前藩歴史館協議会委員	158
7-12. 弘前市美術作品等収集選定委員会委員	159
7-13. 弘前れんが倉庫美術館運営審議会委員	159
7-14. 弘前市文化財審議委員	159
7-15. 弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員	159
7-16. 史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員	160
7-17. 弘前市スポーツ推進審議会委員	160
7-18. 弘前市スポーツ指導員	160
7-19. 弘前市スポーツ推進委員	160
8. 弘前市教育年表	161

-
- ・各表にはできる限り単位を明示していますが、単位が明らかな場合には省略している場合があります。
 - ・表中、実績はあるが集計をしていない、データがないなど数値が不明・不詳な場合には、「…」と表示しています。
 - ・表中、実績がないものや表記上適当でない場合には、「—」と表示しています。

1. 弘前市の概要

1-1. 市の沿革（弘前のおいたち）	3
1-2. 地名「ひろさき」の由来	3
1-3. 位置と地勢	4
1-4. 人口と世帯数	4
1-5. 市民憲章・市章・市の花・市の木	4
1-6. 友好都市	5
1-7. 市職員数	5
1-8. 学校の状況	6
1-9. 認定こども園数	6
1-10. 保育所・へき地保育所・児童館数	6

1-1. 市の沿革（弘前のおいたち）

弘前のまちは、戦国時代の津軽氏の台頭にはじまります。

南部氏の一族、南部光信は延徳3年（1491年）に種里（現・鱒ヶ沢町）に入部し、文亀2年（1502年）に大浦城を築城しました。その後、為信の代になって津軽一円を領有し、津軽氏を称しました。

初代藩主となった為信は、文禄3年（1594年）に堀越城に本居を移しますが、京都で客死します。

その後2代藩主信枚（のぶひら）が、慶長16年（1611年）に弘前城を築き、城下町弘前が誕生しました。以後、明治維新までの約260年間、津軽地方の政治・経済・文化の中心として繁栄します。

12代藩主承昭（つぐあきら）のとき明治維新が起き、明治4年（1871年）7月、廃藩置県によって「弘前県」となりますが、9月には弘前県は青森県と改称され、県庁も弘前から青森へと移りました。

明治22年（1889年）4月に市町村制が実施され、全国30市とともに旧弘前市が、また、同じく旧相馬村が誕生しました。

明治27年（1894年）には弘前・青森間に鉄道が開通し、31年（1898年）に第八師団司令部が設置され軍都としての歩みを続け、大正10年（1921年）には官立弘前高等学校（現在の弘前大学）が開校しました。

弘前は、幸いにも戦災をまぬがれて終戦を迎え、昭和30・32年（1955・1957年）の市町村合併では、旧弘前市が周辺12町村と合併、昭和30年には当時の駒越村・大浦村・岩木村が合併し旧岩木村となり、その後、昭和36年（1961年）の町制施行で旧岩木町が誕生しました。さらに、平成18年2月27日、人口の減少や少子高齢化の進展、日常生活圏の拡大、行政ニーズの多様化・高度化、厳しい財政状況などの地方を取り巻く大きな環境の変化に対応し、これらの課題に的確に取り組み、住みよい地域社会を実現するため、弘前市、岩木町、相馬村の3市町村が合併し、新しいまち「弘前」が誕生しました。

現在まで約400年の歴史を歩む弘前のまちは、お城とさくらに代表される数々の文化遺産と、恵まれた自然環境を土台に文化都市として発展し、現在では、弘前大学をはじめとした4大学と2短期大学、10の高等学校を有する東北屈指の学園都市として成長を遂げる一方、りんごと米の田園都市、全国一のりんご生産圏としての地歩を築いています。

1-2. 地名「ひろさき」の由来

弘前は、以前「高岡」とか「鷹岡（鷹ヶ岡）」と呼ばれていたということです。これは、城地が高台にあることや、昔は鷹が営巣していたというところに由来があるようです。

高岡が弘前に改称された理由は、はっきりしていません。ひとつには、北海道への海上交通の要地で、その地勢が広大なところから「広崎」と呼び、それが「弘前」になったという説や、十三岬から松前までの海を「尾閥（びろ）」と呼び、十三岬を「尾閥ヶ崎」と呼んでいたのをとって「弘前」としたという説のほか、イギリス人チェンバレンが唱えたアイヌ語に起源があるという考え方などがありますが、いずれも明らかではありません。「信枚君一代之自記」には、「弘前」という名称が用いられたのは、寛永5年（1628年）の8月20日からと記録されています。

～『弘前市史 藩政編』より～

1-3. 位置と地勢

弘前市は、青森県の西南部に位置し、総面積524.2km²の内陸型地域です。

東に奥羽山脈の八甲田連峰を望み、西に「津軽富士」と呼ばれる青森県最高峰の岩木山を有し、南には、秋田県にまたがり世界遺産に登録されている白神山地が連なります。山々に囲まれた平野部においては、白神山地に源を発し、やがては十三湖を経て日本海に注ぐ県内最大の流域面積を持つ一級河川岩木川が、約30kmにおよび北流しています。この岩木川には平川、浅瀬石川が合流し、流域の肥沃で広大な津軽平野は県内屈指の穀物生産地域を形成しています。また、平野周辺部の小高い丘陵地帯には、県の基幹農産物であるりんごの約4割を生産する樹園地が広がり、更には、その樹園地を取り巻くように山林地帯が伸び、緑豊かな自然環境に恵まれた地域となっています。

位 置	広 ぼ う	面 積	標 高
【北緯】 40度28分～45分 【東経】 140度9分～36分	【東西】 37.6km 【南北】 32.7km	524.20km ²	44.4m (市役所所在地)

1-4. 人口と世帯数（国勢調査）

人 口	168,564 人	産 業 別 就 業 人 口	総数 …………… 85,719 人（分類不能、不詳を含む） ・第1次産業……12,316 人（14.4%） ・第2次産業……13,579 人（15.8%） ・第3次産業……54,242 人（63.3%）
世 帯 数	70,789 世帯		

※人口および世帯数は令和2年10月1日国勢調査速報値、また産業別就業人口は平成27年10月1日国勢調査による。

1-5. 市民憲章・市章・市の花・市の木

市民憲章	岩木山（おやま）とお城に見守られ 春は 桜 夏は ねぶた 秋は りんご 冬は 雪 弘前 ひろさき あずましい ふるさと あふれる笑顔で 未来へ つなごう	平成23年の弘前城築城400年祭及び合併5周年を機に、市民のみなさまにふるさとに対する誇りと愛着心を持っていただき、より一層の一体感をはぐくむとともに、まちづくりに対する市民意識の高揚を図ることを目的に、平成24年1月1日に弘前市民憲章を制定しました。
市 章		卍（まんじ）は、藩政時代に津軽氏の旗印として用いられた由緒あるもので、功德・円満の意味で吉祥万徳の相を表すといわれ、明治33年6月から旧弘前市の市章として用いられてきましたが、再び市章として制定されました。
市 の 花	さくら	さくらは、弘前で日本一の春を演出し、4月23日から5月5日にかけてのさくらまつりには、全国から約200万人もの観光客が弘前を訪れます。
市 の 木	りんご	りんごは、健康と美容にも優れた効果があるといわれ、弘前では16万トン以上を収穫して全国の約20%を占め、日本一の生産量を誇ります。

※平成18年2月27日の市町村合併に伴い、新たに市章、市の花、市の木が平成18年11月15日の合併記念式典において制定されました。

1-6. 友好都市

<p>北海道 斜里町</p>	<p>斜里町（しゃりちょう）は、北海道の北東部に位置し、秀峰斜里岳を仰ぎ、雄大なオホーツク海と世界自然遺産の知床を擁する東北海道を代表する観光地です。産業では、小麦などの畑作を中心とした農業、日本一の水揚げを誇る秋さけを中心とする漁業のまちです。</p> <p>文化4年（1807年）の津軽藩士の北方警備が縁となり、ねふたまつりや物産などの交流事業を行ってきており、平成18年11月に友好都市提携の盟約を締結しています。</p>
<p>群馬県 太田市</p>	<p>太田市（おおたし）は、群馬県の東南部に位置し、金山や利根川、渡良瀬川などの自然に恵まれ、清和源氏新田氏の故郷であるとともに、徳川家発祥の地とされる歴史あるまちです。産業では、自動車産業を中心とした北関東を代表する工業都市です。</p> <p>慶長5年(1600年)の関ヶ原の合戦の功績により、津軽藩に与えられた領地が縁となり、ねふたまつりや小・中学生の交流事業を行ってきており、平成18年11月に友好都市提携の盟約を締結しています。</p>

1-7. 市職員数（令和3年4月1日現在）

所 属	職員数	所 属	職員数	所 属	職員数
企画部	55人	商工部	23人	上下水道部	98人
総務部	67人	観光部	35人	市立病院	173人
財務部	119人	建設部	126人	議会事務局	11人
市民生活部	114人	都市整備部	55人	教育委員会	168人
福祉部	117人	岩木総合支所	21人	選挙管理委員会事務局	5人
健康こども部	141人	相馬総合支所	17人	監査委員事務局	7人
農林部	59人	会計課	12人	農業委員会事務局	15人
総 数					1,438人

※会計課には会計管理者を含む。

※再任用職員（フルタイム・短時間）を含む。

1-8. 学校の状況（令和2年5月1日現在：学校一覧）

区分	学校数（校）				教員数 （人）	児童・生徒・学生数（人）		
	総数	国立	公立	私立		総数	男	女
幼稚園	10	1	0	9	74	617	328	289
小学校	35	1	34	0	598	7,337	3,733	3,604
中学校	18	1	16	1	369	4,101	2,077	2,024
高等学校	10	0	6	4	440	5,710	2,949	2,761
全日制	9	0	5	4	427	5,691	2,935	2,756
定時制	1	0	1	0	13	19	14	5
聾学校	1	0	1	0	13	9	5	4
養護学校	3	1	2	0	155	266	172	94
短期大学	2	0	0	2	44	386	127	259
大学	4	1	0	3	933	7,410	3,767	3,643
総数	83	5	59	19	2,626	25,836	13,158	12,678

※幼稚園には、幼稚園型認定こども園を含む。

※「大学」に「放送大学」は含まれていない。

区分	学校数（校）	教員数（人）	生徒数（人）		
			総数	男	女
専修学校	7	66	742	179	563
看護	2	23	392	47	345
和裁・洋裁	1	3	8	1	7
栄養	1	11	48	11	37
情報処理	1	11	149	87	62
介護福祉・保育	1	9	70	11	59
理容・美容	1	9	75	22	53
各種学校	3	8	13	8	5
情報処理	1	0	0	0	0
高校・大学受験	2	8	13	8	5

1-9. 認定こども園数（令和3年4月1日現在）

幼保連携型	幼稚園型	保育所型
24	3	3

1-10. 保育所・へき地保育所・児童館数（令和3年4月1日現在）

市立	私立	へき地保育所	児童館・児童センター
0	38	0	22

2. 教育委員会

2-1. 教育長及び教育委員	9
2-2. 教育委員会会議開催状況	9
2-3. 教育委員会会議以外の活動状況	11
2-4. 総合教育会議	11
2-5. 教育委員会行政組織運営図	12
2-6. 教育委員会職員数	13
2-7. 弘前市教育委員会の方針	14
2-8. 地域コミュニティの活性化 ～地域とともにある学校～	15
2-9. 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針	16
2-10. ひろさき教育創生市民会議	17
2-11. 教育費予算	18

2-1. 教育長及び教育委員（令和3年5月20日現在）

役職名	氏名	任期	就任年月日
教育長	吉田 健	令和3年5月20日～令和6年5月19日	平成30年5月20日
教育長職務代理者	日景 弥生	令和元年5月20日～令和5年5月19日	令和元年5月20日
委員	村谷 要	平成30年5月20日～令和4年5月19日	平成30年5月20日
委員	柿崎 良樹	令和2年5月20日～令和6年5月19日	令和2年5月20日
委員	齋藤 由紀子	令和3年5月20日～令和7年5月19日	令和3年5月20日

2-2. 教育委員会会議開催状況（令和2年）

会議	開催日	内 容	
第1回	1月22日	議案第1号	令和元年度教育費補正予算案に対する意見申出について
第2回	2月13日	議案第2号	弘前市学校運営協議会規則の一部を改正する規則案
		議案第3号	県費負担教職員に係る異動内申について
第3回	2月25日	議案第4号	弘前市文化財施設管理運営規則の一部を改正する規則案
		議案第5号	令和元年度教育費補正予算案に対する意見申出について
第4回	3月18日	議案第6号	教育委員会管理職員に係る人事異動について
第5回	3月27日	議案第7号	弘前市教育委員会事務局組織規則及び弘前市教育センター管理運営規則の一部を改正する規則案
		議案第8号	弘前市教育委員会公印規則等の一部を改正する規則案
		議案第9号	弘前市奨学金貸与条例施行規則等の一部を改正する規則案
		議案第10号	弘前市少年教育指導員規則を廃止する規則案
		議案第11号	令和元年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
第6回	4月7日	報告第1号	臨時代理の報告について：弘前市教育関係会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する規則案
		報告第2号	臨時代理の報告について：弘前市社会教育指導員設置に関する規則等の一部を改正する規則案
		報告第3号	臨時代理の報告について：史跡津軽氏城跡堀越城跡整備指導委員会委員の委嘱について
第7回	4月22日	議案第12号	弘前市教育支援委員会委員の委嘱について
第8回	5月20日	その他	組織会
第9回	5月26日	議案第13号	弘前市附属機関設置条例の一部を改正する条例案
		議案第14号	旧第五十九銀行本店本館保存活用計画策定検討委員会運営規則を廃止する規則案
		議案第15号	県費負担教職員の懲戒処分の内申について

会議	開催日	内 容	
第10回	6月8日	議案第16号	弘前市学校給食審議会委員の委嘱について
		議案第17号	ひろさき教育創生市民会議委員の委嘱について
		報告第4号	臨時代理の報告について：令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について
第11回	7月8日	報告第5号	臨時代理の報告について：弘前市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部を改正する規則案
		報告第6号	臨時代理の報告について：弘前市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則案
		議案第18号	県費負担教職員の懲戒処分の内申について
第12回	7月22日	報告第7号	臨時代理の報告について：令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第19号	弘前市社会教育委員の委嘱について
		議案第20号	弘前市立図書館協議会委員の任命について
		議案第21号	教育財産の取得申出について
		議案第22号	令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第23号	弘前市奨学金貸与者の決定について
第13回	8月31日	議案第24号	令和3年度から使用する中学校用教科用図書及び令和3年度に使用する小学校用教科用図書の採択について
		議案第25号	弘前市立図書館協議会委員の任命について
		議案第26号	教育財産の取得申出について
		議案第27号	教育財産の取得申出について
第14回	9月23日	報告第8号	臨時代理の報告について：令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第28号	弘前市文化財審議委員の委嘱について
第15回	10月14日	報告第9号	臨時代理の報告について：令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第29号	弘前市立博物館協議会委員の任命について
		議案第30号	高岡の森弘前藩歴史館協議会委員の任命について
第16回	11月18日	議案第31号	弘前市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について
		議案第32号	令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
		議案第33号	教育財産の取得申出について
第17回	12月16日	議案第34号	令和2年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第35号	弘前市奨学金貸与者の決定について

2-3. 教育委員会会議以外の活動状況（令和2年度）

月	活 動 内 容
8月	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等にかかる教育委員会評価会議
10月	教育委員学校訪問（小学校7校、中学校4校）
1月	弘前市総合教育会議
3月	弘前市成人式

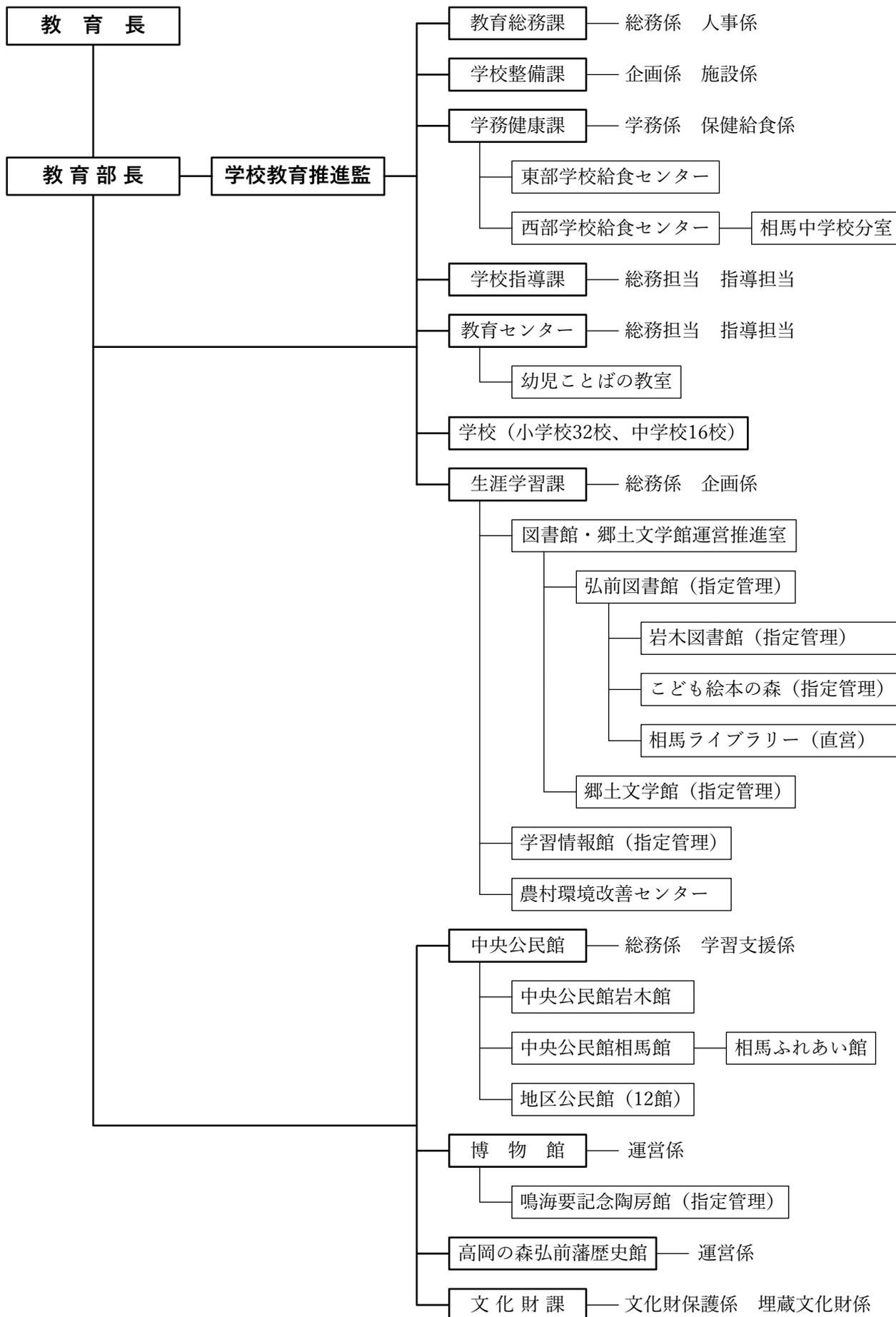
2-4. 総合教育会議

総合教育会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4の規定に基づき、市長が設置するもので、市長と教育委員会で構成されます。会議は市長が招集し、教育を行うための諸条件の整備その他の地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策の協議・調整を行います。（設置：平成27年5月）

○弘前市総合教育会議実施状況

年 度	会 議	内 容
平成27年度	第1回	[開催日] 平成27年5月29日 [内 容] 1. 弘前市総合教育会議の運営について 2. 教育に関する大綱について 3. 意見交換「弘前らしい新たな教育環境を目指して」
	第2回	[開催日] 平成27年8月6日 [内 容] 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本指針（案）について
	第3回	[開催日] 平成27年10月16日 [内 容] 平成28年度重点的に取り組む教育施策について
平成28年度	第1回	[開催日] 平成28年10月14日 [内 容] 1. 県内中学生の自殺報道を受けての教育委員会等の対応について 2. 重点的に取り組む教育施策について (1) 教育自立圏構築について (2) 学力向上に向けた取組について
平成29年度	第1回	[開催日] 平成30年3月19日 [内 容] 地域コミュニティの活性化について ～地域とともにある学校～
平成30年度	第1回	[開催日] 平成30年7月25日 [内 容] 教育に関する大綱について
	第2回	[開催日] 平成31年1月23日 [内 容] 教育に関する大綱について
令和元年度	第1回	[開催日] 令和元年12月20日 [内 容] 弘前市総合計画における「①学び」について
令和2年度	第1回	[開催日] 令和3年1月27日 [内 容] 「教育行政」について (1) 特別支援教育について (2) GIGAスクール構想実現へ向けて

2-5. 教育委員会行政組織運営図（令和3年4月1日現在）



2-6. 教育委員会職員数（令和3年4月1日現在）

区 分		職 員	会計年度任用職員
事 務 局	教育総務課	19 人	1 人
	学校整備課	14 人	1 人
	学務健康課	14 人	6 人
	東部学校給食センター	1 人	1 人
		西部学校給食センター	2 人
	学校指導課	10 人	21 人
	生涯学習課	8 人	2 人
	図書館・郷土文学館運営推進室	5 人	9 人
	文化財課	13 人	14 人
教育施設	中央公民館	13 人	2 人
	中央公民館岩木館	3 人	8 人
		中央公民館相馬館	2 人
	地区公民館	0 人	70 人
	博物館	8 人	4 人
	高岡の森弘前藩歴史館	5 人	3 人
	教育センター	11 人	26 人
学 校	小学校	29 人	52 人
	中学校	12 人	29 人
職 員 総 数		169 人	262 人

注1：教育総務課の人数には教育長、教育部長、学校教育推進監、教育総務課付職員を含む。

注2：職員の人数には、再任用職員を含む。

注3：県費負担職員は除き、兼務職員は人数に入れていない。

注4：会計年度任用職員には、短期の会計年度任用職員を含む。

注5：中央公民館岩木館に岩木文化センター職員を含む。

注6：中央公民館相馬館に相馬ふれあい館職員を含む。

注7：相馬ライブラリーは中央公民館相馬館職員が兼務。

注8：小・中学校の会計年度任用職員には、4月6日任用開始の特別支援教育支援員、学習支援員及び学校司書を含む。

注9：中学校の会計年度任用職員には、心の教室相談員を含む。

弘前市教育委員会の方針

みんなが 学ぶ、**みんなと** 学ぶ、**みんなに** 学ぶ

義務教育9年間を通じた系統的な指導及び
地域とともにある魅力ある学校づくりの推進に努める。

〈みんなが学ぶ〉 共感的人間関係を支えに、主体的に学ぶ

〈みんなと学ぶ〉 多様性を尊重し、協働的に学ぶ

〈みんなに学ぶ〉 子ども同士、教職員や地域の人等との関わりを通して、対話的に学ぶ

学校教育指導の最重点

◎「学校教育指導の方針」の具現化に向け、『子どもの声・意識調査』に基づく魅力ある学校づくりプラン」を柱に、義務教育9年間を通して以下を最重点として取り組む。

学びを支える授業づくり

～一人一人の居場所を大切に、学び合う授業づくりの推進～

- ◆これまでの積み重ねを大切に、ねらいを明確にして子どもの課題意識を高めながら、学習課題の解決に向けた見通しをもたせること
- ◆単元や題材など内容のまとまりの中で、子どもが仲間や先生・地域の方等と対話しながら多様な考えに触れ、共に考える場面を取り入れること
- ◆単元計画に基づき、授業のまとめや振り返りを着実にを行い、内容の定着を図ること

学びを支える集団づくり

～個性や特性など互いの違いを認め・生かし合う、みんなが安心して過ごせる集団づくりの推進～

- ◆一人一人の個性や特性を生かす働きかけを行うこと
- ◆子どもの発想や創意工夫を尊重し、引き出すこと
- ◆学級活動、児童会・生徒会活動等において、互いの意見を理解し合い、折り合いを付けたり、意思決定したりする話し合い活動を行うこと

2-8. 地域コミュニティの活性化～地域とともにある学校～ (イメージ図)



①家庭と地域の役割

▼子どもの居場所、主体性の誘因、情報共有・連携・展開、生活習慣、食育、地域のネットワーク、分かりやすい情報・理解、住民・団体・学校・家庭の協力、学校外の体験活動のサポート

【生涯学習課】食育計画の推進／社会教育職員研修事業／学びのまち情報提供事業／コミュニティ・スクールをサポートできる地域住民との連携・情報共有／放課後子ども教室（BiBiっとスペース、スタディールーム含む）

【中央公民館】子どもの活動推進事業費補助金／地区公民館社会教育活動／学区まなびい講座支援活動／公民館まつり支援活動／地域で学ぼう！食育講座いただきます

【中央公民館相馬館】児童と高齢者の世代間交流会

【学務健康課】健康教育講座（飲酒・喫煙防止、性教育）／弘前式健康教育コアカリキュラムの実施／食に関する指導／食育フェスティバル

【学校整備課】地域学校協働システム

②特色ある教育活動の推進

▼郷土への愛着、歴史・文化・芸術・文化財の活用と理解・継承、地域の活性化、授業支援・人材の育成、地域指導者、調査研究と発信

【学校整備課】「ひろさき市(まんじ)学」事業

【学校指導課】未来をつくる子ども育成事業

【文化財課】わがまちの歴史と文化財探訪紹介マップ事業／大森勝山じょうもん祭りなどの文化財公開活用事業

【生涯学習課、図書館・郷土文学館運営推進室】読書感想文コンクール／図書館を使った調べる学習コンクール／郷土文学館企画展の開催

【中央公民館岩木館】伝統文化学習講座

【博物館】企画展・特別企画展の開催／学校における常設展の活用／博物館普及啓発事業

【高岡の森弘前藩歴史館】企画展の開催／歴史館・馬場跡活用イベントの開催

③教育の機会均等の保障

▼制度の周知と理解、保護者の経済的負担、幼稚園と特別支援の教育振興、特別に配慮が必要な教育環境の充実、相談・連携・協働体制

【教育総務課】奨学貸付金／私立高等学校教育振興費補助金

【学務健康課】小・中学校就学援助事業／私立幼稚園教材費補助金／障がい児幼児教育事業費補助金／小・中学校特別支援教育奨励費補助金／特別支援教育支援員配置事業／小・中学校通学費補助金／スクールバス運行／多子家族学校給食費支援事業

【教育センター】相談支援（就学支援を含む）／インクルーシブ教育システム推進事業／帰国・外国人児童生徒日本語指導支援事業

④子どもの安全・安心、教育環境の確保

▼児童生徒・保護者の不安や負担、学習環境の向上と教育環境の充実、通学路の安全と地域見守りの醸成、食物アレルギー、緊急対応

【学校整備課】通学路の安全・安心推進事業／小・中学校屋根改修事業／小・中学校屋内運動場暖房機器更新事業／小規模特認校制度

【学務健康課】アレルギー対応食提供事業

【生涯学習課、図書館・郷土文学館運営推進室】学校図書館への支援

⑤子ども・教職員の多忙化の解消

▼部活動、スポーツ少年団、教職員の心身の健康、実技指導者の不足、働き方改革

【教育総務課】学校教職員健康管理事業（産業医健康相談窓口設置、ストレスチェック、メンタルヘルズ相談）

【学校指導課】部活動指導員配置事業／地域スポーツアシスタント事業／部活動の指針

⑥いじめ・問題行動・不登校の未然防止と早期対応

▼子どもの居場所、集団（学校）復帰、いじめ・虐待、ネットトラブル、情報モラル、子どものストレス、教員・保護者の理解と対応、早期対応

【教育センター】フレンドシップ（不登校対策・適応指導教室運営）事業／心の教室相談員配置事業

【学校指導課】未来をつくる子ども育成事業（再掲）／「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例」啓発事業／生徒指導支援事業／情報モラル等啓発事業

⑦学びの環境の充実

▼勉強への意欲、学習状況の把握、英語の教育改革と授業の充実、新たな教育課題、図書館の活用、保護者の理解と共有、人材確保

【学校整備課】ICT活用教育推進事業

【学校指導課】「学ぶ力」向上事業／計画訪問／校内研修支援訪問／弘前市教育委員会教職員研修・講座／英語教育推進事業／外国語活動支援員派遣事業／未来をつくる子ども育成事業（再掲）

【学務健康課】小・中学校学校図書館整備事業／小学校少人数学級拡充事業

2-9. 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針

～地域とともにある学校づくりに向けて～

平成27年8月に「弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針」を策定しました。この基本方針では、児童生徒の良好な教育環境を確保することにより、質の高い義務教育と活力ある教育活動を保障するために、三つの観点で基本的な方向性を示しています。

①「夢を育む独自の教育自立圏の形成」

義務教育9年間を貫く学びと育ちの環境づくりと、地域とともにある学校の実現に向け、これまで以上に学校、家庭、地域、行政が連携、協働し、義務教育9年間を見通した仕組みづくりや取り組みを一層充実させていくために、中学校区を基盤に「教育自立圏」を構築していきます。そして、この教育自立圏内の教育機能の強化を図るために、「小中一貫教育」やコミュニティ・スクールと地域コーディネーターを合わせた「地域学校協働システム」を導入します。

②「教育上望ましい集団活動が実践できる環境の整備」

少人数の学校の場合には、児童生徒に対してきめ細かな指導ができるよさがあります。一方で、ある程度の人数がいる学校の場合には、一定の集団規模が確保されることで多様な人間関係を構築する力を身につけさせることができ、お互いに切磋琢磨できる環境の中で活動意欲や社会性が育ちやすいなどのよさがあります。

このように、双方で様々なメリットはありますが、教育委員会では子どもたちの教育環境には、適正な教員数を確保し、集団の中で学ぶことができるように環境を整えていくことが必要であると考えています。このことから、小学校では1学級33人の少人数学級編制を維持しつつ学年1学級以上、中学校では学年2学級以上の学級数を目指し、あらゆる方策を講じていきます。なお、地域の事情や地理的条件などにより、このような環境づくりが難しい学校につきましては、保護者や地域と十分に話し合いながら進めていきます。

③「安全・安心な環境の整備」

通学区域について生じる課題は、保護者の意見や地域の実態を十分把握しながら、通学路の安全の確保や小学校と中学校の連携など、様々な観点から総合的に検討し、必要に応じて通学区域などを見直します。

校舎の改修や更新については、築年数が経過し老朽化の進行も多く見られることから、児童生徒が安全且つ安心して学習することができるよう、危険箇所の改修を進めていきます。

また、大規模な改修や更新を伴う整備については、ファシリティマネジメントの考え方を踏まえながら進めていきます。

これまで、基本方針と併せて作成した「各中学校区の検討課題と対応案」をたたき台にしながら各中学校区又は各小学校区での地域意見交換会を開催し、保護者や地域住民との意見交換を行ってきました。

なお、各中学校区の検討課題と対応案では、検討する目安として期間を三つに分類しています。

- 【短期】 3年以内に検討する課題
- 【中期】 6年以内に検討する課題
- 【長期】 長期的視点から今後検討する課題

◆ 主な検討内容

○ 全市中学校区共通の検討課題と対応案

- 【短期】 ・ 中学校区を基盤とした教育自立圏の形成
～小中一貫教育システム・学校支援システムの構築～
・ I C T の整備及び教員の研修

○ 個別の検討課題と対応案（中学校区ごとに異なる課題）

- 【短期】 ・ 5つの中学校区（7小学校）の統合案
・ 通学区域と学区外就学許可基準の対象地域の見直し
・ 中学校における教員の免許教科外の指導の解消及び合同授業の実施
- 【中期】 ・ 施設一体型小中一貫校開設の検討
- 【長期】 ・ 中学校区再編の必要性の検討

2-10. ひろさき教育創生市民会議

弘前市が目指すべき教育の姿や施策の方向性、子どもの育ちと学びを推進する教育システムに関することなどについて協議します。また、協議した内容については、教育委員会事務局で検討し、取組が可能なものは施策に反映していきます。

更に、「いじめ防止対策推進法」施行を受け、ひろさき教育創生市民会議を、国で定める「いじめ問題対策連絡協議会」に位置づけ、いじめや虐待の未然防止についても話し合うこととしています。

<令和2年度 開催実績>

開催日	会場	出席者数 (欠席者数)	会議の議題
令和2年 7月16日(木)	旧弘前偕行社	26人 (4人)	・ Withコロナ時代 教育はどうあるべきか

2-11. 教育費予算（当初予算）

（1）一般会計予算

○歳入予算

（単位：千円、％）

款 別	令和3年度		令和2年度		対前年度比	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1 市税	18,793,017	24.6	19,706,594	25.4	△ 913,577	△ 4.6
2 地方譲与税	587,000	0.8	601,000	0.8	△ 14,000	△ 2.3
3 利子割交付金	12,000	0.0	21,000	0.0	△ 9,000	△ 42.9
4 配当割交付金	34,000	0.1	32,000	0.0	2,000	6.3
5 株式等譲渡所得割交付金	34,000	0.1	17,000	0.0	17,000	100.0
6 法人事業税交付金	93,000	0.1	116,000	0.1	△ 23,000	△ 19.8
7 地方消費税交付金	4,078,000	5.3	4,127,000	5.3	△ 49,000	△ 1.2
8 ゴルフ場利用税交付金	5,000	0.0	5,000	0.0	0	0.0
9 環境性能割交付金	31,000	0.0	51,000	0.1	△ 20,000	△ 39.2
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	300	0.0	300	0.0	0	0.0
11 地方特例交付金	262,000	0.4	118,000	0.2	144,000	122.0
12 地方交付税	18,930,000	24.8	18,840,000	24.3	90,000	0.5
13 交通安全対策特別交付金	23,000	0.0	25,000	0.0	△ 2,000	△ 8.0
14 分担金及び負担金	326,804	0.4	360,787	0.5	△ 33,983	△ 9.4
15 使用料及び手数料	1,255,995	1.6	1,294,773	1.7	△ 38,778	△ 3.0
16 国庫支出金	14,856,580	19.4	15,006,490	19.4	△ 149,910	△ 1.0
17 県支出金	5,687,917	7.4	5,953,303	7.7	△ 265,386	△ 4.5
18 財産収入	66,062	0.1	63,936	0.1	2,126	3.3
19 寄附金	747,955	1.0	322,115	0.4	425,840	132.2
20 繰入金	1,507,861	2.0	1,684,644	2.2	△ 176,783	△ 10.5
21 繰越金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
22 諸収入	2,781,809	3.6	2,700,058	3.5	81,751	3.0
23 市債	6,266,700	8.2	6,334,000	8.2	△ 67,300	△ 1.1
歳 入 合 計	76,480,000	100.0	77,480,000	100.0	△ 1,000,000	△ 1.3

○歳出予算

（単位：千円、％）

款 別	令和3年度		令和2年度		対前年度比	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1 議会費	421,380	0.6	440,525	0.6	△ 19,145	△ 4.3
2 総務費	5,868,746	7.7	5,792,538	7.5	76,208	1.3
3 民生費	33,352,117	43.6	33,391,697	43.1	△ 39,580	△ 0.1
4 衛生費	5,978,038	7.8	6,945,734	9.0	△ 967,696	△ 13.9
5 労働費	64,304	0.1	67,997	0.1	△ 3,693	△ 5.4
6 農林水産業費	1,634,555	2.1	1,666,557	2.1	△ 32,002	△ 1.9
7 商工費	4,015,859	5.2	3,545,054	4.6	470,805	13.3
8 土木費	7,108,926	9.3	7,384,975	9.5	△ 276,049	△ 3.7
9 消防費	2,526,365	3.3	2,578,569	3.3	△ 52,204	△ 2.0
10 教育費	6,952,701	9.1	7,409,148	9.5	△ 456,447	△ 6.2
11 災害復旧費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
12 公債費	8,505,009	11.1	8,205,206	10.6	299,803	3.7
13 予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	76,480,000	100.0	77,480,000	100.0	△ 1,000,000	△ 1.3

(2) 教育費項目別予算

(単位：千円、%)

区 分	令和3年度		令和2年度		対前年度比	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	76,480,000	—	77,480,000	—	△ 1,000,000	△ 1.3
教育費 (一般会計に占める割合)	6,952,701 (9.1)	100.0	7,409,148 (9.5)	100.0	△ 456,447	△ 6.2
1. 教育総務費	865,231	12.4	909,035	12.3	△ 43,804	△ 4.8
1 教育委員会費	6,457	0.1	6,314	0.1	143	2.3
2 事務局費	410,064	5.9	488,115	6.6	△ 78,051	△ 16.0
3 教育指導費	211,545	3.0	224,575	3.0	△ 13,030	△ 5.8
4 教育センター費	237,165	3.4	190,031	2.6	47,134	24.8
2. 小学校費	1,118,134	16.1	1,220,428	16.5	△ 102,294	△ 8.4
1 学校管理費	965,563	13.9	1,031,902	13.9	△ 66,339	△ 6.4
2 教育振興費	81,712	1.2	67,352	0.9	14,360	21.3
3 学校建設費	70,859	1.0	121,174	1.6	△ 50,315	△ 41.5
3. 中学校費	601,141	8.6	933,083	12.6	△ 331,942	△ 35.6
1 学校管理費	520,157	7.5	460,061	6.2	60,096	13.1
2 教育振興費	75,945	1.1	74,640	1.0	1,305	1.7
3 学校建設費	5,039	0.1	398,382	5.4	△ 393,343	△ 98.7
4. 社会教育費	1,989,485	28.6	1,936,058	26.1	53,427	2.8
1 社会教育総務費	249,315	3.6	232,852	3.1	16,463	7.1
2 文化財保護費	307,184	4.4	326,277	4.4	△ 19,093	△ 5.9
3 公民館費	288,223	4.1	320,660	4.3	△ 32,437	△ 10.1
4 図書館費	311,507	4.5	283,582	3.8	27,925	9.8
5 博物館費	185,616	2.7	186,149	2.5	△ 533	△ 0.3
6 文化会館費	249,632	3.6	175,320	2.4	74,312	42.4
7 郷土文学館費	15,859	0.2	15,859	0.2	0	0.0
8 市民会館費	147,112	2.1	132,769	1.8	14,343	10.8
9 市民文化交流館費	61,784	0.9	59,795	0.8	1,989	3.3
10 美術館費	173,253	2.5	202,795	2.7	△ 29,542	△ 14.6
5. 保健体育費	2,378,710	34.2	2,410,544	32.5	△ 31,834	△ 1.3
1 保健体育総務費	193,879	2.8	207,720	2.8	△ 13,841	△ 6.7
2 体育施設費	730,941	10.5	765,851	10.3	△ 34,910	△ 4.6
3 学校保健費	115,931	1.7	114,290	1.5	1,641	1.4
4 学校給食総務費	744,797	10.7	716,316	9.7	28,481	4.0
5 学校給食材料費	593,162	8.5	606,367	8.2	△ 13,205	△ 2.2

3. 学校教育

3-1. 市立小・中学校施設一覧	23
3-2. 児童・生徒、園児数一覧	25
3-3. 教育自立圏構築推進事業	28
3-4. ICT活用教育推進事業	29
3-5. 小規模特認校	30
3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要	30
3-7. 計画訪問の概要	31
3-8. 校内研修支援訪問の概要	32
3-9. 学力に関する調査の実施について	33
3-10. 教職員研修一覧	34
3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧	41
3-12. フレンドシップルーム	42
3-13. こども悩み相談電話	42
3-14. 心の教室相談員活動状況	43
3-15. スクールカウンセラーの派遣について	43
3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数	44
3-17. 幼児ことばの教室	45
3-18. 特色ある学校一覧	45
3-19. 外国語指導助手（ALT）及び外国語活動支援員活用状況	47
3-20. 就学・就園援助事業	48
3-21. 中学校卒業後の状況	49
3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値	50
3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値	51
3-24. 疾病・異常被患率	53
3-25. 学校給食	57
3-26. 学校体育施設開放状況	59

3-1. 市立小・中学校施設一覧（令和3年5月1日現在）

○小学校

学校名	所在地・電話	児童数	学級数	教職員数	施設面積（㎡）	創立年月日
1 自得小学校	鬼沢字菖蒲沢 109-4 98-2221	72	8	15	校舎 2,152 屋体 559 土地 7,941	明治9年6月7日
2 高杉小学校	高杉字神原 7-1 95-2014	149	8	14	校舎 3,412 屋体 915 土地 18,125	昭和38年4月1日
3 船沢小学校	細越字早稲田 42 96-2120	93	7	14	校舎 2,579 屋体 589 土地 13,779	明治20年5月7日
4 三省小学校	中崎字野脇 142-2 95-2219	38	4	9	校舎 1,884 屋体 587 土地 13,135	明治20年7月15日
5 致遠小学校	浜の町北一丁目 7-1 34-3251	363	15	24	校舎 5,869 屋体 1,488 土地 30,425	明治20年5月26日
6 城東小学校	大久保字西田 105-40 32-4054	272	15	23	校舎 4,592 屋体 1,098 土地 23,763	昭和32年10月1日
7 福村小学校	福村一丁目 1-1 27-6679	352	15	26	校舎 4,676 屋体 707 土地 26,940	明治9年10月30日
8 豊田小学校	豊田一丁目 4-1 27-7820	332	15	24	校舎 3,900 屋体 1,160 土地 23,647	明治9年9月9日
9 堀越小学校	門外一丁目 3-3 27-4869	355	14	25	校舎 4,932 屋体 1,143 土地 20,697	明治18年6月1日
10 文京小学校	中野一丁目 1-1 32-5866	255	14	25	校舎 5,138 屋体 1,184 土地 18,643	昭和39年4月1日
11 千年小学校	小栗山字川合 119-7 87-2012	288	13	21	校舎 3,538 屋体 683 土地 14,628	明治9年9月9日
12 大和沢小学校	狼森字天王 12-1 87-2234	45	6	12	校舎 2,034 屋体 858 土地 20,246	昭和33年4月1日
13 小沢小学校	大開二丁目 5-1 88-3016	259	11	18	校舎 4,814 屋体 1,200 土地 24,176	明治9年9月19日
14 青柳小学校	悪戸字村元 7-2 32-4600	42	4	9	校舎 1,990 屋体 707 土地 13,230	明治9年8月23日
15 東目屋小学校	桜庭字清水流 39 86-2011	53	7	13	校舎 3,003 屋体 569 土地 11,100	昭和5年11月27日
16 和徳小学校	代官町 107-3 32-0725	240	12	20	校舎 4,855 屋体 1,267 土地 18,298	明治7年1月8日
17 時敏小学校	宮園一丁目 5-1 34-3255	381	17	29	校舎 6,509 屋体 1,195 土地 24,603	明治7年4月10日
18 城西小学校	新町 236-1 32-0247	199	11	18	校舎 4,238 屋体 1,105 土地 20,138	明治16年10月1日
19 第三大成小学校	富田町 47 32-2846	294	16	26	校舎 4,880 屋体 1,111 地域 174 土地 17,826	昭和30年4月1日
20 朝陽小学校	在府町 36 32-3647	161	10	16	校舎 3,915 屋体 1,093 土地 13,897	明治6年10月1日
21 桔梗野小学校	桔梗野二丁目 21 32-4078	275	15	25	校舎 4,312 屋体 734 土地 21,739	昭和24年9月1日
22 石川小学校	石川字庄司川添 19-1 92-2110	145	8	16	校舎 3,536 屋体 907 土地 29,015	明治10年11月30日
23 西小学校	茜町三丁目 2-1 34-1335	145	9	20	校舎 3,993 屋体 775 土地 19,442	昭和47年4月1日
24 松原小学校	松原東二丁目 17 87-5900	225	10	17	校舎 4,138 屋体 980 土地 18,840	昭和54年4月1日
25 東小学校	城東中央五丁目 6-1 27-1588	356	16	25	校舎 4,682 屋体 994 土地 22,132	昭和57年4月1日
26 北小学校	青山三丁目 15-1 33-6780	276	15	23	校舎 5,575 屋体 1,093 地域 150 土地 22,475	平成3年4月1日
27 大成小学校	御幸町 13-1 32-2591	264	15	28	校舎 5,457 屋体 1,126 地域 203 土地 15,199	平成14年4月1日
28 裾野小学校	十面沢字轡 293 99-7131	68	7	13	校舎 2,891 屋体 911 土地 32,560	平成28年4月1日

学 校 名	所在地・電話	児童数	学級数	教職員数	施 設 面 積 (㎡)	創 立 年 月 日	
29	新和小学校	青女子字桜苺 292-4 73-2673	155	9	17	校舎 2,908 屋体 926 土地 19,635	令和3年4月1日
30	岩木小学校	五代字前田 451 82-3008	449	20	33	校舎 7,075 屋体 1,533 土地 50,802	昭和47年4月1日
31	常盤野小学校	常盤野字湯の沢 45-4 83-2047	13	3	7	校舎 1,052 屋体 139 土地 17,167	昭和27年3月31日
32	相馬小学校	黒滝字二ノ松本 2-4 84-3107	109	8	14	校舎 3,614 屋体 1,193 土地 26,253	昭和52年4月1日
計			6,723	357	619	校舎 128,143 屋体 30,529 地域 527 土地 670,496	

○中学校

学 校 名	所在地・電話	生徒数	学級数	教職員数	施 設 面 積 (㎡)	創 立 年 月 日	
1	新和中学校	種市字小島 57-2 73-2276	75	5	15	校舎 3,363 屋体 708 武道場 350 土地 22,577	昭和22年4月21日
2	船沢中学校	富栄字浅井名 1 96-2130	41	5	15	校舎 2,325 屋体 747 武道場 352 地域 205 土地 24,973	昭和22年4月21日
3	東目屋中学校	桜庭字清水流 63-3 86-2015	46	5	16	校舎 2,601 屋体 712 武道場 350 土地 18,030	昭和22年4月1日
4	第一中学校	和徳町 363-13 32-3949	572	20	41	校舎 8,863 屋体 1,544 武道場 350 地域 210 土地 32,154	昭和22年4月1日
5	第二中学校	平岡町 72 32-4607	396	15	34	校舎 6,682 屋体 1,524 武道場 450 地域 251 土地 31,597	昭和22年4月22日
6	第三中学校	豊原一丁目 3-3 32-2361	426	18	43	校舎 7,623 屋体 1,513 武道場 426 地域 329 土地 43,988	昭和22年4月22日
7	第四中学校	樹木五丁目 2-6 32-5244	375	14	32	校舎 7,020 屋体 1,500 武道場 351 地域 198 土地 32,454	昭和22年4月1日
8	第五中学校	川先二丁目 4-1 27-3064	376	15	31	校舎 4,559 屋体 1,278 武道場 350 地域 290 土地 31,654	昭和41年4月1日
9	石川中学校	石川字庄司川添 19-1 92-3310	66	3	13	校舎 3,243 屋体 740 武道場 350 土地 24,757	昭和22年4月22日
10	北辰中学校	高杉字五反田 191 95-2019	106	5	15	校舎 2,857 屋体 697 武道場 350 土地 22,835	昭和44年4月1日
11	裾野中学校	十面沢字湯ヶ森 40 93-2219	28	3	11	校舎 2,614 屋体 735 武道場 350 土地 19,251	昭和57年4月1日
12	南中学校	原ヶ平字山中 20-13 88-1441	297	12	28	校舎 5,809 屋体 1,319 武道場 351 地域 203 土地 28,462	昭和59年4月1日
13	東中学校	末広三丁目 2-1 26-0575	350	12	32	校舎 5,355 屋体 1,293 武道場 338 地域 200 土地 29,976	平成4年4月1日
14	津軽中学校	五代字早稲田 478 82-3004	250	10	23	校舎 6,024 屋体 1,784 武道場 470 土地 34,548	昭和24年3月19日
15	常盤野中学校	常盤野字湯の沢 45-4 83-2047	8	2	5	校舎 1,877 屋体 901 土地 (小学校地内に併設)	昭和27年3月31日
16	相馬中学校	紙漉沢字山越 48 84-2312	72	5	15	校舎 3,708 屋体 1,259 武道場 352 地域 957 共同 225 土地 22,778	昭和22年3月29日
計			3,484	149	369	校舎 74,523 屋体 18,254 武道場 5,540 地域 2,843 共同 225 土地 420,034	

注1：教職員数は学校基本調査による。(講師を含む。)

注2：施設面積は施設台帳による。

3-2. 児童・生徒、園児数一覧（令和3年5月1日現在）

○小学校

（単位：学級、人）

区 分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
1	自得小学校	学級数	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	10	9	9	10	15	14	5
2	高杉小学校	学級数	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	25	21	24	23	26	22	8
3	船沢小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	7
		児童数	16	11	16	12	17	20	1
4	三省小学校	学級数	1	複	1	複	1	複	4
		児童数	5	3	8	7	4	10	1
5	致遠小学校	学級数	2	3	2	2	2	2	15
		児童数	51	69	53	65	63	52	10
6	城東小学校	学級数	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	47	41	44	47	42	41	10
7	福村小学校	学級数	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	51	62	51	50	58	67	13
8	豊田小学校	学級数	2	2	1	2	2	4	15
		児童数	48	55	41	56	46	63	23
9	堀越小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	14
		児童数	66	49	45	59	57	70	9
10	文京小学校	学級数	2	2	1	1	1	5	14
		児童数	39	39	37	35	31	51	23
11	千年小学校	学級数	2	2	2	2	2	1	13
		児童数	43	50	50	42	55	44	4
12	大和沢小学校	学級数	1	1	複	1	複	2	6
		児童数	5	4	6	9	6	8	7
13	小沢小学校	学級数	2	1	2	2	1	2	11
		児童数	51	30	49	48	38	37	6
14	青柳小学校	学級数	1	1	1	複	1	複	4
		児童数	8	8	5	8	7	6	0
15	東目屋小学校	学級数	1	1	1	複	1	2	7
		児童数	6	6	5	10	11	10	5
16	和徳小学校	学級数	1	2	1	1	1	4	12
		児童数	33	47	30	39	36	43	12
17	時敏小学校	学級数	3	2	2	2	2	4	17
		児童数	67	64	54	60	56	55	25
18	城西小学校	学級数	2	1	1	1	1	4	11
		児童数	38	35	22	28	26	33	17
19	第三大成小学校	学級数	2	2	1	2	2	5	16
		児童数	49	47	31	46	44	55	22
20	朝陽小学校	学級数	1	1	1	1	1	4	10
		児童数	26	24	21	24	27	26	13
21	桔梗野小学校	学級数	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	42	43	41	49	42	42	16

区 分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	
22	石川小学校	学級数	1	1	1	1	1	2	8	
		児童数	13	21	27	24	31	18	11	145
23	西小学校	学級数	1	1	1	1	1	3	9	
		児童数	23	22	16	23	25	28	8	145
24	松原小学校	学級数	2	2	1	1	1	2	10	
		児童数	42	36	37	34	37	30	9	225
25	東小学校	学級数	2	2	2	2	3	2	3	16
		児童数	61	54	44	51	74	57	15	356
26	北小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	48	40	44	41	49	43	11	276
27	大成小学校	学級数	2	1	2	2	2	2	4	15
		児童数	40	35	41	40	47	45	16	264
28	裾野小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	1	7
		児童数	8	11	11	12	13	12	1	68
29	新和小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	3	9
		児童数	19	33	19	17	29	22	16	155
30	岩木小学校	学級数	2	3	3	3	3	2	4	20
		児童数	61	77	87	68	71	65	20	449
31	常盤野小学校	学級数	1	複	1	複	1	複	0	3
		児童数	3	2	3	2	1	2	0	13
32	相馬小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	16	22	11	24	11	20	5	109
市立小学校計		学級数	50	47	44	43	46	44	83	357
		児童数	1,060	1,070	982	1,063	1,095	1,111	342	6,723
弘前大学教育学部 附属小学校		学級数	2	3	3	3	3	3	0	17
		児童数	69	87	102	91	79	102	0	530
小 学 校 計		学級数	52	50	47	46	49	47	83	374
		児童数	1,129	1,157	1,084	1,154	1,174	1,213	342	7,253

注1：附属小学校は、普通学級17学級に加え複式学級3学級あり。

注2：「特別支援」とは特別支援学級のことであり、「知的障害」「難聴」「自閉症・情緒障害」「病弱・身体虚弱」「弱視」「肢体不自由」がある。

○中学校

(単位：学級、人)

区 分		1年	2年	3年	特別支援	計	
1	新和中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	23	30	19	3	75
2	船沢中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	13	13	13	2	41
3	東目屋中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	17	17	10	2	46
4	第一中学校	学級数	6	5	5	4	20
		生徒数	182	184	189	17	572
5	第二中学校	学級数	4	4	4	3	15
		生徒数	121	131	132	12	396
6	第三中学校	学級数	5	3	4	6	18
		生徒数	135	109	157	25	426

区 分		1 年	2 年	3 年	特別支援	計	
7	第四中学校	学級数	4	3	4	3	14
		生徒数	124	112	126	13	375
8	第五中学校	学級数	4	3	4	4	15
		生徒数	117	112	132	15	376
9	石川中学校	学級数	1	1	1	0	3
		生徒数	20	19	27	0	66
10	北辰中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	32	36	31	7	106
11	裾野中学校	学級数	1	1	1	0	3
		生徒数	13	7	8	0	28
12	南中学校	学級数	4	3	3	2	12
		生徒数	108	84	101	4	297
13	東中学校	学級数	4	3	3	2	12
		生徒数	111	115	116	8	350
14	津軽中学校	学級数	3	3	3	1	10
		生徒数	69	95	85	1	250
15	常盤野中学校	学級数	1	1	複	0	2
		生徒数	3	3	2	0	8
16	相馬中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	25	19	25	3	72
市立中学校計		学級数	42	35	37	35	149
		生徒数	1,113	1,086	1,173	112	3,484
弘前大学教育学部 附属中学校		学級数	4	5	5	0	14
		生徒数	126	164	163	0	453
私 立	弘前学院 聖愛中学校	学級数	1	1	1	0	3
		生徒数	21	25	28	0	74
中 学 校 計		学級数	47	41	43	35	166
		生徒数	1,260	1,275	1,364	112	4,011

○幼稚園園児数（幼稚園型認定こども園を含む）

（単位：人）

区 分		満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
弘前大学教育学部附属幼稚園		0	14	15	22	51
私 立	柴田幼稚園（認定こども園）	1	30	35	45	111
	弘前文化学院文化幼稚園	3	43	50	42	138
	弘前カトリック幼稚園	0	8	8	10	26
	明星幼稚園	0	11	16	12	39
	養生幼稚園	2	21	33	21	77
	弘前明の星幼稚園	0	7	8	11	26
	若草幼稚園	2	2	7	5	16
	ひばり幼稚園（認定こども園）	0	12	13	10	35
	弘前みなみ幼稚園（認定こども園）	2	14	21	20	57
園 児 数 合 計		10	162	206	198	576

3-3. 教育自立圏構築推進事業

(1) 教育自立圏構築推進事業とは

「小中一貫教育」(※1) 及び、コミュニティ・スクール(※2) と地域コーディネーター(※3) を合わせた「地域学校協働システム」(※4) を具体的な手段として、中学校区を基盤とした自立的で持続可能な教育機能を有した圏域「教育自立圏(※5)」を構築します。

※1…小中一貫教育とは、小中連携教育のうち、小・中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、体系的な教育を目指す教育です。

※2…保護者や地域の住民が一定の権限と責任を持って学校運営に参画する「学校運営協議会」を設置している学校を指します。

※3…様々な学校支援の活動や学校と地域の交流活動に向け、学校と地域の連絡・調整をします。

※4…コミュニティ・スクールと地域コーディネーターを組み合わせ、学校と地域が連携・協働して、子どもたちの学びと育ちを支えていく仕組みです。

※5…弘前市教育委員会の造語です。学校・家庭・地域が各々の役割と責任をもって連携・協働し、子どもの健やかな成長に向かって主体的に関わっていく、自立的・持続可能な教育機能を有した圏域(中学校区)を意味したものです。

(2) 教育自立圏構築のイメージ



3-4. ICT活用教育推進事業

当市ではこれまで、ICT活用教育として、子どもたちのコンピュータ操作方法の習得、情報活用能力の育成などを行ってきましたが、今後は更に、ICTの活用を視点とした授業改善・授業づくりが求められています。

そこで、教育委員会では、平成26年度に調査研究を行い、「よくわかる授業づくり」と「どの子ども共に学べる環境づくり」を目指し、ICT活用教育推進事業に取り組むこととしました。

この事業では、実物投影機・プロジェクター・教員用タブレット型端末に校内無線LANをセットにした『「弘前式」ICT3点セット』を全ての教室に整備し、インクルーシブ教育の理念を基に、無理負担なく、ツールとして日常的にICT機器を活用できるよう、ICT支援員によるサポートを受けながら、ICT活用授業に取り組むことで、目指す姿に近づくことを狙いとしています。

さらに、令和2年度にはGIGAスクール構想^(※)の実現に向け、児童生徒1人1台端末および校内通信ネットワークの整備を行いました。

※GIGAスクール構想とは、子どもたちが、校内のどこにいてもICTを活用することで、子どもたち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境を実現することを指します。

【取組状況】

<平成27年度>

- ・モデル校による調査研究の実施及びICT活用推進モデルルームの開設

モデル校：弘前市立大成小学校、相馬小学校、第三中学校、相馬中学校

整備状況：「弘前式」ICT3点セット 50セット

大成小学校 16セット 相馬小学校 9セット

第三中学校 18セット 相馬中学校 3セット

モデルルーム 4セット

ICT支援員：2名配置。授業支援のほか、教材作成、授業提案などを実施

※民間からの寄付金を財源として、常盤野小中学校教育環境整備等事業として「弘前式」ICT3点セット等の整備やICT支援員による支援を実施

<平成28年度>

- ・モデル校による調査研究の実施（2年目）

- ・モデル校以外の全ての学校に、実物投影機及び電子黒板機能付きプロジェクターを学級数の1/3の割合で整備（179セット）

<平成29年度>

- ・市立全小・中学校で整備したICT機器を活用した授業を実践
- ・これまで整備したICT機器に関する効果測定を業務委託により実施

※ひろさき地方創生パートナー企業制度により民間企業から事業提案を受けて、児童1人につき1台のタブレット型端末を活用した授業実践に取り組む、「次世代のひろさきICT活用教育チャレンジプロジェクト」を高杉小学校、文京小学校、千年小学校をモデル校として実施

<平成30年度>

- ・市立全小・中学校で整備したICT機器を活用した授業を実践
- ・平成29年度に引き続き「次世代のひろさきICT活用教育チャレンジプロジェクト」を実施
- ・全国ICT教育首長協議会が民間企業の協力を得て実施する「Microsoft Education」ステップモデル校プロジェクトに第三大成小学校が参加

<令和元年度>

- ・平成28年度に引き続き実物投影機及び短焦点プロジェクターを整備（303セット）
- ・民間企業と無線LAN環境に関する調査研究を千年小学校で実施
- ・教育用端末の更新 Windows10 1,600台

<令和2年度>

- ・「GIGAスクール構想」の実現に向けた学校コンピュータ等整備事業により児童生徒1人1台端末を整備 Chromebook 9,498台（うち予備機500台）
- ・市内の小・中学校に校内無線LAN環境を整備

3-5. 小規模特認校

小規模特認校制度は、特色ある教育環境の小規模校で学びたい子どもたちが、通学区域外の市内のどこからでも就学ができる制度のことです。本市では、県内の小学校では初めて、また中学校では2例目となるこの制度を平成30年4月から常盤野小・中学校へ導入しています。

常盤野小・中学校は、豊かな自然に恵まれ、子どもの成長に欠かせないさまざまな体験活動を展開できる環境にあることや市内で唯一小学校と中学校が同じ校舎にあり、日ごろから学年の枠をこえた児童生徒の交流があることなどが大きな特色となっています。令和3年度は小学生12名、中学生5名の計17名がこの制度により就学しています。

3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要（令和2年度）

(1) 趣旨

弘前市の将来を担う子どもたちの育成に寄与するため、学習指導要領で求められている資質・能力の育成に向けた弘前市立小・中学校の取組について、予算の範囲内においてその経費を支援する。

(2) 対象事業種

学校が行う下記の教育活動とする。

- ① 「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた事業
- ② 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成に関する事業
- ③ カリキュラム・マネジメントに関する事業
- ④ 小中一貫教育に関する事業
- ⑤ その他

(3) 主な現状と課題

- ・ 小学校20校の24事業、中学校14校の19事業について支援を決定した。
- (新型コロナウイルス感染症対策の影響により、申請後に事業内容が一部中止・変更となった事業もある)

対象事業種	事業数	主な事業概要
①	8	・ 校内研修の充実 (外部講師を招聘した研修会の実施) (授業実践発表会の実施)
②	14	・ 地域の人材を講師に招聘して行う体験的な活動の充実 (りんご栽培・米づくり・野菜栽培及び販売)(こぎん刺し・ねふた絵・津軽塗等の伝統工芸)(登山囃子・津軽三味線等の伝統文化)(生け花・茶道等の文化芸術)(地域の歴史・祭り)(郷土学習) ・ 現代的な諸課題に対応した取組の充実 (防災学習・平和学習)(プログラミング教育)(いのちの教育)(学校図書館の整備と充実)(キャリア教育)
③	5	・ 体験的な地域学習を教科等横断的に、学校のカリキュラムに位置付けた取組
④	12	・ 小中合同の授業及び交流活動の実施 (情報モラル教室・地域清掃活動・あいさつ運動・学校農園体験・防災訓練・鑑賞教室・ボランティア・体験入学・合同自然教室・公開授業・乗り入れ授業等) ・ 連絡協議会等の開催
⑤	4	・ 地域素材の教材化 等

3-7. 計画訪問の概要（令和2年度）

（1）訪問の趣旨

計画訪問は、弘前市教育委員会の学校教育指導の方針と重点を踏まえ、教育課程、学習指導、生徒指導など学校教育指導について学校と連携しながら一層の充実を図るために、指導主事が計画的に学校を訪問し、指導・助言をするものである。

（2）訪問実績

小学校 …… 27校実施、7校中止（うち1校は諸表簿点検のみ実施）

中学校 …… 14校実施、2校中止

（3）学校運営説明、諸表簿点検結果

- ・学校運営説明では、校長の経営理念に基づいた今年度の運営方針、重点事項、学校教育課題とその解決、学力向上等について、具体的に丁寧な説明があった。
- ・R-PDCAサイクルに基づき、実態把握、分析を丁寧に行い、日々の教育活動の改善、実践に生かす体制が多く学校でとられていた。
- ・諸計画、表簿については、全体的によく整備されていた。また、教育課程の届出書の指導の方針は、全ての学校で学校要覧に掲載され、多くの学校で各分掌の指導の方針との整合性が図られていた。

（4）授業参観における効果的な取組（観点別）と課題

■観点①「ねらいを明確にして子どもの課題意識を高め、学習の見通しをもたせている。」

- ・1時間の授業で何をを目指すのか、ゴールは何かを児童生徒が分かるようにめあてを明示していた。
- ・児童生徒との対話を生かし、ねらいが焦点化された簡潔なめあてを設定していた。
- ・選択可能な課題、多様な考えにつながる課題を段階的に追加するなどして場面転換を図り課題意識を高めていた。

■観点②「友達同士等で対話し、共に考える場面を取り入れている。」

- ・対話する必然性をもたせ、話し合い活動の目的を明確にしていた。
- ・個で考える場、折り合いをつける場を保障していた。
- ・ICT機器やミニ黒板、ホワイトボードなどを活用しながら、思考ツール等を用いて考えを可視化させることで、話し合い活動の活性化と全体での共有化を図っていた。

■観点③「授業のまとめや振り返りを着実にやっている。」

- ・間違いやうまくいかなかったことを価値付けることによって児童生徒の意欲や深い学びを生み出していた。
- ・自己の変容を意識させるような振り返りを行っていた。
- ・振り返りでは、児童生徒の様々な考えを共有することで、自分の経験や学びに重ね、違う視点に気付かせていた。

■観点④「一人一人の個性や特性を生かす働きかけを行っている。」

- ・失敗を許容し、児童生徒自身が試行錯誤するところに個性の伸長を見いだしていた。
- ・作業等が遅い児童生徒の立場に立った配慮をしたり、集中できていない児童生徒に役割を与えたりなど、それぞれの授業参加への働きかけを工夫していた。
- ・多様な子どもへの対応のために、声のトーンや話すリズムを変える、言葉の量や表現を吟味するなどの配慮をしていた。

◇課題

自己の学習活動を振り返って次につなげることを意識させるようなまとめや振り返りを着実に行う必要がある。そのためには、児童生徒自身に学習課題の解決に向けた学習の見通しをもたせること、加えて、多様な考えに触れることのできる対話場面を取り入れることに留意する必要がある。

3-8. 校内研修支援訪問の概要（令和2年度）

(1) 延べ訪問総数 45件（小教研、中教研等の要請19件を除く）

内訳 ○講義・演習等学習会の総数 小学校 7件 中学校 7件
 ○授業研究・協議会の総数 小学校 22件 中学校 9件

【表 研修教科・領域等要請訪問数】

	国語	社会	算数 数学	理科	生活	外国語 英語	音楽	図工 美術	技術 家庭	保健 体育	道徳	特活	総合	特別 支援	その他
小学校	3	1	10	1	0	1	0	0	0	0	2	3	1	2	5
中学校	0	3	0	1		3	0	0	1	0	1	0	0	0	7

(2) 各校の校内研修の現状等について

①研究主題について

研究主題や副題に「自ら、主体的、進んで」等の意欲に関する言葉を用いている学校は35校（小24、中11）、「対話、協働、学び合い、共に」等の人との関わりの言葉を用いている学校は35校（小26、中9）、「分かる・できる、高まる喜び、全員参加、成就感、保障」等の授業における居場所づくりに関する言葉を用いている学校は19校（小11、中8）であった。

また、研究主題の変更は9校、副題の変更は12校であった。最新の教育動向や、市教委の「学校教育指導の方針と最重点」及び「魅力ある学校づくりプラン」に基づいた視点を生かし、学校課題に応じて、変更している学校がみられた。

②研修教科・領域等について

小学校では、国語や算数等の特定の教科を対象にした学校が19校、全領域を対象にした学校が15校であった。中学校では、特定の教科・領域等を対象にした学校は無く、全教科又は、全領域を対象にした学校が16校であった。

中学校において対象教科等を広げ、学び方の研究に取り組む傾向が続いている。

③要請事項について

新学習指導要領に基づいた視点、市教委の「学校教育指導の方針と最重点」及び「魅力ある学校づくりプラン」に基づいた視点（授業づくり・集団づくり、授業における居場所づくり等）、各学校の研究主題に基づいた視点、現職教育の視点についての講義及び研究授業への指導・助言が多く行われた。具体的には、「主体的・対話的で深い学び」「学び合い」「まとめと振り返り」などの視点に基づく授業改善を目指した授業研究、「学習評価の在り方」「ICTの活用」についての講義や演習が多く行われた。

④研究協議会について

授業前に示された観点に沿って参観し、話合いの焦点化を図る学校が増えた。ワークショップ型の協議会が全体の65%を超え、少人数で話し合うことで共通理解が深まり、授業改善の推進につながる事が期待される。

3-9. 学力に関する調査の実施について

- (1) 趣 旨 学力に関する調査を、全市的な規模で実施することによって、学習指導要領における各教科の目標や内容に照らした学習状況を把握し、学習指導上の課題を明らかにする。
- (2) 調査問題 「教研式標準学力検査」
 ※「教研式標準学力検査」は相対評価法による検査であり、学力について全国基準に照らして客観的に把握することができる。また、学習指導要領に準拠しており、各教科の内容に合わせた領域で構成されている。
- (3) 調査対象 弘前市立小学校第5学年、弘前市立中学校第2学年の全児童生徒
- (4) 実施教科 小学校第5学年「国語」「社会」「算数」「理科」
 中学校第2学年「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」
- (5) 実施時期 毎年4月実施（調査問題は前学年の学習内容）
- (6) 令和2年度の調査結果【参考値】
 ※新型コロナウイルス感染症対策に係る臨時休業に伴い、調査対象とした解答設問範囲に、各校によるばらつきがあるため、参考値としている。

- ◆「正答率 (%)」は、全受検者の中で正答者の割合が何%であることを示している。
 ◆「全国比」は、市正答率の全国に対する割合を示している。100が全国平均である。

		正 答 率 (%)		全 国 比
		弘 前 市	全 国	
小学校第5学年 (4年内容)	国 語	54.5	53.1	103
	社 会	60.4	62.3	97
	算 数	59.4	58.6	101
	理 科	65.4	65.7	100
		正 答 率 (%)		全 国 比
		弘 前 市	全 国	
中学校第2学年 (1年内容)	国 語	55.2	53.0	104
	社 会	57.0	55.3	103
	数 学	46.0	48.4	95
	理 科	61.0	58.4	104
	英 語	60.2	62.0	97

3-10. 教職員研修一覧（令和2年度）

○基本研修（悉皆）

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容	
採用・転入事務職員等研修会①② 〈担当〉学務健康課	①4/3(金) 中央公民館岩木館 大研修室 第二中学校 総括事務主幹 竹内 智子 教育総務課 主幹兼総務係長 古川 学 学務健康課 主査 大澤 達哉	令和2年度新規採用事務職員転入事務職員 7人	○学校事務職員としての心構えについて ○弘前市教育委員会の組織について ・弘前市教育委員会の行政機構と各課 かいの主な所管業務 ○弘前市教育委員会文書等管理規程、弘前市教育委員会公印規則について ・公文書取扱の原則、適正管理について ・公文書件名表の作成について ・公印取扱の原則、適正管理について ○市費職員の服務について ・職種別の勤務時間及び休暇等 ○弘前市立小・中学校管理規則について ・学校管理規則の趣旨と概要 ・市への提出書類等について ○学校徴収金等事務取扱要領について ・事務取扱要領の趣旨と概要 ・学校徴収金等の適正管理について ○弘前市立小・中学校における学校事務の学校間連携について ・学校間連携の趣旨と概要	
	②4/17(金) 岩木庁舎 会議室3 学務健康課 主査 大澤 達哉			○弘前市の学校配分子算の執行事務について
学校事務の学校間連携における初任者研修 ①②③④⑤ 〈担当〉学務健康課	①6/24(水) 中央公民館岩木館 大ホール 大成小学校 事務主任 高谷 真由美 豊田小学校 事務主任 佐藤 百合子	平成30～令和2年度新規採用事務職員転入事務職員等 7人	○学校徴収金について ○学校給食費会計について	
	②8/3(月) 中央公民館岩木館 視聴覚室 岩木小学校 総括事務主幹 佐藤 ゆかり 堀越小学校 事務主幹 大平 恒 船沢中学校 事務主幹 長濱 和佳子			○文書の管理について ○公印の管理について ○旅行命令から旅費支給までの流れについて ○学校予算・給与支給の流れについて
	③9/24(木) 岩木庁舎 会議室3 新和小学校 総括事務主幹 八木橋 靖子 第二中学校 総括事務主幹 竹内 智子			○就学援助・特別支援教育就学奨励費申請から支給までの流れ ○施設管理（備品・図書）の流れ
	④11/12(木) 岩木庁舎 会議室3 第一中学校 事務主幹 山内 涼			○服務関係事務に係る仕事の流れ（市費職員・非常勤職員含む） ○出勤簿の取扱い
	⑤2/9(火) 岩木庁舎 会議室3 相馬中学校 総括事務主幹 三上 かおる 時敏小学校 総括事務主幹 工藤 雅人 第二中学校 総括事務主幹 竹内 智子			○採用・転出入・退職に係る事務処理について ○公務災害について ○帳簿の作成について
初任者研修 「ふるさとの教育研修」 〈担当〉対馬 俊一 齊藤 雅子	4/28(火) 総合学習センター 郷土文学館企画研究専門官 櫛引 洋一 教育長 吉田 健 学校指導課 課長 横山 晴彦 学校指導課 課長補佐 福田 真実 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	令和2年度新規採用教員のうち、初任者研修対象者 16人	【研修内容及び研修実施場所 一部縮小】 ○講話及び施設について（郷土文学館） ・郷土出身の作家、施設概要と活用方法 ○教育長講話「初任者に期待すること」 ○講話「弘前の教育の理念と姿について」 ○施設見学（就学支援室、通級指導教室、フレンドシップルーム）	

○職務研修（一部悉皆）

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
心の教室相談員研修会 ①②③④⑤ 〈担当〉菅原 宏之 佐藤 耕人	①4/6(月) 総合学習センター 視聴覚室 学校指導課 指導主事 佐藤 耕人	令和2年度 心の教室相談員 16人	○研修 ・心の教室相談員の業務及び弘前市の教育相談体制について ・弘前市立小・中学校の生徒指導状況・課題及び今年度の取組について
	②7/9(木) 総合学習センター 視聴覚室 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	令和2年度 心の教室相談員 16人	○講義 ・学校生活における不適応について ～相談支援の現場から～ ○情報交換・グループ協議 ・これまでの相談活動から
	③11/19(木) 総合学習センター 多目的ホール 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	令和2年度 心の教室相談員 16人	※「学校への不適応（不登校等）に関する事例研修会」への参加
	④12/17(木) 総合学習センター 多目的ホール 学校指導課 指導主事 佐藤 耕人 教育センター 指導主事 菅原 宏之	令和2年度 心の教室相談員 16人	○講義 ・市立小・中学校の生徒指導状況について ・心のサポートアンケートについて ○事例研修
	⑤2/16(火) 総合学習センター 多目的ホール 学校指導課 指導主事 佐藤 耕人 教育センター 指導主事 菅原 宏之	令和2年度 心の教室相談員 16人	○講義 ・市立小・中学校の情報モラルについて ・心のサポートアンケートについて ○情報交換・グループ協議 ・これまでの相談活動から
外国につながる子どもの教育に関する研修会 ①② 〈担当〉村元 治 山本 琢也	①5/1(金) 総合学習センター セミナー室 青森大学 総合経営学部 准教授 石塚 ゆかり 氏	日本語指導支援員 5人	【一部縮小】 ○講話 「外国につながる子どもの受入と日本語指導の留意点」
	②9/29(火) 総合学習センター 第4・5研修室 弘前大学教職大学院 准教授 吉田 美穂 氏 青森大学総合経営学部 准教授 石塚 ゆかり 氏	小・中学校教職員 日本語指導支援員 12人	講話① 「多文化共生の教室をつくる」 講話② 「校内における日本語指導の体制づくり」
市費負担臨時講師研修 〈担当〉対馬 俊一	5/14(木) 総合学習センター 学習情報資料室 学校指導課 課長 横山 晴彦 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	令和2年度採用 市費負担臨時講師 のうち新規採用者 1人	○講話 「弘前市が目指す教育について」 ・意見交換及び校外研修、授業研修について
情報モラル教育担当者 会議及び研修会①② 〈担当〉佐藤 耕人 古川 洋	①(中止)	小・中学校 情報モラル教育 担当教職員 等	(児童生徒によるネットを介したトラブルの未然防止及び早期発見・早期対応に向けた情報モラル教育を中心とした研修の実施により、情報教育の充実及び教職員の資質向上を図ります。)
	②1/26(火) 総合学習センター 大会議室 学校指導課 指導主事 佐藤 耕人	小・中学校 情報モラル教育 担当教職員 等 46人	○市内小・中学校の現状・課題について ○情報モラル教育の取組について
学校プール管理研修会 〈担当〉工藤 貴士 斉藤 雅子	(中止)	プール使用校 教職員	(子どもたちが安全に安心して水泳学習ができるように、プールにおける安全及び衛生管理の方法について研修します。)
「学ぶ力」向上研修会 〈担当〉古川 洋 斉藤 雅子	(中止)	小・中学校教頭 又は研修主任の いずれか1名 ※希望者の受講可	(学校教育指導の最重点である「学びを支える集団づくり・授業づくり」を土台に、学習指導要領に対応する「主体的・対話的で深い学び」への授業改善とはどうあるべきか、今、求められる資質・能力を明らかにするとともに各種検査の内容を踏まえながら、今後の授業づくりについて考えます。)

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
救急救命講習会 〈担当〉工藤 貴士 齊藤 雅子	(中止)	小・中学校教職員	(子どもの命を守るため、AEDの使い方や応急手当の技術を実践的に身に付けます。)
「学校生活への不適応(不登校等)」に関する事例研修会 〈担当〉山本 琢也	11/19(木) 総合学習センター 多目的ホール 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	小・中学校教職員 心の教室相談員 保護者 65人	○講義 「学校生活への不適応(不登校等)」について ・未然防止、初期対応そして集団生活に向けての支援に関する実践的な働き掛けなどについて
学校歯科保健研修会 〈担当〉学務健康課	(中止)	養護教諭 小・中学校教職員 学校歯科医 歯科衛生士 学校保健関係者 保護者	(歯及び口腔に関する保健活動についての理解を深め、学校における歯科保健の充実を図ります。)
給食管理システム 説明会①② 〈担当〉学務健康課	①4/13(月) 総合学習センター コンピュータ研修室	小・中学校給食 事務担当教職員 15人	○演習 ・システム(デモ環境)を操作しながら、食数登録や報告書出力など、給食管理システムの操作方法
	②4/14(火) 総合学習センター コンピュータ研修室	小・中学校給食 事務担当教職員 11人	○演習 ・システム(デモ環境)を操作しながら、食数登録や報告書出力など、給食管理システムの操作方法
学校事務の学校間連携 に関する会議①②③ 〈担当〉学務健康課	①5/22(金) 岩木庁舎 会議室3・多目的ホール	学校事務の学校間 連携拠点校の校長 及び事務職員18 人、小・中学校教頭 会代表2人、事務 研究協議会の代表 者1人、統括リー ダー1人 計22人	○グループリーダー会議(会議室3) ・意見交換 ○学校間連携推進協議会(多目的ホール) ・協議会会長及び副会長の選任について ・各学校間連携グループの今年度の連携計画について
	②10/16(金) 岩木庁舎 会議室3	学校事務の学校間 連携拠点校の事務 職員9人、事務研 究協議会の代表者 1人、統括リー ダー1人 計11人	○グループリーダー会議(会議室3) ・意見交換
	③2/15(月) 岩木庁舎 会議室3・多目的ホール	学校事務の学校間 連携拠点校の校長 及び事務職員18 人、小・中学校教頭 会代表2人、事務 研究協議会の代表 者1人、統括リー ダー1人 計22人	○グループリーダー会議(会議室3) ・意見交換 ○学校間連携推進協議会(多目的ホール) ・各学校間連携グループの活動実績報告 ・学校徴収金に係る保護者配付文書(案)について ・令和3年度からの学校間連携グループ編成(案)について ・意見交換

○授業力アップ研修〈教科研修〉

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
国語研修講座 〈担当〉 齊藤 雅子 佐藤 史子	11/16(月) 総合学習センター 視聴覚室 宮城教育大学 教授 児玉 忠 氏	小・中学校教職員 19人	○講話 「交流を通して、それぞれの学びを深める国語の学習」 ○演習 ・「対話的な学び」を通じた「共有」の実現 ・「深い学び（読み深め）」と「対話的な学び（交流）」
社会科研修講座 〈担当〉 佐藤 耕人	8/4(火) 弘前市役所、テーマに関連した施設 弘前大学教育学部 教授 篠塚 明彦 氏	小・中学校教職員 16人	○講義・フィールドワーク 「弘前の明治維新」をテーマに、施設見学、フィールドワーク及び教材化のための講義
算数・数学研修講座 ①② 〈担当〉 佐藤 秀仁	①10/1(木) 総合学習センター 視聴覚室 弘前大学教職大学院 教授 中野 博之 氏	小・中学校教職員 7人	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり ○講義・演習 省察的な学びの場への転換を図る授業研究とワークショップの視点について
	②10/13(火) 総合学習センター 視聴覚室 弘前大学教育学部 准教授 田中 義久 氏	小・中学校教職員 5人	「主体的・対話的で深い学び」の実現するための授業研究 ○講義・演習 小中連携の授業づくりの視点からの事前の教材研究と机間指導に基づく比較検討場面について
理科研修講座①② 〈担当〉 古川 洋	①1/7(木) 総合学習センター 科学研修室 板柳町少年少女発明クラブ 顧問 野呂 茂樹 氏	小・中学校教職員 22人	○わくわく観察・実験① ・実験器具の製作 「電気をつくる（電磁誘導）」 ・実験、観察 「食塩・ミョウバン・尿素の結晶づくり」 ・事例紹介 「ビンラムネのひみつ」「明るいところでスクリーンなしで見える虫めがねの実像」
	②(中止)	小・中学校教職員	(観察・実験を通じた指導方法の工夫と教材開発、観察実験用具製作、薬品の取扱い方と事項防止等について研修を行います。)
図工・美術研修講座 〈担当〉 菅原 宏之	11/10(火) 総合学習センター 工芸室 弘前大学教育学部 教授 蛭名 敦子 氏	小・中学校教職員 15人	○講義 「これからの図工・美術教育を考える」 ・学習指導要領の改訂 ・STEAM教育 ・コロナ後の世界
小学校外国語活動・ 外国語科研修会①② 〈担当〉 対馬 俊一	①(中止)	小・中学校教職員	（「小学校外国語活動・外国語」研修ガイドブック（文部科学省）を基に、外国語活動（3・4年生）及び外国語科（5・6年生）の授業づくりについて研修を行います。小・中の円滑な接続の観点から中学校教職員も対象とし、①②とも同じ内容で実施しています。）
	②(中止)	小・中学校教職員	
体力・運動能力向上研修会 〈担当〉 工藤 貴士	(中止)	小・中学校教職員 各校1名+希望者	（新体力テスト調査の集計結果・分析からみえる、本市の課題解決に向けた研修を行います。）
学校スキー実技研修会 〈担当〉 工藤 貴士	1/5(火) 岩木山百沢スキー場	小・中学校教職員 42人	○実技 ・技能の段階に応じたスキー指導の技術の習得 ・スキー教室における安全指導・管理運営について

○教師力アップ研修〈教科外研修〉

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
学級経営（共に生きる集団づくり）講座 ①②③④ 〈担当〉古川 洋	①(中止)	小・中学校教職員	（「みんなが、みんなと、みんなに学ぶ」集団づくりに向け、子どもたち一人一人の個性や特性、諸事情も含め、互いの“違い”を生かし合い、高め合うための具体的な手立てについて研修します。）
	②8/4(火) 総合学習センター 第2・3研修室	小・中学校教職員 14人	○講義 「シンギュラリティを超えて生きる人たちへ～学級生活で学ぶことがある」 ○協議 ・子どもたちに求められていること ・人と関わり合いながら学ぶ ～学級生活を通じた学び～
	③(中止)	小・中学校教職員	(③で予定していた内容を④に含む)
	④1/8(金) 総合学習センター 第2・3研修室 前弘前大学教職支援室 山科 實 氏 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	小・中学校教職員 8人	○講義・小演習 「学級通信が教師に語りかけてくれるもの」 ・学級通信を通じた自分との対話 ・「教」と「育」の間を探る ○車座集会「『学級』を語り合う」
道徳教育研修講座 〈担当〉菅原 宏之	(中止)	小・中学校教職員	(全体計画と別様作成のポイントや、多様な道徳の授業展開、評価のポイントについて、講義・演習を通して理解を深め、教育活動全体の中で行われる道徳教育の実践につなげる研修を行います。)
特別支援教育総合 研修会①② 〈担当〉渡邊 直仁 佐藤 史子	①8/3(月) 総合学習センター 小会議室 学びの協力員 増田 恭子 氏 教育センター 指導主事 佐藤 史子	小・中学校教職員 32人	○講義 「障がいの理解の基礎について」 ○講義 「通級による指導の実際」
特別支援教育総合 研修会①② 〈担当〉渡邊 直仁 佐藤 史子	②1/6(水) 総合学習センター 小会議室 学びの協力員 西沢 勝則 氏 学びの協力員 川口 晃世 氏	小・中学校教職員 11人	○講義 「特別の教育課程について」 ○講義 「特別支援学校について～居住地校交流～」
幼保小連携教育研修会 〈担当〉村元 治 工藤 貴士	1/13(水) 総合学習センター 大会議室 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史 教育センター 指導主事 村元 治	小学校教職員 幼稚園・保育所・ 認定こども園等 職員 38人	○全体テーマ 「幼児期の教育と小学校教育の円滑な 接続の在り方を探る」 ・講話 「教育相談に見る幼保小連携の在り 方と保護者との関わり」 ・情報交換 「子どもが楽しみ、保護者が安心して 入学を迎えるための取組」
性教育研修講座 〈担当〉工藤 貴士 齊藤 雅子	11/17(火) 総合学習センター 第2・3研修室 講師：弘前大学大学院教育学研究科 教職実践専攻教授 小林 央美 氏	小・中学校教職員 及び弘前大学教職 大学院生 14人	○講義・演習 「LGBTQと共に生きる児童生徒へ の関わり」
小学校プログラミング 教育研修講座 〈担当〉齊藤 雅子 古川 洋	8/18(火) 総合学習センター 視聴覚室 学校指導課 指導主事 齊藤 雅子 佐藤 耕人 古川 洋 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史 教育センター 指導主事 村元 治 山本 琢也	小・中学校教職員 21人	○説明 「プログラミング教育の概要」 ○各教科等における事例の紹介 ・総合的な学習の時間 ・社会 ・国語 ・家庭科 ・理科

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
ICT活用教育研修講座 ①②③ 〈担当〉古川 洋 佐藤 耕人	①8/18(火) 総合学習センター コンピュータ研修室 株式会社LoiLo 佐藤 邦享 氏 学校指導課 指導主事 古川 洋 他 ICT活用教育研究委員	小・中学校教職員 11人	○講義 「教科等の指導におけるICTの活用について」 ○演習 ・ロイロノートスクールの使い方
	②1/8(金) 午前 総合学習センター コンピュータ研修室 株式会社LoiLo 澁谷 洋平 氏 学校指導課 指導主事 古川 洋 他 ICT活用教育研究委員	小・中学校教職員 22人	○講義 「教科等の指導におけるICTの活用について」 ○演習・事例発表 ・ロイロノートスクールの使い方(活用)
	③1/8(金) 午後 総合学習センター コンピュータ研修室 教育センター 指導主事 村元 治 他 ICT活用教育研究委員	小・中学校教職員 15人	○講義 「特別支援教育課程作成ファイル『支援くん』の使い方」 ○演習 ・特別支援教育課程作成ファイル『支援くん』を使って

○特別研修

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
一人一台端末整備に係る説明会 〈担当〉 学校整備課 小山内 太啓 学校指導課 古川 洋	2/24(水)・25(木) 総合学習センター 多目的ホール 学校整備課 係長 小山内 太啓 学校指導課 指導主事 古川 洋 (株) ビジネスサービス弘前支店 工藤 寛之 氏	小・中学校教職員 各校1名(開催期日のいずれかを選択) 2日間合計50人	○説明 「一人一台教育用コンピュータの整備に当たって」 ・整備内容と基本的な考え方について ・各学校にお願いしたいことについて ・次年度からの見通しについて ・整備される端末について
相談支援・インクルーシブ教育長期講座 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ 〈担当〉山本 琢也	①5/21(木) 総合学習センター セミナー室他 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○講義・協議 「相談支援・インクルーシブ教育について」
	②6/19(金) 総合学習センター セミナー室他 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○講義・協議 「学校生活への不適応について」 ・学校生活への不適応の背景や原因、きっかけについて考え、指導(支援)について学ぶ。
	③(中止)	小・中学校教職員 (推薦)	(○講義・協議 ・「面接技法」に、子どもや保護者との関わりにおける大切なことを学ぶ。)
	④(中止)	小・中学校教職員 (推薦)	(○講義・協議 ・「魅力ある学校づくりプラン」を通して、「集団づくり」について考える。)
	⑤8/3(月) 総合学習センター セミナー室他 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○講義・協議 ・特別支援教育総合研修会に参加。 ・「面接技法」に、子どもや保護者との関わりにおける大切なことを学ぶ。
	⑥9/29(火) 総合学習センター セミナー室他 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○講義・協議 「魅力ある学校づくりプラン」 ・各校で実施している「子どもの声・意識調査に基づく魅力ある学校づくりプラン」を通して、「授業における居場所づくり」と「集団づくり」について考える。

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
相談支援・インクルーシブ教育長期講座 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩ 〈担当〉山本 琢也	⑦(中止)	小・中学校教職員 (推薦)	(○講義・協議 ・「みんなが、みんなと、みんなに学ぶ」 集団づくりに向け、子どもたち一人 一人の個性や特性、諸事情も含め、 互いの“違い”を生かし合い、高め合 うための具体的な手立てについての 研修。)
	⑧11/16(月) 総合学習センター セミナー室他 前弘前大学教職支援室 山科 實 氏 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	小・中学校教職員 (推薦) 4人	○事例発表・協議 「学校生活への不適應」に関して(助言)
	⑨1/14(木) 総合学習センター セミナー室他 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史 教育センター 指導主事 佐藤 史子 教育センター 指導主事 山本 琢也	小・中学校教職員 (推薦) 3人	○講義・協議 「フレンドシップルーム、通級指導教室 について」
	⑩1/14(木) 総合学習センター セミナー室他 教育センター 所長 三上 文章	小・中学校教職員 (推薦) 3人	○レポート発表・協議 「1年間の講座を通して学んだこと について」(助言)
教育自立圏研修会 I・II 〈担当〉学校整備課	I 5/18(月) 中公岩木館大ホール 学校整備課 係長 小山内 太啓 主査 齊藤 裕子 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史 学校指導課 指導主事 佐藤 耕人 齊藤 雅子	小・中学校教職員 19人	○概要説明 弘前市が推進する「教育自立圏」の概 要と小中一貫教育について
	II 10/8(木)・9(金) 岩木文化センター あそべーる 教育センター 所長補佐 小笠原 恭史	小・中学校教職員 5人 CS関係者 34人 2日間合計 39人	○講話 『これからを生きる子どもたちを育み・ 支える力～「ふるさと」という学び舎 の力』 ○演習 「地域を愛する子どもを育てるために」 ・学校・家庭・地域共通の育てたい 子ども像を「地域を愛する子ども」 と設定し、それぞれの立場でできる ことを考える。

3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧（令和2年4月～令和3年3月）

○実践集録

名 称	発行時期	担当課
令和2年度 実践集録	令和3年3月	学校指導課

○報告書・資料

名 称	発行時期	担当課
小学校3・4年社会科副読本「わたしたちの弘前」令和2年度版	令和2年4月	学校指導課
令和2年度 弘前市特別支援学級等経営要覧	令和2年8月	教育センター
フレンドシップルーム「響心」	令和2年4月	教育センター
こども悩み相談カード・ポスター	令和2年4月	教育センター
令和2年度 弘前市教育委員会教職員研修一覧	令和2年4月	学校指導課
接続プログラムリーフレット（幼保小の円滑な接続を目指して）	令和2年6月	学校指導課

○教育情報データベース（H I C S ・弘前市立学校情報共有サイト）

名 称	掲載時期等	担当課
令和2年度 学校運営要項	令和2年5月	学校指導課
I C T活用教育情報「V I S I O N」	随時	学校指導課
図工・美術資料「いろ・あい」	随時	教育センター
インクルーシブ教育推進資料「インクルだより」	随時	教育センター
小・中学校性教育の手引 第39集「おとなへのステップ」	令和3年3月	学校指導課
教育ノート 288・289・290号	年3回	学校指導課
9年間を見通す単元系統図	令和3年2月	学校指導課
G I G Aスクール構想の実現に向けて	随時	学校指導課

3-12. フレンドシップルーム（令和2年度）

(1) 趣旨

弘前市内の小・中学校に在籍し、集団生活に困難を感じている、又は不登校傾向にある児童生徒について、集団生活への復帰に向けた支援を行う。

(2) 活動内容

教科の学習や創作活動、軽スポーツ、体験活動などを通じて支援を行っている。

(3) 通室状況

年度	小学校（学年）							中学校（学年）				合 計			延べ通室数
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	男	女	計	
平成28年度	0	0	0	1	4	4	9	8	10	14	32	22	19	41	3,084
平成29年度	0	1	0	2	1	5	9	7	16	11	34	26	17	43	2,544
平成30年度	0	1	2	1	5	3	12	7	12	19	38	23	27	50	3,251
令和元年度	0	1	1	3	4	7	16	8	6	16	30	19	27	46	2,823
令和2年度	0	0	2	2	11	3	18	9	18	9	36	24	30	54	2,460

- ・市立小学校の全不登校児童の約44%、市立中学校の全不登校生徒の約29%が通室している。
- ・学校への復帰は、部分登校も含めて全体の約78%となっている。
- ・中学校3年生の進路状況については、9名中8名が進学となっている。進学を機に集団生活への復帰に至ったケースを含めると、全体として約81%が再登校につながっている。
- ・通室生合計が54名に増加している一方、新型コロナウイルス感染症対策により開室日数を縮小したことから、延べ通室数は2,460名に減少している。

3-13. こども悩み相談電話（令和2年度）

(1) 趣旨

子どもたちからのいじめや不登校、学習や人間関係の悩みなどについての相談電話を設置することで、早期解決に努めながら、子どもたちの心の安定を図る。

(2) 受付日時・方法

- ・平日8時30分～17時00分
- ・土曜～日曜、祝休日及び早朝・夜間の時間帯は留守番電話・ファクスで受付。

(3) 相談回数及び相談内容

内容	月													計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
友達との関わり	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
学校生活への不安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教師（担任）の指導	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
発達障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
しつけ・子育て	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
各種問合せ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	4	2	4	1	0	0	0	2	2	1	3	0	0	19
合 計	9	2	6	1	0	2	0	2	2	1	3	0	0	28

- ・28回中、子ども（児童生徒）が5回、保護者4回、その他19回となっている。
- ・教育センターの相談窓口（面接相談・電話相談）に寄せられる相談が増え、こども悩み相談電話への相談件数は減少してきている。しかし、件数の多少ではなく、いつでも電話が掛けられる（相談できるところがある）ということをお願いして継続していきたい。

3-14. 心の教室相談員活動状況（令和2年度）

（1）趣旨

生徒が悩み等を気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在となり得る人を「心の教室相談員」として各中学校及び必要が認められる小学校に配置し、教育相談体制の充実を図る。

また、いじめ防止対策推進法に基づき、各小・中学校に配置される「いじめ防止等の対策のための組織」の取組を支援する。

（2）相談状況 ※中学校 16 校に 16 名の相談員を配置。

①月別相談延べ人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	398	419	703	577	174	561	411	540	550	316	545	426

②相談内容の内訳（年間）

相談内容	回数
友だちに関する事	214
勉強に関する事	319
部活動に関する事	68
家族に関する事	111
先生に関する事	58
その他	4,863
合計	5,633

※その他のうち主なもの

- ・進路に関する事、自分自身に関する事（健康上の悩み、学力、受験についてなど）
- ・別室登校生徒や保護者との面談
- ・学校行事に関する事
- ・日常生活全般に関する事
- ・生徒への対応について
- ・雑談（趣味や異性、芸能人について）

3-15. スクールカウンセラーの派遣について（令和2年度）

（1）趣旨

青森県教育委員会が、小・中学校における教育相談体制の充実や教員の資質向上を図るため、臨床心理に関して高度で専門的な知識及び経験を有する者等をスクールカウンセラーとして派遣し、児童生徒の問題行動やいじめ、不登校などの諸問題を未然に防止又は解決するための支援並びに教育相談について、教員及び学校に対し、適切な指導及び援助を行う。

（2）スクールカウンセラーの活動回数等

派遣A：週当たりおよそ1回（1回3時間）

派遣B：月当たりおよそ2回（1回3時間）

派遣C：月当たりおよそ1回（1回3時間）

※児童に対して緊急にカウンセリングが必要な事案が生じた場合は、申請に基づき、スクールカウンセラーを当該小学校へ派遣している。

（3）スクールカウンセラーの配置及び派遣校

派遣A中学校	派遣B小・中学校		派遣C小・中学校			
第三中学校	津軽中学校	文京小学校	東目屋中学校	第三大成小学校	西小学校	相馬小学校
第四中学校	南中学校	和徳小学校	相馬中学校	大成小学校	城西小学校	石川小学校
第一中学校	東中学校	致遠小学校	北辰中学校	小沢小学校	三省小学校	高杉小学校
第二中学校	新和中学校	豊田小学校	裾野中学校	桔梗野小学校	千年小学校	自得小学校
第五中学校	常盤野小・中学校			朝陽小学校	大和沢小学校	裾野小学校
	船沢中学校	堀越小学校		青柳小学校	東小学校	
	石川中学校	岩木小学校		時敏小学校	新和小学校	
		松原小学校		北小学校	船沢小学校	
		福村小学校		城東小学校	東目屋小学校	

3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数（令和2年度）

(1) 校種別

障害種	校種別	未就学児	小学校	中学校	計
知的障害		25	35	2	62
発達障害		57	105	9	171
言語障害		10	3	0	13
聴覚障害		1	2	0	3
病虚弱		0	0	1	1
視覚障害		0	1	0	1
肢体不自由		4	0	0	4
情緒障害		1	1	2	4
その他		2	15	2	19
計		100	162	16	278

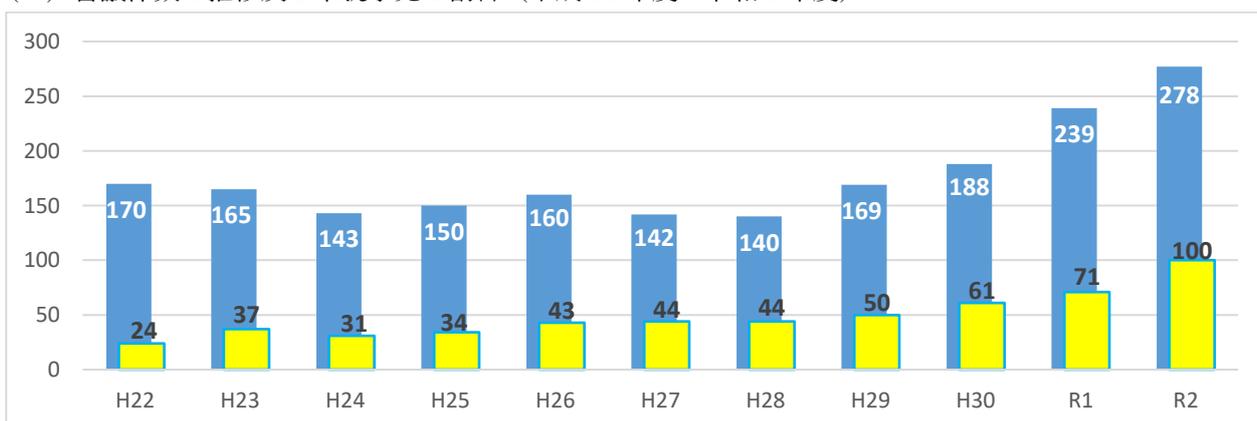
※「その他」…通級指導教室退級 15 通常の学級 4

(2) 会議別

目的	回	1部会	2部会	3部会	4部会	5部会	6部会	② 本会議	7部会	8部会	9部会	10部会	③ 本会議	11部会	12部会	計
在籍異動		1	9	3	4	2	1	5	2	5	3	11	14	3	1	64
通級指導教室		2	8	3	3	3	2	3	0	1	3	3	8	2	0	41
計画審議 (中学進学)		0	7	6	14	15	9	1	1	8	5	4	2	1	0	73
未就学児		0	6	7	2	4	15	4	12	12	20	11	5	2	0	100
計		3	30	19	23	24	27	13	15	26	31	29	29	8	1	278

※①本会議は新型コロナウイルス感染症対策のため審議を行わなかった。

(3) 審議件数の推移及び未就学児の割合（平成22年度～令和2年度）



3-17. 幼児ことばの教室

(1) 趣旨

弘前市内在住のことばやその他の発達について支援を必要とする幼児・保護者のための教室である。

(2) 主な活動

- ア 教育相談……………幼児の様子を見て保護者に子どもの特性を伝え、支援や通級に対する理解を深めたり、適切な支援場所を紹介したりする。
- イ 個別指導……………個々の幼児に合った教材を使い、ことばの発達や生活習慣等の確立を支援する。
- ウ グループ指導……………数名の幼児と一緒に活動する事で、ことばの発達や人との関わりを促す。

(3) 年度別利用者数

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
教育相談件数 (件)	125	172	152	176	190
利用幼児数 (人)	171	179	174	179	178

(4) 年度別指導人数

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
個別指導延べ人数 (人)	1,868	1,968	2,188	2,215	2,198	
グループ指導	回数 (回)	60	53	47	42	40
	延べ人数 (人)	334	244	266	287	366

(5) その他

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
スポーツ・チャンバラ	回数 (回)	19	20	19	19	15
	延べ人数 (人)	63	53	111	134	90
幼稚園・保育所訪問 (件)	107	116	95	97	84	

- ・年度別利用者数、年度別指導人数について、令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策の観点から、利用及び通室をやや控える傾向が見られたことから、前年度と比較してそれぞれ減少する結果となった。
- ・その他(スポーツ・チャンバラ及び幼稚園・保育所訪問)については、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、回数を制限して実施したことから、前年度と比較して減少する結果となった。

3-18. 特色ある学校一覧 (※学級数は、令和3年度の学級数)

(1) 文部科学省指定校 なし

(2) 国立教育政策研究所指定校 なし

(3) 青森県教育委員会指定校

【LD、ADHD等の児童生徒に対する通級による指導の在り方に関する研究事業】

学 校 名	学 級 数	研 究 主 題	年 度
大成小学校	15	LD、ADHDの等の児童生徒に対する通級による指導の在り方	R 2
岩木小学校	20		
東中学校	12		
津軽中学校	10		
福村小学校	15		

【健康教育実践研究支援事業（いきいき青森っ子健康づくり事業）】

学校名	学級数	趣 旨	年 度
大和沢小学校	6	健康課題解決のため、家庭や地域と連携しながら、発達の段階に応じた具体的な指導内容、指導方法についての研究を行い、主体的に健康づくりに取り組む児童生徒の育成に資する。	R元～R2

(4) 弘前大学教育学部との連携推進事業

【教員をめざす学生による教育活動支援に関する協定（学校サポーター）】

趣 旨					年 度
小・中学校に「弘前大学学校サポーター」として教員を目指す学生を派遣することを通じて、学校教育の充実に資すること、将来の教員としての資質向上を図ることを目的とする。					R2
学校名	学級数	学校名	学級数	学校名	学級数
豊田小学校	15	堀越小学校	14	千年小学校	13
大和沢小学校	6	小沢小学校	11	時敏小学校	17
城西小学校	11	第三大成小学校	16	朝陽小学校	10
西小学校	9	松原小学校	10	東小学校	16
北小学校	15	南中学校	12	石川中学校	3

(5) 東北女子大学との連携推進事業（学校教育体験実習）

趣 旨					年 度
小・中学校に「学校教育体験学習」として教員を目指す学生を派遣することを通じて、学校教育の充実に資すること、将来の教員としての資質向上を図ることを目的とする。					R2
学校名	学級数	学校名	学級数	学校名	学級数
和徳小学校	12	朝陽小学校	10	桔梗野小学校	15
城西小学校	11	松原小学校	10	大成小学校	15
小沢小学校	11	文京小学校	14	致遠小学校	15
時敏小学校	17	第三大成小学校	16	堀越小学校	14
北小学校	15	豊田小学校	15	福村小学校	15

(6) 市教育委員会指定校

【保健教育・安全教育】

学校名	学級数	研究主題	年 度
第三中学校	18	にっこり笑える生徒の育成 ～自分のからだを大切にできる生徒をめざして～	R元～R2
西小学校	9	交通安全意識をもって生活できる児童の育成 ～自ら学び、判断し、実践できる児童を目指して～	R2
東小学校	16	自分のからだに関心をもち、主体的に歯・口の健康づくりに取り組む子どもの育成	R2～R3

【健康教育推進事業】

学校名	学級数	研究主題	年 度
朝陽小学校	10	健康な生活に向けて進んで取り組む児童の育成 ～食がたなぐ命と未来～	R元～R2
常盤野小中学校	5	将来にわたって健康な生活を送るための、知識の習得に進んで取り組む児童生徒の育成	R2～R3

3-19. 外国語指導助手（A L T）及び外国語活動支援員活用状況（令和2年度）

（1）趣旨

新学習指導要領における英語教育改革を研究するため、英語教育調査研究委員会を立ち上げ、同委員会と外国語指導助手（A L T）活用事業を統合し、「英語教育推進事業」とし、全ての英語教育関連事業を関係付けて推進し続けてきた。

新学習指導要領の全面実施により、小学校では3・4年生の外国語活動（年間35コマ）と5・6年生の外国語活動（年間70コマ）が実施されている。また、令和3年度からは中学校において新学習指導要領が全面実施となり、外国語科では「授業は英語で行うことを基本とする」という授業改革が展開されている。これらから、小中学校の外国語科及び外国語活動におけるA L T・外国語活動支援員の必要性は、これまで以上に増していくことになる。

（2）令和2年度の活動回数

（単位：回）

区 分	学 校 訪 問			そ の 他		人 数 (10月から)
	小 学 校	中 学 校	計	フレンドシップルーム	講座・研修等	
A L T	709	854	1,563	0	0	16人 (13人)
外国語活動支援員	639	0	639	0	0	4人

（3）令和2年度の配置状況

【A L T 16人】

- ・中学校専属A L T 5人 …………… ①第一中 ②第二中 ③第三中 ④第四中 ⑤東中
- ・中学校区配置A L T 3人 …………… ①第五中（ベース校）・豊田小・堀越小
②南中（ベース校）・松原小・大和沢小・千年小
③津軽中（ベース校）・岩木小
- ・小学校ローテーション訪問A L T 4人 …… ①福村小（ベース校）・東小・城東小・和徳小・北小・時敏小
②致遠小（ベース校）・城西小・三省小・西小
③大成小（ベース校）・第三大成小・文京小
④桔梗野小（ベース校）・青柳小・朝陽小・小沢小
- ・小規模特認校A L T 1人 …………… 常盤野小中学校
- ・小規模小学校専門A L T 2人 …………… 学校指導課から各校（10校）に訪問
- ・小規模中学校専門A L T 1人 …………… 学校指導課から各校（7校）に訪問

※10月からは、新型コロナウイルス感染症対策による影響で13名体制となり、配置状況に若干変更が生じた。

【外国語活動支援員4人】

- ・小学校（16校）を4人で分担 <訪問回数……639回（1校当たり約40回）>

（4）現状

小学校5・6年生では外国語科（年間70コマ）が、3・4年生では外国語活動（年間35コマ）が実施されている。小・中学校ともに、ティームティーチングによる「生きた外国語（英語）」に触れる授業の充実を通して、子どもたちに外国語（英語）に慣れ親しませながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度及びコミュニケーション能力の素地・基礎の育成に取り組んでいる。

令和2年度は、中学校における「英語教育実施状況調査」が実施されていないため、数値として効果の実績を示すことはできないものの、A L Tと外国語活動支援員活用が、弘前市立小・中学校の外国語科・外国語活動の授業の充実に大きく貢献している、との声が数多く寄せられている。

3-20. 就学・就園援助事業

(1) 就学援助事業

(単位：人、円)

区 分		令和2年度		令和3年度(当初予算)	
		援助人員	援助額	援助人員	援助額
学用品費等	小学校	1,074	34,454,348	1,122	59,427,000
	中学校	656	25,732,983	792	61,174,000
	計	1,730	60,187,331	1,914	120,601,000
給食費	小学校	1,040	45,783,103	1,088	50,919,000
	中学校	621	30,894,979	743	38,557,000
	計	1,661	76,678,082	1,831	89,476,000
医療費	小学校	0	0	23	180,000
	中学校	2	6,109	6	47,500
	計	2	6,109	29	227,500

※被災児童生徒分についても含む。

(2) 私立幼稚園教材費補助事業

(単位：園、人、円)

区 分	令和2年度			令和3年度(当初予算)		
	園数	援助人員	援助額	園数	援助人員	援助額
私立幼稚園	1	142	755,000	1	155	787,500

(3) 障がい児幼児教育事業費補助事業

(単位：園、円)

区 分	令和2年度		令和3年度(当初予算)	
	園数	援助額	園数	援助額
私立幼稚園	3	558,000	4	832,000

3-21. 中学校卒業後の状況 学校基本調査（各年度5月1日現在）

※弘前大学附属中学校、弘前学院聖愛中学校は除く。

(1) 進路別卒業者

(単位：人)

卒業年度			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
A 高等学校等 進学者	高等学校	全日制	1,354	1,243	1,251	1,166	1,146
		定時制	44	37	49	22	31
		通信制	13	7	10	11	16
	高等専門学校		7	3	3	1	5
	特別支援学校（高等部）		10	15	8	4	8
B 専修学校（高等課程）			1	0	0	0	0
C 専修学校等 入学者	専修学校（一般課程）		0	2	0	0	0
	各種学校		0	0	0	0	0
D 公共職業能力開発施設等			0	0	0	0	0
E 就職者（A・B・C・Dを除く）			2	2	1	1	1
F 上記以外の者			5	9	6	2	3
G 死亡・不詳の者			0	0	0	0	0
計（卒業者総数）			1,436	1,318	1,328	1,207	1,210
再 掲	Aのうち他県への進学		28	19	25	16	19
	A・B・C・D のうち就職者	Aのうち	1	2	0	0	2
		Bのうち	0	0	0	0	0
		Cのうち	0	0	0	0	0
		Dのうち	0	0	0	0	0

(2) (1)のうち特別支援学級卒業者の進路状況（再掲）

(単位：人)

卒業年度			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
A 進学者	高等学校・高等専門学校		9	23	17	10	24
	特別支援学校（高等部）		10	14	8	3	8
B 専修学校（高等課程）			0	0	0	0	0
C 専修学校（一般課程）・各種学校			0	0	0	0	0
D 公共職業能力開発施設等			0	0	0	0	0
E 就職者（A・B・C・Dを除く）			0	0	0	0	0
F + G 上記以外、死亡・不詳			0	1	1	0	1
計			19	38	26	13	33

(3) (1)のうち高等学校等への入学志願者数（再掲）

(単位：人)

卒業年度			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
高等学校	全日制		1,355	1,244	1,251	1,166	1,146
	定時制		46	37	49	22	31
高等専門学校			6	3	3	1	3
特別支援学校（高等部）			9	15	8	4	8
計			1,416	1,299	1,311	1,193	1,188

(4) 就職先の産業別就職者数（再掲）

(単位：人)

卒業年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
第一次産業	0	0	0	0	0
第二次産業	0	1	1	0	0
第三次産業	1	2	0	1	0
上記以外	0	0	0	0	2
計	1	3	1	1	2

3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値 ～学校保健統計調査より～

学校種別	年齢	区分 項目	男 子				女 子			
			全 国	青森県	弘 前 市		全 国	青森県	弘 前 市	
					元年度	2年度			元年度	2年度
小 学 校	6	身長	116.5	117.8	117.4	117.3	115.6	116.5	117.1	116.6
		体重	21.4	22.6	22.2	21.9	20.9	21.8	21.8	21.7
	7	身長	122.6	123.4	123.5	123.4	121.4	122.4	122.6	123.3
		体重	24.2	25.1	24.8	25.2	23.5	24.2	24.1	24.6
	8	身長	128.1	129.2	129.4	129.2	127.3	128.8	129.2	128.5
		体重	27.3	29.1	28.5	28.4	26.5	28.2	27.7	27.5
	9	身長	133.5	134.2	134.6	135.0	133.4	134.6	135.0	135.8
		体重	30.7	32.1	31.5	32.6	30.0	31.5	31.2	31.7
	10	身長	139.0	140.2	140.2	140.4	140.2	141.8	141.6	142.0
		体重	34.4	35.7	35.5	36.0	34.2	36.1	35.5	35.9
	11	身長	145.2	146.2	146.9	146.7	146.6	147.8	148.4	148.3
		体重	38.7	40.2	40.3	40.5	39.0	40.3	40.7	41.0
中 学 校	12	身長	152.8	153.7	154.2	154.6	151.9	152.8	153.3	153.0
		体重	44.2	45.7	45.7	46.5	43.8	45.9	45.4	45.5
	13	身長	160.0	161.5	161.9	160.9	154.8	155.7	155.9	155.7
		体重	49.2	52.0	51.1	50.6	47.3	48.8	48.2	48.8
	14	身長	165.4	166.7	166.8	166.3	156.5	156.8	157.2	157.0
		体重	54.1	57.4	56.2	56.1	50.1	51.9	50.8	50.2

※全国および青森県の平均値は令和元年度学校保健統計調査による。

3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値

種目・年齢	性別	男 子					女 子				
		全 国 (R元)	青森県 (R元)	弘 前 市			全 国 (R元)	青森県 (R元)	弘 前 市		
				30年度	元年度	2年度*			30年度	元年度	2年度*
握力 (kg)	6	9.12	9.16	9.26	8.81	—	8.57	8.64	9.14	8.26	—
	7	11.00	10.74	10.90	10.46	—	10.23	10.30	10.40	9.98	—
	8	12.69	12.73	12.21	12.31	—	11.84	12.22	11.77	11.85	—
	9	14.45	14.48	14.42	14.15	—	13.87	14.13	14.05	13.90	—
	10	16.49	16.65	16.13	16.31	—	15.91	16.65	16.40	16.42	—
	11	19.43	19.54	19.13	19.20	—	19.23	19.28	19.05	19.41	—
	12	23.94	24.18	25.12	24.86	—	21.98	21.67	22.02	21.85	—
	13	30.03	29.76	30.63	30.38	—	24.24	23.84	24.35	24.16	—
上体起こし (回)	6	11.64	11.44	12.62	11.48	—	11.39	11.15	12.41	11.42	—
	7	14.54	14.34	13.80	14.93	—	14.13	13.97	13.78	14.43	—
	8	16.72	16.09	16.73	15.36	—	15.85	15.77	15.99	15.72	—
	9	18.63	18.15	18.90	17.79	—	17.64	17.76	18.50	17.45	—
	10	20.79	19.97	19.65	20.44	—	19.19	19.26	19.35	19.86	—
	11	22.66	21.58	22.57	21.36	—	20.84	20.48	20.63	20.42	—
	12	24.44	23.89	24.10	24.48	—	21.90	21.04	21.24	21.49	—
	13	27.84	26.77	27.95	27.74	—	24.43	23.16	24.23	24.07	—
長座体前屈 (cm)	6	26.54	25.12	24.98	25.92	—	28.57	27.64	28.01	27.94	—
	7	27.74	26.78	27.09	27.71	—	30.30	29.62	29.74	30.46	—
	8	29.73	28.57	29.47	29.34	—	32.08	31.84	33.35	32.83	—
	9	31.06	29.87	30.53	30.37	—	34.82	33.68	34.23	34.26	—
	10	33.49	31.81	30.18	31.26	—	37.40	36.21	35.22	36.72	—
	11	35.72	33.21	34.04	32.60	—	41.02	38.11	38.46	38.13	—
	12	40.27	39.77	39.99	40.54	—	43.88	43.14	43.65	43.89	—
	13	45.48	44.12	45.73	46.21	—	46.78	46.29	47.25	47.83	—
反復横跳び (回)	6	27.26	28.54	30.17	28.88	—	26.52	27.65	9.14	27.92	—
	7	31.58	32.23	33.13	32.84	—	30.56	31.52	10.40	32.76	—
	8	35.38	35.37	36.28	36.90	—	33.58	34.67	11.77	35.92	—
	9	39.21	39.77	41.98	40.00	—	37.91	39.07	14.05	39.20	—
	10	43.61	43.27	44.21	44.20	—	41.51	42.13	16.40	43.50	—
	11	46.27	46.08	47.16	46.28	—	44.19	44.47	19.05	44.50	—
	12	50.13	48.75	49.63	50.14	—	46.85	45.91	22.02	47.42	—
	13	53.86	52.03	53.97	53.64	—	48.96	47.28	24.35	48.04	—
20m シャトルラン (回)	6	18.73	19.50	22.09	18.90	—	15.96	17.37	12.41	18.98	—
	7	29.07	29.73	29.05	30.37	—	22.27	24.54	13.78	24.68	—
	8	38.41	37.16	39.91	36.74	—	29.16	30.60	15.99	28.68	—
	9	45.60	45.67	48.57	45.07	—	37.09	38.82	18.50	37.46	—
	10	54.83	53.64	56.52	55.33	—	44.14	46.44	19.35	46.89	—
	11	63.42	62.01	63.91	63.39	—	51.56	51.97	20.63	50.05	—
持久走 (秒)	12	413.89	442.02	437.82	436.35	—	288.81	303.32	21.24	299.31	—
	13	377.78	413.77	396.51	400.81	—	275.21	299.87	24.23	289.75	—
	14	365.57	394.46	394.98	394.63	—	280.85	297.31	23.59	302.97	—

種目・年齢	性別	男 子					女 子				
		全 国 (R元)	青森県 (R元)	弘 前 市			全 国 (R元)	青森県 (R元)	弘 前 市		
				30年度	元年度	2年度*			30年度	元年度	2年度*
50m走 (秒)	6	11.45	11.78	11.96	11.69	—	11.82	11.98	12.01	11.82	—
	7	10.59	10.95	11.08	10.74	—	10.93	11.09	11.25	10.82	—
	8	10.02	10.42	10.32	10.40	—	10.40	10.56	10.53	10.55	—
	9	9.61	9.94	9.77	9.91	—	9.91	10.07	9.96	9.98	—
	10	9.22	9.56	9.50	9.41	—	9.52	9.69	9.59	9.51	—
	11	8.87	9.15	9.05	9.15	—	9.15	9.34	9.29	9.31	—
	12	8.42	8.62	8.59	8.56	—	8.90	9.13	9.07	9.04	—
	13	7.80	7.93	7.81	7.83	—	8.62	8.83	8.65	8.67	—
	14	7.45	7.53	7.52	7.51	—	8.56	8.70	8.66	8.66	—
立ち幅跳び (cm)	6	114.74	111.24	115.44	113.29	—	106.93	104.30	108.50	107.25	—
	7	125.57	123.08	122.92	126.82	—	117.69	116.11	116.79	119.19	—
	8	136.81	131.49	135.67	130.40	—	128.05	125.77	129.95	125.38	—
	9	144.52	141.06	144.92	141.18	—	137.89	135.20	137.59	135.08	—
	10	155.38	149.82	151.08	152.22	—	147.40	144.59	146.90	146.12	—
	11	164.07	161.22	162.73	161.33	—	156.01	152.79	153.94	153.87	—
	12	182.75	178.51	181.28	181.35	—	169.26	162.71	164.31	164.34	—
	13	201.67	199.13	201.47	201.16	—	175.19	168.98	172.19	171.51	—
	14	214.74	212.07	214.90	215.62	—	178.62	172.28	172.67	173.60	—
ソフトボール (m)	6	8.28	8.10	8.65	7.99	—	5.62	5.64	5.99	5.65	—
	7	11.52	11.21	11.16	11.32	—	7.38	7.57	7.14	7.45	—
	8	15.66	14.52	14.87	14.41	—	9.40	9.67	9.53	9.11	—
	9	18.92	18.34	18.78	17.75	—	11.63	11.86	11.68	11.66	—
	10	22.92	22.05	22.10	21.83	—	13.60	14.02	13.48	13.62	—
	11	26.65	26.13	25.88	25.47	—	16.38	16.01	15.14	15.04	—
ハンドボール (m)	12	18.44	16.97	17.49	17.55	—	12.33	11.21	10.99	11.08	—
	13	21.38	20.19	20.54	20.55	—	13.79	12.66	12.47	12.36	—
	14	23.69	22.89	22.12	22.16	—	14.57	13.66	12.84	12.87	—
体力合計点 (点)	6	30.65	30.09	31.49	30.27	—	30.78	30.73	33.01	31.29	—
	7	38.10	37.09	37.02	38.15	—	38.22	38.46	38.23	39.54	—
	8	44.71	42.54	43.74	42.62	—	44.50	44.53	45.72	44.42	—
	9	49.83	48.34	50.14	48.15	—	51.28	50.87	52.28	50.75	—
	10	56.09	53.68	53.57	54.44	—	56.69	56.48	56.61	57.51	—
	11	61.29	59.04	59.92	58.73	—	62.72	61.02	60.95	60.63	—
	12	35.54	34.58	33.82	34.30	—	47.42	44.90	43.71	44.07	—
	13	45.07	42.93	43.32	43.21	—	53.45	50.05	49.86	49.63	—
	14	51.32	49.87	47.99	48.18	—	55.83	53.33	50.78	51.02	—

全国の数値：「令和元年度 体力・運動能力調査」スポーツ庁(e-Stat 政府統計の総合窓口)

県の数値：「令和元年度 児童生徒の健康・体力」青森県教育庁スポーツ健康課

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策の影響で調査中止としたため欠測

3-24. 疾病・異常被患率（令和2年度）

○小学生その1

（単位：％）

区分			裸眼視力			眼の 疾病・ 異常	難 聴	耳鼻いん頭			歯・口腔						
			1.0 未満 0.7 以上	0.7 未満 0.3 以上	0.3 未満			耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	疾 口 腔 ・ 咽 喉 頭	う 歯		歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 そ 病 の 他 の 異 常 の
											処 置 完 了 者	あ 未 処 置 者 の					
6 歳	男	市	20.13	8.51	1.64	2.49	1.46	8.28	15.07	1.16	17.94	29.07	2.49	0.00	0.00	0.00	8.47
		全国	13.30	6.19	1.27	6.02	0.67	10.20	15.82	2.53	17.43	24.15	2.76	0.09	1.26	0.60	6.10
	女	市	19.33	10.76	1.85	1.53	0.50	8.70	10.07	1.37	18.44	22.17	2.88	0.00	0.17	0.17	6.43
		全国	14.70	7.10	1.25	5.48	0.77	10.14	10.22	2.00	16.24	22.60	3.43	0.07	1.24	0.60	6.22
7 歳	男	市	20.59	14.71	3.10	2.65	0.49	5.80	19.90	0.00	22.33	33.67	3.83	0.00	1.83	0.00	6.00
		全国	11.89	8.51	3.28	5.81	0.56	7.05	13.64	1.62	22.68	25.23	4.60	0.08	2.64	1.42	5.62
	女	市	20.79	17.23	2.18	1.79	0.39	8.20	14.60	0.60	22.85	27.45	2.40	0.00	1.20	0.40	5.81
		全国	14.28	9.94	3.29	4.78	0.80	7.01	8.70	1.43	22.10	23.49	5.11	0.10	2.22	1.30	5.39
8 歳	男	市	13.86	14.52	7.35	2.23	0.49	8.19	19.73	0.50	30.42	29.58	4.87	0.00	2.02	1.01	6.39
		全国	11.04	10.93	6.19	5.95	0.51	6.24	15.07	1.23	27.14	24.80	5.34	0.17	3.72	2.18	5.24
	女	市	20.03	14.48	7.24	1.20	0.33	6.25	11.15	0.17	26.32	26.49	3.74	0.00	2.04	0.68	7.47
		全国	13.01	14.09	7.55	5.08	0.73	5.79	9.57	1.19	26.19	23.92	5.80	0.13	2.77	1.77	5.69
9 歳	男	市	13.23	15.29	11.51	1.87	/	7.41	19.70	0.17	29.15	23.62	4.19	0.00	0.84	0.17	8.71
		全国	10.46	12.66	9.92	6.20	/	5.53	13.62	1.28	28.43	24.02	5.35	0.14	4.42	2.68	6.86
	女	市	13.53	15.51	16.83	1.62	/	5.38	12.56	0.00	26.50	22.60	3.58	0.16	0.98	0.16	9.76
		全国	12.02	17.36	12.26	5.55	/	5.52	8.59	1.03	26.33	21.91	5.60	0.14	3.02	2.12	7.80
10 歳	男	市	13.86	12.85	17.53	2.13	0.32	7.06	17.08	0.66	28.43	16.99	3.59	0.00	1.14	0.82	10.46
		全国	11.08	14.59	12.80	6.17	0.35	5.59	15.82	0.97	26.17	21.07	5.25	0.13	4.64	2.98	8.67
	女	市	12.05	14.36	20.30	2.30	0.32	5.06	14.36	0.33	24.96	14.91	3.73	0.00	0.49	0.49	6.97
		全国	12.50	18.12	16.35	5.28	0.54	5.03	9.53	0.87	23.61	18.80	5.62	0.16	3.20	2.35	8.65
11 歳	男	市	13.15	13.64	14.29	1.58	/	5.16	20.19	0.16	23.43	16.82	4.40	0.00	2.36	1.42	10.06
		全国	9.19	18.07	15.70	5.81	/	4.35	12.88	0.81	20.61	16.21	5.58	0.15	5.10	3.32	8.76
	女	市	14.14	12.31	21.63	1.75	/	3.52	11.84	0.00	21.52	17.25	3.96	0.00	0.79	0.16	6.49
		全国	11.19	20.00	21.66	5.00	/	3.72	7.54	0.61	19.46	14.98	5.89	0.24	3.09	2.30	7.23
合 計	男	市	15.83	13.24	9.20	2.15	0.69	6.96	18.62	0.44	25.26	24.85	3.90	0.00	1.37	0.58	8.37
		全国	11.14	11.90	8.29	5.99	0.52	6.46	14.47	1.39	23.77	22.53	4.83	0.13	3.65	2.21	6.90
	女	市	16.51	14.03	11.98	1.70	0.39	6.09	12.38	0.40	23.45	21.56	3.42	0.03	0.93	0.34	7.20
		全国	12.93	14.52	10.52	5.20	0.71	6.17	9.01	1.18	22.35	20.91	5.25	0.14	2.60	1.75	6.85

※ 全国平均……令和元年度学校保健統計調査速報による

○小学生その2

(単位：%)

区分		栄養状態	脊柱・胸郭・四肢	皮膚疾患		結核の精密検査の対象者	結核	心臓の疾病・異常	心電図異常	蛋白検出の者	尿糖検出の者	その他の疾病・異常				
				アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患							ぜん息	腎臓疾患	言語障害	その他の異常	
6歳	男	市	2.98	1.16	1.49	4.15	0.00	0.00	0.33	1.31	0.33	0.49	1.48	0.00	0.49	4.61
		全国	0.70	0.85	3.45	0.88	0.45	0.00	0.92	2.80	0.53	0.05	4.15	0.20	0.88	5.40
	女	市	3.55	0.68	1.35	2.53	0.00	0.00	0.00	0.34	0.51	0.00	1.85	0.00	0.00	2.19
		全国	0.66	0.80	3.16	0.82	0.45	0.00	0.85	2.02	0.89	0.04	2.98	0.18	0.49	3.53
7歳	男	市	6.04	0.82	2.12	3.27	0.00	0.00	0.33	/	0.98	0.16	1.79	0.16	0.81	4.40
		全国	1.20	0.87	3.80	0.71	0.13	0.00	0.89	/	0.54	0.06	4.11	0.22	0.76	5.65
	女	市	3.34	1.18	2.36	1.57	0.00	0.00	0.39	/	0.98	0.00	1.17	0.00	0.20	3.13
		全国	0.87	0.86	3.17	0.68	0.12	0.00	0.82	/	0.88	0.04	2.87	0.17	0.42	3.77
8歳	男	市	6.15	1.16	2.50	3.00	0.00	0.00	0.17	/	0.33	0.00	3.14	0.17	0.66	6.44
		全国	1.66	1.00	3.66	0.66	0.13	0.00	0.75	/	0.61	0.04	4.00	0.21	0.56	5.68
	女	市	3.69	1.34	1.34	2.18	0.00	0.00	0.17	/	1.16	0.00	1.50	0.50	0.17	3.00
		全国	1.22	0.89	3.18	0.53	0.14	0.00	0.82	/	0.93	0.06	2.74	0.20	0.32	3.71
9歳	男	市	9.32	0.67	2.50	0.67	0.00	0.00	0.50	/	0.17	0.33	1.67	0.00	0.33	5.00
		全国	2.24	1.16	3.64	0.64	0.15	0.00	0.96	/	0.68	0.06	4.02	0.21	0.45	5.62
	女	市	5.06	0.65	1.63	0.82	0.00	0.00	0.16	/	1.44	0.16	0.98	0.00	0.00	4.07
		全国	1.44	1.04	3.01	0.43	0.12	0.00	0.86	/	1.21	0.07	2.75	0.21	0.22	3.90
10歳	男	市	8.70	5.97	2.25	2.25	0.00	0.00	0.16	/	0.96	0.00	2.08	0.16	0.00	4.48
		全国	2.49	1.47	3.64	0.43	0.13	0.00	0.90	/	0.68	0.06	3.81	0.22	0.36	5.95
	女	市	6.92	4.51	1.29	1.13	0.00	0.00	0.00	/	1.60	0.00	1.61	0.00	0.48	5.14
		全国	1.53	1.39	2.96	0.45	0.09	0.00	0.82	/	1.67	0.09	2.49	0.19	0.17	3.86
11歳	男	市	8.70	1.90	1.59	1.59	0.00	0.00	0.00	/	1.55	0.31	1.72	0.16	0.63	5.95
		全国	2.66	1.52	3.54	0.48	0.14	0.00	0.76	/	1.42	0.10	3.90	0.21	0.30	5.70
	女	市	7.63	1.75	0.96	1.12	0.00	0.00	0.00	/	2.04	0.31	0.63	0.16	0.32	1.90
		全国	1.54	1.62	2.72	0.39	0.12	0.00	0.75	/	2.28	0.11	2.50	0.27	0.13	3.85
合計	男	市	7.00	1.97	2.07	2.48	0.00	0.00	0.25	1.31	0.73	0.22	1.98	0.11	0.49	5.15
		全国	1.84	1.15	3.62	0.63	0.19	0.00	0.86	2.80	0.75	0.06	4.00	0.21	0.55	5.67
	女	市	5.11	1.71	1.46	1.55	0.00	0.00	0.11	0.34	1.31	0.08	1.29	0.11	0.20	3.25
		全国	1.22	1.10	3.03	0.55	0.17	0.00	0.82	2.02	1.32	0.07	2.72	0.20	0.29	3.77

※ 全国平均……令和元年度学校保健統計調査速報による

○中学生その1

(単位：%)

区分			裸眼視力			眼の 疾病・ 異常	難 聴	耳鼻いん頭			歯・口腔						
			1.0 未満 0.7 以上	0.7 未満 0.3 以上	0.3 未満			耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	疾 口 腔 ・ 咽 喉 頭	う歯		歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 病 ・ 他 の 異 常
											処 置 完 了 者	あ 未 処 置 歯 者 の					
12 歳	男	市	13.13	15.35	25.00	1.54	0.00	7.69	21.69	0.00	23.18	13.18	5.45	0.15	1.82	0.61	5.61
		全国	12.18	16.36	18.61	6.23	0.30	6.54	14.96	0.85	17.85	13.16	5.16	0.31	5.44	4.63	6.16
	女	市	12.61	15.24	30.65	1.13	0.16	5.67	19.61	0.00	25.04	15.93	3.09	0.33	1.30	0.49	4.88
		全国	12.70	18.59	24.76	5.28	0.38	5.25	9.89	0.66	19.56	12.98	5.38	0.37	3.28	2.90	4.79
13 歳	男	市	8.42	17.34	32.15	0.60	/	7.98	23.64	0.00	25.67	15.43	5.04	0.30	2.52	1.78	5.04
		全国	10.30	17.25	26.37	5.25	/	5.13	14.00	0.71	18.16	13.70	5.29	0.34	5.47	5.26	4.04
	女	市	10.60	13.16	39.15	0.60	/	4.37	18.88	0.16	26.63	21.48	4.54	0.15	0.61	0.30	3.63
		全国	13.14	18.35	32.59	4.66	/	3.55	10.29	0.70	20.79	13.81	5.59	0.49	3.29	3.32	3.16
14 歳	男	市	11.32	15.41	34.43	1.64	0.14	6.69	20.36	0.15	26.81	19.41	3.70	0.44	2.07	2.22	1.48
		全国	12.24	18.35	27.39	6.01	0.27	4.76	13.18	0.52	19.53	15.80	5.19	0.33	5.92	5.63	2.79
	女	市	8.97	15.23	47.38	0.91	0.15	3.20	20.55	0.00	27.11	23.12	3.06	0.31	0.92	0.92	2.45
		全国	15.91	17.23	33.73	4.78	0.31	2.94	10.01	0.53	22.91	15.84	5.58	0.55	3.46	3.38	2.41
合 計	男	市	11.01	16.00	30.50	1.26	0.07	7.45	21.89	0.05	25.24	16.03	4.73	0.30	2.14	1.54	4.03
		全国	11.60	17.31	24.02	5.84	0.29	5.48	14.05	0.70	18.51	14.23	5.21	0.33	5.61	5.17	4.33
	女	市	10.70	14.54	39.15	0.88	0.15	4.39	19.69	0.05	26.28	20.27	3.58	0.26	0.93	0.57	3.63
		全国	13.91	18.06	30.25	4.91	0.35	3.91	10.06	0.63	21.10	14.22	5.52	0.47	3.34	3.20	3.45

※ 全国平均……令和元年度学校保健統計調査速報による

○永久歯のむし歯（う歯）等数

(単位：本)

検査項目			永久歯の1人当り 平均むし歯（う歯）等数			
年齢	性別	区分	喪失歯数	むし歯（う歯）		
				計	処置歯数	未処置歯数
12歳	男	市	0.00	0.88	0.59	0.30
		全国	0.01	0.63	0.40	0.23
	女	市	0.02	1.21	0.72	0.48
		全国	0.01	0.76	0.50	0.26

○中学生その2

(単位：%)

区 分		栄 養 状 態	脊 柱 ・ 胸 郭 ・ 四 肢	皮膚疾患		対 結 核 の 精 密 検 査 の 者	結 核	心 臓 の 疾 病 ・ 異 常	心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	その他の疾病・異常				
				ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	そ の 他 の 皮 膚 疾 患							ぜ ん 息	腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	
12 歳	男	市	1.64	6.78	1.35	1.95	0.00	0.00	0.16	2.51	5.93	0.61	1.48	1.04	0.15	0.89
		全国	1.38	1.66	3.11	0.29	0.11	0.00	0.91	3.54	3.21	0.11	3.10	0.18	0.13	5.34
	女	市	2.87	7.03	0.81	3.88	0.00	0.00	0.00	1.90	4.64	0.32	1.27	0.63	0.32	1.58
		全国	0.91	2.19	2.60	0.28	0.07	0.00	0.81	2.99	3.08	0.15	2.05	0.17	0.07	4.14
13 歳	男	市	2.38	2.69	1.04	2.96	0.00	0.00	0.46	/	6.42	0.60	2.32	1.45	0.14	2.17
		全国	1.17	1.99	3.06	0.31	0.05	0.00	0.95	/	4.08	0.13	3.02	0.20	0.11	5.50
	女	市	2.38	4.94	1.49	2.24	0.00	0.00	0.92	/	3.39	0.88	0.73	2.48	1.02	1.31
		全国	0.83	2.45	2.66	0.31	0.05	0.00	0.92	/	2.96	0.17	2.10	0.23	0.09	4.48
14 歳	男	市	1.83	0.73	1.74	2.47	0.00	0.00	0.15	/	6.28	0.87	2.59	1.73	0.86	2.02
		全国	0.96	2.03	3.11	0.37	0.05	0.00	0.93	/	4.16	0.15	3.09	0.24	0.08	5.37
	女	市	3.41	2.37	1.47	2.06	0.00	0.00	0.60	/	5.28	1.06	2.06	1.91	1.32	2.35
		全国	0.71	2.43	2.65	0.36	0.16	0.00	0.82	/	2.54	0.16	2.18	0.23	0.04	4.79
合 計	男	市	1.95	3.36	1.38	2.46	0.00	0.00	0.25	2.51	6.21	0.69	2.14	1.41	0.39	1.70
		全国	1.17	1.89	3.09	0.32	0.07	0.00	0.93	3.54	3.81	0.13	3.07	0.21	0.10	5.40
	女	市	2.88	4.72	1.27	2.69	0.00	0.00	0.52	1.90	4.43	0.76	1.35	1.70	0.90	1.75
		全国	0.81	2.35	2.64	0.32	0.09	0.00	0.85	2.99	2.86	0.16	2.11	0.21	0.06	4.47

※ 全国平均……令和元年度学校保健統計調査速報による

3-25. 学校給食

(1) 給食センター概要

センター名	《東部学校給食センター》				《西部学校給食センター》			
所在地	弘前市大字末広一丁目3番地5				弘前市大字茜町三丁目3番地9			
給食開始年月日	平成11年4月30日				平成22年8月24日			
調理場方式	ドライ方式				ドライ方式			
調理区分	米飯・副食				米飯・副食			
最大調理能力	7,000食/日				9,000食/日			
敷地面積	5,555.01㎡				13,270.93㎡			
建物構造	鉄骨造・一部2階建				鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造・一部2階建			
建物面積	2,780㎡				4,528.07㎡			
付帯施設	除害施設・車庫等				除害施設・車庫等			
総事業費	1,917,734千円				2,113,002千円			
対象校 児童・生徒数は 令和3年5月1日 現在	対象小学校	児童数			対象小学校	児童数	対象中学校	生徒数
	城東小	272			自得小	72	新和中	75
	福村小	352			新和小	155	船沢中	41
	豊田小	332			高杉小	149	東目屋中	46
	堀越小	355			船沢小	93	第一中	572
	文京小	255			三省小	38	第二中	396
	千年小	288			致遠小	363	第三中	426
	大和沢小	45			小沢小	259	第四中	375
	時敏小	381			青柳小	42	第五中	376
	第三大成小	294			東目屋小	53	石川中	66
	松原小	225			和徳小	240	北辰中	106
	東小	356			城西小	199	裾野中	28
	大成小	264			朝陽小	161	南中	297
					桔梗野小	275	東中	350
					石川小	145	津軽中	250
				西小	145	相馬中	72	
				北小	276			
				裾野小	68			
				岩木小	449			
				相馬小	109			
	計(12校)	3,419			計(19校)	3,291	計(15校)	3,476
	合計(12校)		3,419人		合計(34校)		6,767人	
職員構成	所長	1名		所長	1名			
	事務職員	1名		事務職員	1名			
	栄養教諭(県費)	1名		栄養教諭(県費)	1名			
	栄養士(県費)	1名		主任栄養士(県費)	1名			
				栄養士(県費)	2名			
	調理員 (正職員) (再任用・非常勤) (パート職員) (臨時職員)	民間委託 (令和3年4月 ~令和8年3月)		調理員 (正職員) (再任用) (パート職員) (臨時職員)	民間委託 (平成31年4月 ~令和6年3月)			
職員合計人数	4名		職員合計人数	6名				
給食費	小学校260円、中学校300円							

(2) 自校方式の概要

学 校 名	児童・生徒数	調理施設	建 設 年	調 理 員	調理区分	給 食 費
常盤野小学校	13 人	ドライ方式	H10	会計年度任用職員 2 名	米飯・副食	260 円
常盤野中学校	8 人					300 円

(3) 食物アレルギー対応食の概要

平成 25 年 4 月から、相馬中学校調理室を使用し、食物アレルギー対応食提供事業を開始しました。アレルギー対応食専用の調理施設において、アレルギー物質を除去、もしくは代替したものを調理します。専用容器に入れたアレルギー対応食は、各給食センターを経由し、他の児童生徒の給食と一緒に学校へ配送しています。

対応アレルギー物質	卵、乳、小麦、そば、ピーナッツ、甲殻類、魚卵、長いも・やまいも、さといも、もも、いか、たこ、いんげん、おくら、くるみ、魚、キウイフルーツ、マンゴー、パイナップル、トマト、アーモンド、ごま
対 象 児 童 生 徒 数	143 人
調 理 施 設	西部学校給食センター相馬中学校分室（相馬中学校調理室：ドライ方式）
調 理 員	会計年度任用職員 4 名
栄 養 士	会計年度任用職員（市費）3 名（自校式兼務）

（令和 3 年 4 月 1 日現在）

3-26. 学校体育施設開放状況

○小学校

(単位：件、人)

学 校 名			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	計
1	自得小学校	件数	24	102	94	150	108	478
		人数	480	1,811	1,923	2,424	1,735	8,373
2	小友小学校	件数	373	325	297	289	146	1,430
		人数	5,841	4,173	4,194	4,482	2,108	20,798
3	三和小学校	件数	134	84	79	52	0	349
		人数	1,825	1,120	1,097	704	0	4,746
4	新和小学校	件数	32	32	146	136	107	453
		人数	387	612	1,844	1,535	1,269	5,647
5	高杉小学校	件数	321	314	310	328	217	1,490
		人数	4,615	5,336	4,101	4,053	3,131	21,236
6	船沢小学校	件数	123	196	201	175	15	710
		人数	1,775	2,922	3,037	1,637	144	9,515
7	三省小学校	件数	285	308	326	319	218	1,456
		人数	4,274	3,990	4,810	4,025	2,503	19,602
8	致遠小学校	件数	741	812	803	744	467	3,567
		人数	12,424	12,974	14,241	13,563	9,351	62,553
9	城東小学校	件数	670	802	850	811	490	3,623
		人数	11,947	12,926	12,656	12,042	7,611	57,182
10	福村小学校	件数	867	309	837	843	619	3,475
		人数	15,882	4,523	16,939	14,946	11,158	63,448
11	豊田小学校	件数	556	631	505	554	433	2,679
		人数	13,442	13,596	12,081	11,361	8,006	58,486
12	堀越小学校	件数	709	776	712	644	520	3,361
		人数	13,460	12,956	10,213	10,392	9,526	56,547
13	文京小学校	件数	606	845	758	658	408	3,275
		人数	12,072	18,667	16,490	11,164	9,676	68,069
14	千年小学校	件数	650	636	333	415	181	2,215
		人数	9,293	8,630	5,567	5,377	2,021	30,888
15	大和沢小学校	件数	201	155	285	174	56	871
		人数	3,095	2,760	7,659	4,427	1,200	19,141
16	小沢小学校	件数	659	707	591	568	399	2,924
		人数	11,031	11,586	10,016	9,391	7,763	49,787
17	青柳小学校	件数	241	392	345	385	241	1,604
		人数	3,215	5,572	5,032	5,889	3,862	23,570
18	東目屋小学校	件数	128	105	106	120	27	486
		人数	3,110	1,430	1,085	1,376	307	7,308
19	和徳小学校	件数	160	177	226	226	121	910
		人数	1,394	1,780	2,283	2,574	2,038	10,069
20	時敏小学校	件数	277	412	333	456	428	1,906
		人数	4,336	7,028	5,217	8,275	7,625	32,481
21	城西小学校	件数	219	307	365	331	155	1,377
		人数	3,514	5,287	5,515	5,053	2,054	21,423

学 校 名			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	計
22	第三大成小学校	件数	821	907	990	926	611	4,255
		人数	19,201	19,487	18,940	17,350	10,608	85,586
23	朝陽小学校	件数	292	384	657	613	393	2,339
		人数	7,143	8,715	11,587	9,705	5,412	42,562
24	桔梗野小学校	件数	660	524	554	492	374	2,604
		人数	9,972	8,202	7,940	8,121	7,131	41,366
25	石川小学校	件数	518	460	469	400	332	2,179
		人数	7,233	7,880	7,519	6,154	4,694	33,480
26	西小学校	件数	682	729	760	733	464	3,368
		人数	11,657	12,420	12,629	11,239	7,004	54,949
27	松原小学校	件数	191	180	535	607	325	1,838
		人数	2,505	2,581	9,883	9,840	4,261	29,070
28	東小学校	件数	263	250	253	224	109	1,099
		人数	3,951	3,688	3,727	3,299	1,436	16,101
29	北小学校	件数	845	841	824	707	481	3,698
		人数	17,059	15,739	14,868	11,050	6,855	65,571
30	大成小学校	件数	594	757	643	684	316	2,994
		人数	8,680	11,551	10,375	10,800	4,144	45,550
31	裾野小学校	件数	0	0	185	182	120	487
		人数	0	0	3,930	4,587	3,101	11,618
32	岩木小学校	件数	760	968	853	933	677	4,191
		人数	13,835	19,398	17,904	20,622	13,864	85,623
33	常盤野小学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
34	相馬小学校	件数	54	332	362	386	291	1,425
		人数	769	5,110	4,422	4,393	4,203	18,897
35	百沢小学校	件数	69	67	—	—	—	136
		人数	959	835	—	—	—	1,794
小 学 校 計		件数	13,725	14,826	15,587	15,265	9,849	69,252
		人数	240,376	255,285	269,724	251,850	165,801	1,183,036

注1：学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

注2：百沢小学校は平成29年度で閉校。

○中学校

(単位：件、人)

学 校 名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	計	
1	新和中学校	件数	0	0	0	0	0	
		人数	0	0	0	0	0	
2	船沢中学校	件数	248	199	239	209	61	956
		人数	2,293	1,936	1,938	1,087	272	7,526
3	東目屋中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
4	第一中学校	件数	261	212	273	210	93	1,049
		人数	4,727	5,831	7,016	5,361	2,234	25,169
5	第二中学校	件数	416	386	414	340	157	1,713
		人数	6,606	5,271	5,566	4,002	2,031	23,476
6	第三中学校	件数	342	343	299	279	119	1,382
		人数	5,212	5,190	5,109	4,360	1,932	21,803
7	第四中学校	件数	0	0	0	342	134	476
		人数	0	0	0	3,845	1,477	5,322
8	第五中学校	件数	290	318	377	358	142	1,485
		人数	4,015	4,251	5,619	5,630	2,125	21,640
9	石川中学校	件数	76	101	85	67	33	362
		人数	734	1,166	971	774	372	4,017
10	北辰中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
11	裾野中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
12	南中学校	件数	450	432	443	408	202	1,935
		人数	5,704	5,716	5,273	4,680	2,332	23,705
13	東中学校	件数	229	217	217	216	89	968
		人数	4,391	4,286	4,179	4,101	1,599	18,556
14	津軽中学校	件数	251	295	296	317	148	1,307
		人数	4,542	5,988	6,687	6,772	3,108	27,097
15	常盤野中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
16	相馬中学校	件数	407	427	465	415	152	1,866
		人数	4,449	3,903	4,456	4,346	1,612	18,766
中 学 校 計		件数	2,970	2,930	3,108	3,161	1,330	13,499
		人数	42,673	43,538	46,814	44,958	19,094	197,077
小・中 学 校 計		件数	16,695	17,756	18,695	18,426	11,179	82,751
		人数	283,049	298,823	316,538	296,808	184,895	1,380,113

注：学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

○種目別開放状況

(単位：件、人)

種 目			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	計
1	バドミントン	件数	2,296	2,557	2,432	2,823	1,455	11,563
		人数	32,527	39,307	37,655	40,374	21,396	171,259
2	バレーボール	件数	2,633	2,779	2,566	2,377	1,241	11,596
		人数	43,777	45,510	41,784	38,427	19,215	188,713
3	卓球	件数	2,986	2,621	3,076	2,726	1,284	12,693
		人数	36,369	36,643	42,591	35,585	14,024	165,212
4	野球	件数	2,560	2,879	3,067	3,004	2,153	13,663
		人数	51,228	52,534	59,251	55,554	39,814	258,381
5	インディアカ	件数	51	31	59	61	28	230
		人数	592	324	390	585	275	2,166
6	バスケットボール	件数	3,216	3,443	3,894	3,782	2,884	17,219
		人数	67,405	66,834	78,853	69,621	54,885	337,598
7	ソフトボール	件数	32	45	96	94	57	324
		人数	390	422	1,050	1,186	670	3,718
8	ソフトバレーボール	件数	557	604	655	623	292	2,731
		人数	6,870	7,240	7,724	7,646	3,384	32,864
9	剣道	件数	228	252	243	238	130	1,091
		人数	3,341	2,966	2,262	1,931	1,290	11,790
10	柔道	件数	115	29	0	45	19	208
		人数	710	414	0	210	90	1,424
11	その他	件数	2,021	2,516	2,607	2,653	1,636	11,433
		人数	39,840	46,629	44,978	45,689	29,852	206,988
合 計		件数	16,695	17,756	18,695	18,426	11,179	82,751
		人数	283,049	298,823	316,538	296,808	184,895	1,380,113

注：学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

4. 社会教育

4-1. 社会教育施設一覧	65
4-2. 全市的な社会教育事業	67
4-3. 公民館	70
4-4. 総合学習センター	85
4-5. 図書館	86
4-6. 郷土文学館	96
4-7. 博物館	99
4-8. 鳴海要記念陶房館	100
4-9. 高岡の森弘前藩歴史館	101
4-10. 弘前れんが倉庫美術館	102
4-11. 弘前市の文化財	103

4-1. 社会教育施設一覧（令和3年4月1日現在）

施設の名称・所在地等	施設の概要	設備・室数	施設設置の状況等
中央公民館 〒036-8356 下白銀町19-4* TEL：33-6561、33-6562、33-6563 FAX：33-4490	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上3階 面積：建物 3,608.00㎡ 敷地 11,512.88㎡	大会議室、中会議室、 会議室3、和室3、 視聴覚室、科学実習室、 工作実習室、調理実習室	落成年月：昭和56年9月 併置施設：弘前文化会館 地区住民数：74,976人 ※中央公民館岩木館内へ事務室移転 (令和3年4月～令和5年3月)
中央公民館岩木館 〒036-1313 賀田一丁目18-3 TEL：82-3214 FAX：82-3426	構造：鉄筋コンクリート 地上2階 面積：建物 2,440.00㎡ 敷地 5,233.70㎡	ホール、和室2、研修室2、 展示室、会議室、視聴覚室、 創作室、音楽室、茶室、 調理実習室	落成年月：昭和56年11月 併置施設：岩木文化センター、 岩木図書館 地区住民数：10,369人
中央公民館相馬館 〒036-1592 五所字野沢41-1 弘前市相馬庁舎内 TEL：84-2316 FAX：84-2328	構造：鉄骨平屋 面積：建物 491.97㎡ 敷地 9,476.49㎡	研修室3、調理実習室、 和室	落成年月：平成25年3月 併置施設：相馬総合支所、御所温泉、 相馬ライブラリー 地区住民数：3,172人
長慶閣 〒036-1592 五所字野沢45-3	構造：鉄骨平屋 面積：建物 935.40㎡ 敷地 3,467.47㎡	多目的研修集会室、控室2	落成年月：昭和58年8月 (平成26年3月改修) 併置施設：なし(単独設置)
東目屋公民館 〒036-1451 中野字中豊田20 東目屋ふれあいセンター内 TEL・FAX：86-2112	構造：鉄筋コンクリート平屋 面積：建物 2,134.00㎡ 敷地 9,395.33㎡	調理室、和室、研修室、 体育・集会室、談話室、 資料室、図書室、会議室	落成年月：平成11年4月 併置施設：東目屋出張所 地区住民数：1,742人
和徳公民館 〒036-8071 大久保字沼田204-3 TEL・FAX：36-4747	構造：木造モルタル平屋 面積：建物 313.20㎡ 敷地 1,134.26㎡	講堂、会議室、図書室、 和室、調理室	落成年月：昭和49年10月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：4,668人
東部公民館 〒036-8085 末広四丁目10-1 TEL：27-5800 FAX：27-5809	構造：鉄筋コンクリート 地上4階、塔屋1階 面積：建物 1,453.36㎡ 敷地 6,473.67㎡	調理室、集会室、会議室2、 茶室、多目的ホール、 地域交流室	落成年月：平成7年10月 併置施設：学習情報館、教育センター 地区住民数：22,390人
清水公民館 〒036-8243 小沢字御笠見46-10 TEL・FAX：88-2110	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 525.91㎡ 敷地 1,761.94㎡	集会室、研修室、図書室、 和室2、調理室	落成年月：昭和59年3月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：7,914人
石川公民館 〒036-8124 石川字石川114-1 TEL・FAX：92-3405	構造：鉄骨2階 面積：建物 865.37㎡ 敷地 2,224.00㎡	図書室、会議室2、調理室、 大研修室、和室2	落成年月：昭和54年3月 併置施設：石川出張所 地区住民数：3,995人
堀越公民館 〒036-8111 門外二丁目3-11 TEL・FAX：27-2635	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 525.91㎡ 敷地 1,336.42㎡	集会室、研修室、図書室、 和室2、調理室	落成年月：昭和58年2月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：6,452人
千年公民館 〒036-8127 小栗山字川合115-1 TEL・FAX：87-2130	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 604.07㎡ 敷地 2,588.60㎡	集会室、研修室、図書室、 和室2、調理室	落成年月：昭和59年12月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：8,628人
船沢公民館 〒036-8383 折笠字宮川95-5 TEL・FAX：96-2323	構造：木造・一部鉄骨平屋 面積：建物 765.96㎡ 敷地 2,886.66㎡	研修室2、会議室2、和室、 図書室、調理室	落成年月：平成2年3月 併置施設：船沢出張所 地区住民数：2,509人
高杉公民館 〒036-8381 独狐字山辺72-1 北辰学区高杉ふれあいセンター内 TEL・FAX：95-2336	構造：鉄骨平屋 面積：建物 1,559.53㎡ 敷地 12,857.15㎡	体育室、研修室2、和室2、 世代交流室2、図書室、 調理実習室	落成年月：平成19年11月 併置施設：高杉出張所 地区住民数：3,260人
裾野公民館 〒036-1203 大森字勝山81-1 農村環境改善センター内 TEL・FAX：93-2810	構造：鉄筋コンクリート2階 面積：建物 1,077.09㎡ 敷地 4,175.60㎡	ホール、研修室、図書室、 会議室、和室2、保健室	落成年月：昭和53年9月 併置施設：裾野出張所 地区住民数：3,637人
新和公民館 〒038-3614 種市字熊谷5-1 TEL・FAX：72-1517	構造：木造モルタル平屋 面積：建物 497.27㎡ 敷地 1,133.48㎡	講堂、研修室、調理室、 図書室、和室	落成年月：昭和52年11月 併置施設：新和出張所 地区住民数：3,684人
藤代公民館 〒036-8318 八代町2-10 TEL・FAX：32-1977	構造：木造モルタル平屋 面積：建物 389.11㎡ 敷地 1,041.52㎡	講堂、会議室、調理室、 図書室、和室	落成年月：昭和50年10月 併置施設：なし(単独設置) 地区住民数：9,665人

施設の名称・所在地等	施設の概要	設備・室数	施設設置の状況等
弘前図書館 〒036-8356 下白銀町2-1 TEL：32-3794 FAX：36-8360	構造：鉄筋コンクリート 地下2階、地上3階 面積：建物 4,922.70㎡ 敷地 —	貸出閲覧室、調査室、 読書学習室2、視聴覚室、 点字読書室、書庫	落成年月：平成2年3月 併置施設：郷土文学館
岩木図書館 〒036-1313 賀田一丁目18-3 TEL：82-1651 FAX：82-5150	構造：鉄筋コンクリート 地上2階 面積：建物 399.00㎡ 敷地 5,233.70㎡	児童室、閲覧室、学習室、 書庫	落成年月：昭和56年11月 併置施設：中央公民館岩木館、 岩木文化センター
こども絵本の森 〒036-8003 駅前町9-20 TEL：35-0155	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上6階 面積：建物 264.20㎡ (こども絵本の森部分) 敷地 —	貸出閲覧室、書庫・事務室	落成年月：平成25年7月 併置施設：ヒロロスクエア
相馬ライブラリー 〒036-1592 五所字野沢41-1 TEL：84-2316 FAX：84-2328	構造：鉄骨平屋 面積：建物 135.81㎡ 敷地 9,476.49㎡	閲覧室、児童室	落成年月：平成25年3月 併置施設：中央公民館相馬館、 御所温泉、相馬総合支所
郷土文学館 〒036-8356 下白銀町2-1 TEL：37-5505 FAX：36-8360	構造：鉄筋コンクリート 地下2階、地上2階 面積：建物 594.20㎡ 敷地 —	常設展示コーナー、 方言詩コーナー、 企画展示コーナー、 石坂洋次郎記念室	落成年月：平成2年3月 併置施設：弘前図書館
博物館 〒036-8356 下白銀町1-6 TEL：35-0700 FAX：35-0707	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上一部2階 面積：建物 2,279.59㎡ 敷地 4,879.38㎡	展示室4、展示ホール	落成年月：昭和51年8月 (平成25年12月改修) 併置施設：なし(単独設置)
鳴海要記念陶房館 〒036-1313 賀田字大浦1-2 TEL：82-2902	構造：鉄筋コンクリート・ 木造平屋 面積：建物 274.81㎡ 敷地 1,034.02㎡	展示室、窯場、ホール、 陶房	落成年月：平成15年3月 併置施設：なし(単独設置)
高岡の森弘前藩歴史館 〒036-1344 高岡字獅子沢128-112 TEL：83-3110 FAX：26-5456	構造：鉄筋コンクリート・ 一部鉄骨地上2階 面積：建物 1,636.56㎡ 敷地 4,114.78㎡	展示室4、映像・講話室、 資料閲覧室	落成年月：平成30年2月 併置施設：なし(単独設置)
弘前れんが倉庫美術館 〒036-8188 吉野町2-1 TEL：32-8950	構造：れんが、一部鉄骨、 鉄筋コンクリート、 木造地上2階 面積：建物 3,089.59㎡ 敷地 5,312.76㎡	展示室5、スタジオ3、 市民ギャラリー、 ライブラリー	落成年月：令和2年2月 併置施設：なし(単独設置)
学習情報館 〒036-8085 末広四丁目10-1 TEL：26-4800 FAX：26-2250	構造：鉄筋コンクリート 地上4階、塔屋1階 面積：建物 3,075.90㎡ 敷地 6,473.67㎡	会議室、セミナー室、 視聴覚室、工芸室、 コンピューター研修室	落成年月：平成7年7月 併置施設：東部公民館、教育センター
(農村環境改善センター) 〒036-1203 大森字勝山81-1 TEL：93-2111、93-2112 (裾野出張所兼用)	構造：鉄筋コンクリート2階 面積：建物 1,077.00㎡ 敷地 4,175.60㎡	(裾野公民館同)	落成年月：昭和53年9月 併置施設：裾野公民館、裾野出張所
相馬ふれあい館 〒036-1515 相馬字八反田25-1 TEL：84-3475	構造：鉄筋コンクリート 一部木造平屋 面積：建物 467.62㎡ 敷地 6,567.34㎡	多目的ホール2、和室2、 調理室、運動広場	落成年月：昭和52年12月 (平成27年3月改修) 併置施設：なし(単独設置)
少年野外研修場 〒036-1343 百沢字東岩木山3067 TEL：—	構造：木造 面積：建物 113.67㎡ 敷地 41,010.00㎡	避難棟、炊事場、トイレ	落成年月：昭和52年4月 併置施設：なし(単独設置) ※平成22年から休止中

4-2. 全市的な社会教育事業

(1) 子ども観劇・演劇ワークショップ事業（主管：中央公民館）

令和2年度より、児童劇観劇教室事業及び演劇ワークショップ事業を統合し新設。規範意識の低下、他人を思いやる心の希薄化など、人格形成における様々な課題が指摘されている現代の子どもたちに対し、他者への思いやりなどの道徳性を養い、豊かな心を育む教育の推進を図り、また、舞台芸術の衰退を食い止め、子どもたちが表現する機会を確保することを目的として実施。

○児童劇観劇教室

市内の小学生に本格的な児童劇を鑑賞する機会を提供する趣旨で、昭和43年、弘前市民会館創立5周年記念事業として、中央の劇団を招聘して実施された。

事業開始以来、単に観劇の機会を提供するばかりでなく、豊かな心を育み、道徳的、芸術的価値観を高めるなど、情操を養う機会となっている。

○児童劇観劇教室実施状況

年 度	演 目	劇 団 名	実施回数	参加児童数	対 象
平成28年度	天狗山のトロップ	劇団芸優座	6ステージ	2,591人	3～4年
平成29年度	シンドバットの大冒険	劇団ポプラ座	6ステージ	2,517人	3～4年
平成30年度	一休さん	劇団芸優座	6ステージ	2,495人	3～4年
令和元年度	白雪姫	劇団東少	6ステージ	2,381人	3～4年
令和2年度	ごんぎつね・つるのおんがえし	劇団東少	4ステージ	1,209人	3年

※令和元年度まで「岩木文化センター」、令和2年度は「弘前市民会館」で開催。

※平成30年度までは生涯学習課が主管、令和元年度からは中央公民館が主管。

○演劇ワークショップ事業

プロによる演劇指導を実施することにより、中学校演劇部員等の演劇に対する一層の興味・関心を引き出し、向上心を高めるとともに、中学校演劇部の技術力向上及び文化的活動の充実を図ることを目的に平成24年度から実施している。

○演劇ワークショップ事業実施状況

年 度	参加校数	会 場	対 象	参加人数
平成28年度	4校	岩木文化センター	中学生	32人
平成29年度	5校	岩木文化センター	中学生	43人
平成30年度	5校	岩木文化センター	中学生	40人
令和元年度	4校	岩木文化センター	中学生	27人
令和2年度	1校	弘前市民会館	中学生	3人

※平成30年度までは生涯学習課が主管、令和元年度からは中央公民館が主管。

(2) 成人式（主管：生涯学習課）

弘前市では、新成人を祝い、激励するとともに、成人としての自覚と社会人としての意識の高揚を図るために、成人式を開催している。

令和2年度の式典においては、アトラクションとして恩師からのビデオレターが披露された。

○成人式参加状況

項目	年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	男	女					
該当者	1,781人		1,799人	1,710人	1,646人	1,655人	
	男 935人	女 846人	男 933人 女 866人	男 835人 女 875人	男 857人 女 789人	男 847人 女 808人	
出席者	1,370人		1,366人	1,298人	1,268人	872人	
出席率	76.9%		75.9%	75.9%	77.0%	52.7%	

※ 該当者は、例年4月2日～翌年4月1日生まれの者で、令和2年度事業の該当者は、平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ。

※ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため令和3年3月21日青森県立武道館で開催した。

(3) 放課後子ども教室事業（主管：生涯学習課）

学校と地域の連携・協働の推進や次代を担う人材育成の観点から、就学児童生徒を対象に、放課後や週末に学校施設等を活用し、地域住民などの参画を得て、学習活動、体験活動、交流活動等の機会を定期的・継続的に提供している。

平成28年度からは体験活動に比較的重点を置いた「放課後子ども教室」と、学習支援活動に比較的重点を置いた「BiBiっとスペース」の二種類の教室を開設しているが、令和元年度からは、中学校の校内を会場としていた「BiBiっとスペース」については、生徒の学力向上を目的とし、名称を「スタディールーム」に変更し実施している。

○実施状況（平成30年度～令和2年度）

教室名		実施回数			延べ参加児童・生徒数			延べ従事スタッフ数 ※コーディネーターを除く		
		H30	R元	R2	H30	R元	R2	H30	R元	R2
1	西小 放課後子ども教室	9	6	1	50	24	5	21	9	4
2	三大小 放課後子ども教室	9	6	1	209	175	8	29	23	4
3	松原小 放課後子ども教室	8	6	—	188	133	—	18	12	—
4	桔梗野小 放課後子ども教室	5	6	1	33	83	14	10	12	2
5	スタディールーム (第一中学校)	12	12	3	208	170	64	72	70	26
6	スタディールーム (第二中学校)	9	5	—	136	102	—	62	28	—
7	スタディールーム (第三中学校)	11	10	—	74	102	—	69	68	—
8	スタディールーム (第四中学校)	8	8	—	125	146	—	54	62	—
9	スタディールーム (第五中学校)	10	10	2	106	146	17	69	56	20
10	スタディールーム (石川中学校)	10	9	2	137	83	21	49	52	17
11	スタディールーム (津軽中学校)	9	10	3	46	46	21	52	64	23
12	BiBiっとスペース (学習センター)	46	43	6	400	469	34	281	283	44
13	BiBiっとスペース (船沢地区)	10	6	—	625	42	—	40	29	—
14	BiBiっとスペース (高杉公民館)	13	—	—	186	—	—	35	—	—
15	BiBiっとスペース (千年公民館)	14	12	3	194	147	42	60	46	20
16	BiBiっとスペース (新和児童館)	—	11	3	—	212	36	—	30	15
17	BiBiっとスペース (自得児童館)	14	12	3	427	232	20	52	41	15
18	BiBiっとスペース (中央公民館)	—	10	5	—	51	7	—	47	24
合計		197	182	33	3,144	2,363	289	973	932	214

4-3. 公民館

公民館は地域社会を構成する市民一人一人の生涯学習の拠点であり、学習意欲を育み、学習活動を高め、いくための社会教育施設である。豊かな地域社会の創造に向けて学習機会の充実に努めるとともに、市民の主体的な参画を得ながら公民館事業の推進を図る。

公民館事業の実施は、中央公民館岩木館、中央公民館相馬館、地区公民館 12 館がそれぞれの区域を担当するとともに、中央公民館が全市域を対象とすることにより、地域の特性を守り育てる一方、広く共通課題に取り組めるよう並行して展開することとし、各々の機能を合わせて全体として弘前市の公民館事業を形成していく。

(1) 令和2年度の主な事業

中央公民館（全市事業）	中央公民館（市街地）
1 子どもの活動推進事業	1 学区まなびい講座支援事業
2 弘前市子どもリーダー養成事業	2 文化センターフェスティバル支援事業
3 弘前市子どもの祭典（実行委員会）支援事業	3 文化グループの支援・育成事業
4 市民講座事業（中央公民館）	4 ベテランズセミナー教室生の活動支援・育成事業
5 プラネタリウム事業	
6 弘前大学との地域づくり連携事業	
7 キッズネットクラス運営支援	
8 ピュアフレンズ支援事業	
9 アーティスト体験ワークショップ事業	
10 中学生×医師交流プログラム	
11 食育強化事業「いただきます！」	
12 ウィークエンド子どもクラブ	
13 公民館管理運営業務	
	地区公民館
	1 少年教育事業
	2 青年教育事業
	3 女性教育事業
	4 成人教育事業
	5 住民講座
	6 明るい選挙出前講座（政治学習講座）
	7 各教室生の活動支援・育成事業
	8 文化祭・公民館まつり
	9 クラブ活動支援

中央公民館岩木館	中央公民館相馬館
1 青少年教育 ① ふるさと青少年教育事業 ② 伝統文化学習講座	1 青少年教育 相馬子ども会育成協議会協力事業
2 成人教育 高齢者教室（万年青大学）	2 成人教育 ① やすらぎ館セミナー相馬熟（ココジユク） ② 福寿大学（高齢者教育） ③ 紙漉き体験事業
3 花いっぱい運動	3 相馬地区文化祭
4 家庭教育 子育てサロン「岩木ぴよびよひろば」	
5 ネットワーク・いわき関連事業	
6 事業作品展	※福寿大学及び相馬地区文化祭は、新型コロナウイルス感染症対策により中止。

(2) 令和2年度事業の状況

①少年教育

○地域子ども会結成状況

数	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
子ども会数		144	143	143	142	108
町会数		324	331	331	330	328
児童・生徒数（市立学校のみ）		11,103	10,866	10,469	10,294	10,325

○市内の主な少年団体

数	団体名	ボーイスカウト	ガールスカウト	スポーツ少年団
団体数		2	2	63
団員数		18	106	1,099

○弘前市子ども会関連事業

事業名	月日	場所	延べ参加者	内容及び結果
第59回 弘前市子どもの祭典	11月3日	弘前文化センター	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
第42回 新春子ども会親切カルタ大会	1月17日	河西体育センター	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止

○弘前市子どもリーダー養成事業実施状況

月日	場所	参加者	内容
10月31日	弘前学院大学	14	アイスブレイク、自己紹介
11月21日	中央公民館 大会議室	12	写真紹介活動
12月19日	中央公民館 大会議室	10	作詞活動
1月23日	岩木文化センターあそべる	13	歌唱活動
2月14日	中央公民館 大会議室	15	今年度の振り返り
事業合計		64	

○子ども講座・子どもクラブ実施事業

講座名	期間・回数	登録者数	参加者数	場 所	内 容	
キッズ☆ワールド	12月～3月 4回	24	62	中央公民館ほか	小学生を対象にしたのレクリエーションカルタ大会、お楽しみ会など	
子ども ク ラ ブ	天文 昭和61年度～	7月～2月 7回	8	39	ロマントピア天文台・ 中央公民館	天体観察、小型望遠鏡・双眼鏡の操作 など
	自然観察 昭和63年度～	7月～2月 7回	9	51	弘前公園・弘前だんぶ り池ほか	野鳥・植物・昆虫等の観察、俳句教室、 木の実を使った工作など
	ミュージカル 平成17年度～	—	—	—	中央公民館	※新型コロナウイルス感染症対策に より中止
	小鼓 平成16年度～	7月～3月 8回	3	21	中央公民館	小鼓の打ち方、お作法
	ラジオ劇団 平成19年度～	7月～10月 9回	10	82	中央公民館、アップル ウェブ内スタジオ	ラジオドラマのシナリオ作成、収録、 FMアップルウェブでの放送
計	(31回)	30	193			
合 計		54	255			

○ウィークエンド子どもクラブ実施状況（平成30年度～令和2年度）

クラブ名	回 数			延べ参加者数			時 間			テ ー マ
	H30	R元	R2	H30	R元	R2	H30	R元	R2	
1 子どもせん茶道クラブ	28	26	18	195	220	161	90	104	81	せん茶道のおけいこ
2 やきもの子どもクラブ	12	—	—	240	—	—	24	—	—	やきものを作ろう
3 女子ソフトテニスクラブ	41	41	33	525	608	731	102	102	82	ソフトテニスの基礎
4 子ども囲碁クラブ	24	20	—	202	112	—	36	40	—	囲碁の手ほどき・実戦
5 いけばな子ども教室	12	12	8	274	357	204	24	12	16	いけばなの基礎
6 子どもお琴クラブ	11	12	8	143	158	101	20	28	18	琴演奏の基礎
7 ノーザンウイング	57	34	17	637	245	189	142	85	51	歌と手話で楽しく歌おう
8 日本舞踊を楽しむ会	—	—	8	—	—	15	—	—	8	日本舞踊のおけいこ
合 計	185	145	92	2,216	1,700	1,401	438	371	256	

○市立地区公民館少年教育事業実施一覧

公民館名	主な実施場所	実施回数	延べ参加者	主な学習内容
東目屋公民館	東目屋公民館	5	178	防災のつどい、ぬり絵、グラウンドゴルフ、印鑑作り
和徳公民館	和徳公民館	4	129	フラワーアレンジ教室、陶芸教室、津軽凧絵体験
東部公民館	東部公民館	14	384	木工教室、理科実験教室、津軽塗体験教室
清水公民館	清水公民館	3	180	スキー教室
石川公民館	石川公民館	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
堀越公民館	堀越公民館	1	15	クロスカントリースキー教室
千年公民館	千年公民館	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
船沢公民館	船沢公民館	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
高杉公民館	高杉小学校	15	400	器械体操、陶芸教室、ユニカル、ものづくり講座
裾野公民館	裾野公民館	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
新和公民館	新和公民館	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
藤代公民館	藤代公民館	34	338	花壇整備、ふれあい料理、読み聞かせ
事 業 合 計		76	1,624	

②青年教育

○青年教室・講座開設一覧

教室・講座名	開設場所	学級・教室生数			学習回数	延べ参加者	主な学習内容
		男	女	計			
東目屋青年教室	東目屋公民館	12	8	20	1	5	開講式
十面沢青年教室	裾野公民館	20	—	20	5	83	摘果巡回講座、農業散布学習会、剪定講習会
大貝青年教室	裾野公民館	20	—	20	4	50	園地巡回講座、剪定講習会
青年(そば)教室	藤代公民館	—	—	—	8	79	そば打ち体験、ユニカール体験
青年教室 合計		52	8	60	18	217	
青年講座	和徳公民館	—	—	—	2	18	ヨガ体験、アクセサリー作り体験
青年講座	東部公民館	—	—	—	14	64	弘前マイスターが教える津軽凧絵、スマートフォン講座、フラダンス教室
青年講座	清水公民館	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
青年講座	石川公民館	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
青年講座	堀越公民館	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
青年講座	千年公民館	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
青年講座	船沢公民館	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
青年講座	高杉ふれあいセンター	—	—	—	1	2	着付け教室
青年講座	新和公民館	—	—	—	3	42	軽音楽教室、音楽講座
青年講座 合計		—	—	—	20	126	

○青年講座

講座名	期間・回数	延べ参加者	内 容
カッコいい大人養成講座	12月～3月 (2回)	38	指で描くパステルアート、ピラティス

○青年の合同集会

月 日	場 所	参加者	内 容
—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止

③女性教育

○女性教室開設一覧

教室名	開設場所	人数	回数	延べ参加者	主な学習内容
ひがしめや女性教室	東目屋公民館	20	8	129	美化運動（ラベンダー花壇）、料理講習会、陶芸作り、正月のフラワーアレンジ
和徳女性教室	和徳公民館	25	5	45	ネクタイを利用してペットボトル入れを作る、お花のリース作り、ネックウォーマーを編む
和徳華道教室	和徳公民館	14	7	78	いけ花の基本、自由花（身近な草花）、フラワーアレンジメント
ひまわり女性教室	東部公民館	20	6	68	調理実習「そば打ち体験」、文化祭作品作り
さゆり女性教室	東部公民館	13	6	65	調理実習「夏野菜を使った料理」、健康体操「チェア体操」
のぞみの会	清水公民館	10	2	15	リサイクル物品回収活動
石川女性教室	石川公民館	16	5	65	多肉植物の寄せ植え、交通安全出張教室、ハーバリウムボールペン作り
大沢女性教室	大沢町民会館	10	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
さくら女性教室	堀越公民館	25	4	54	サンドイッチ作り、津軽天然藍染めの歴史
堀越女性教室	堀越児童館	13	1	6	サンドイッチ作り
小栗山女性教室	千年公民館	8	5	35	料理教室（焼き肉のたれ・津軽の料理）、手芸教室
一語一笑会	船沢公民館	33	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
裾野女性教室	裾野公民館	34	6	134	花壇作り、エコクラフト籠、パッチワーク、津軽塗ブローチ
草薙マザー教室	裾野公民館	15	5	53	花壇作り、簡単健康体操
やった会	裾野公民館	18	5	67	花壇作り、ハワイアンキルト、家でできる体操・ダンス
エレガント教室	新和公民館	21	4	33	パッチワーク、ハーバリウム
ほのぼの教室	藤代公民館	—	7	58	健康な食生活、マスクを手作りしよう、フライパンでクッキーを焼こう
17教室		295	76	905	

○女性講座一覧

公民館名	回数	延べ参加者	主な内容
東部公民館	1	9	お花のジェルキャンドル
高杉公民館	4	20	手芸雑貨作り、巻き寿司とスープ、健康体操、豆乳料理
総計	5	29	

④成人教育

○高齢者教室の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
教 室 数	13教室	13教室	13教室	13教室	13教室
教 室 生 数	697人	691人	655人	606人	503人

○高齢者教室開設一覧

教 室 名	開設場所	教室生数			回数	延べ参加者	主 な 学 習 内 容
		男	女	計			
ベテランズセミナー	中央公民館	18	47	65	8	228	講座「悪質商法等の消費者トラブルの手口と対処法」、「知って楽しむ津軽の温泉」、「資産運用のおはなし」
ふれあい教室	東目屋公民館	1	20	21	9	147	教養講座「桜のモビールを作ろう」、「日々の暮らしを穏やかに」、「小さな革細工に挑戦しよう」
シニア楽らくクラブ	和徳公民館	15	31	46	7	147	歴史講座「和徳地区と安藤氏について」、「津賀野百田物語」、世代間交流（児童とじゃがいもの植え付け・収穫）
寿大学	東部公民館	18	35	53	38	489	歴史探訪、教養講座「一代様について」、軽スポーツ
清水高齢者教室	清水公民館	34	21	55	3	113	軽スポーツ「地域交流グラウンドゴルフ大会」、「グラウンドゴルフを楽しもう！」
石川あじさいの会・乳井さくら会	石川公民館	1	40	41	8	117	花の寄せ植え、グラウンドゴルフ、交通安全出張教室、ハーバリウムボールペン作り
健寿会	堀越公民館	6	35	41	1	5	役員会
寿教室	千年公民館	0	30	30	6	67	教養講座「高齢者の交通安全」、「終活セミナー」、「お正月用いけ花」、「三味線の演奏と唄」、健康講座「あんよセラピー」
船沢成人高齢者教室	船沢公民館	0	0	0	1	16	健康講座「グラウンドゴルフ教室」
たかすぎ青春ゼミナール	高杉ふれあいセンター	0	21	21	3	33	高杉流ペタンク大会、手縫い雑巾寄贈
裾野高齢者教室	裾野公民館	20	110	130	2	15	足つぼマッサージ
新和高齢者教室	新和公民館	0	0	0	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
生き生き教室	藤代公民館	0	0	0	6	78	初心者PC教室、ユニカール、グラウンドゴルフ、レンガ倉庫美術館見学
13 教室		113	390	503	92	1,455	

○成人教室・成人講座の推移

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者	開設数	在籍・参加者
成人教室	0教室	0人	0教室	0人	0教室	0人	0教室	0人	0教室	0人
成人講座	38回	840人	40回	980人	47回	859人	44回	964人	12回	577人

○家庭教育学級の推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
学 級 数	15教室	15教室	15教室	14教室	15教室
学 級 生 数	217人	437人	439人	428人	549人

○家庭教育学級開設一覧

学級名	開設場所	教室生数			回数	延べ参加者	主な学習内容
		男	女	計			
東目屋家庭教育学級	東目屋公民館	11	20	31	2	44	文化祭作品展示
和徳家庭教育学級	和徳公民館	—	12	12	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
東家庭教育学級	東小学校	—	—	—	1	135	いのちのお話
豊田家庭教育学級	豊田小学校	—	—	—	1	119	いのちのお話
清水家庭教育学級	清水公民館	—	13	13	7	47	美化運動、親子でブラッシング、アレンジフラワー
石川家庭教育学級	石川公民館	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
堀越家庭教育学級	堀越小学校	—	13	13	2	26	開級式
千年家庭教育学級	千年公民館	—	15	15	7	83	教養講座「藤田記念庭園・弘前公園散策」、健康講話
船沢家庭教育学級	船沢公民館	—	—	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止
裾野家庭教育学級	裾野小学校	41	32	73	10	628	環境整備奉仕、お山参詣、芸術鑑賞、津軽凧作り
自得家庭教育学級	自得小学校	110	109	219	4	146	地域リサイクル活動、鬼神社の裸参り学習
小友小学校家庭教育学級	小友小学校	24	25	49	6	217	稲作体験、親子保健集会、スキー教室
新和小学校家庭教育学級	新和小学校	—	—	—	4	140	茶道教室、華道教室
三和小学校家庭教育学級	三和小学校	23	26	49	6	203	親子でりんご・米作り作業、減塩食品について
新和中学校家庭教育学級	新和中学校	43	32	75	1	12	ヨーガ体操教室
15学級		252	297	549	51	1,800	

○市民講座一覧

講座名	事業の性格・ねらい・内容・運営方法等	回数	参加者
現代セミナーひろさき	平成15年度から名称を改めて、大きなテーマを「現代的課題の考察」と定め、社会生活に関連した現代的なテーマを学習課題として取り上げ、多くの市民に対して、社会参加へのきっかけや将来を展望する生涯学習の機会を提供するために実施している。 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
外国人のためのひろさき楽習	弘前市在住の外国人が弘前および日本の文化や歴史への理解を深めることで、弘前での生活をより充実させることを目的として実施している。 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
国際理解講座	市民に外国人及び外国文化への理解を深めるため、外国人または学識経験者の日本人等を講師に招いて世界各地の文化を学ぶ機会を提供することを目的としている。 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
文化グループ講習会	中央公民館で活動している文化グループが日頃の活動において培った技術を社会に還元する一環として、会員が講師となり、一般市民向けの講習会を開催している。 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
合 計		—	—

⑤学区まなびい講座

○学区まなびい講座開設一覧

講座名	開設場所	学習回数	延べ参加者	主な講座内容
文京学区ふれあい講座	文京小学校	7	194	思春期講座Ⅰ・Ⅱ、ステンドグラス体験Ⅰ・Ⅱ、くずし字教室（弘大連携）、健康体操教室、そば打ち体験教室
松原学区ふれあい講座	松原小学校	2	19	刻字教室、手芸教室
和徳学区社会教育講座	和徳小学校	—	—	事業実施なし
時敏学区まなびい講座	時敏小学校	2	141	ふれあいスキー教室（5年生・6年生）
北学区社会教育講座	北小学校	2	72	ベビーヨガ、「消防車自動車」なんでもか
城西学区ふれあい講座	城西小学校	2	87	料理教室（家庭科・手芸クラブでの料理づくり体験）、健康体操
西学区まなびい講座	西小学校	—	—	事業実施なし
大成学区まなびい講座	大成小学校	3	201	グラウンドゴルフ教室、朝のラジオ体操、くずし字教室（弘大連携）
三大学区生涯学習講座	第三大成小学校	6	303	体験学習（わくわくりんご体験隊）、福祉体験学習（ヘルプマーク・ヘルプカード）、福祉体験活動（マスクづくり教室）、教養講座（大森勝山遺跡）、くずし字教室（弘大連携）、理科実験教室（弘大連携）
朝陽学区まなびい講座	朝陽小学校	3	84	おはなしの森Ⅰ・Ⅱ、親子手作り講座Ⅰ（金魚ねぶた）
桔梗野学区生涯学習講座	桔梗野小学校	3	338	教養講座（謡曲・仕舞教室）、子どもまつり、体験教室（親子ドローン体験）
11 学区		30	1,439	※学習回数は同一内容の講座を1回として集計

⑥弘前大学との地域づくり連携事業実施状況

連携公民館等	分野	連携学部等	内 容	延べ参加者	日数
東部公民館	まちづくり	教育学部 理科教育講座	「理科実験教室」	20	1
清水公民館	まちづくり	教育学部 理科教育講座	「小学生のための実験教室」空飛ぶプラスチックコップ ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
船沢公民館	まちづくり	国際教育センター	「世代間国際交流事業」留学生・高齢者とのグラウンドゴルフ ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
新和公民館	まちづくり	農学生命科学部 地域環境工学科	「地域住民との交流事業」農作業体験 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
石川公民館	まちづくり	教育学部 学校教育講座	弘大生との交流、お手製カルタ ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
中央公民館 (文京・大成・ 三大・三中)	まちづくり	人文社会科学部 コミュニケーション講座	「くずし字教室」くずし字を学ぶことで、今とは違う昔話や物語の世界を体験する。	160	3
中央公民館	まちづくり	国際連携本部	「外国人留学生から直接聞ける世界のおはなし」日本語を学ぶ留学生が、出身国の紹介などを行い学習の成果を発表。市民との交流を行う。 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
中央公民館	まちづくり	地域未来創生センター	「地域未来創生塾@中央公民館」人口減少を克服する持続可能な地域づくりをテーマに、地域の人づくりや活性化のヒントを見つける。	153	10
中央公民館	まちづくり	教育学部	「公民館開放事業」冬休み期間中に子どもたちの学習場所として公民館の会議室等を開放し、大学生ボランティアが学習サポートや見守りを行う。	7	5
中央公民館 (三大)	まちづくり	教育学部 理科教育講座	「理科実験教室」科学の面白さを伝える（電磁石の不思議）。	55	1
中央公民館	健康・医療	弘前大学大学院 保健学研究科	「新米パパ応援講座」講座と実技を通じ、育児の大変さ、楽しさを知ること、子育てに対する関心や理解を深める。 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止	—	—
合 計：11 事業（地区公民館：5 事業、中央公民館：4 事業、市街地地区：2 事業）				395	20

⑦食育強化事業「いただきます！」

○食育講座開設一覧

実施主体		内 容	回数	延べ参加者
公民館	東部公民館	「減塩の効果と必要性を学ぶ」	1	14
	千年公民館	「健康講話」	1	12
	中央公民館	「親子で学ぼう！運動会必勝法！食育&走り方講座」	1	20
合 計			3	46

⑧アーティスト体験ワークショップ事業実施状況

年 度	参加団体数	会 場	対 象	延参加人数
平成28年度	12団体	総合学習センター	小学生	1,501人
平成29年度	14団体	総合学習センター	小学生	1,780人
平成30年度	14団体	総合学習センター	小学生	1,885人
令和元年度	14団体	総合学習センター	3才～中学生	1,460人
令和2年度	8団体	総合学習センター	小・中学生	274人

※延参加人数は団体従事者数を含む。

※平成30年度までは生涯学習課が主管、令和元年度からは中央公民館が主管。

⑨中学生×医師交流プログラム実施状況

年 度	参加団体数	会 場	対 象	参加人数
平成28年度	7校	弘前大学医学部他	中学生	20人
平成29年度	7校	弘前大学医学部他	中学生	33人
平成30年度	8校	弘前大学医学部他	中学生	19人
令和元年度	10校	弘前大学医学部他	中学生	21人
令和2年度	8校	弘前大学医学部他	中学生	17人

※平成27年度は学校教育改革室、平成28年度は学校づくり推進課、平成29年度からは生涯学習課、令和元年度からは中央公民館が主管。

⑩プラネタリウム

○観覧者の推移等

(単位：人)

区分 \ 年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
有料観覧者	1,968	1,930	1,978	1,767	—
無料観覧者	4,978	5,244	4,935	4,933	—
合 計	6,946	7,174	6,913	6,700	—

※新型コロナウイルス感染症対策により、令和2年2月29日より投影中止。

○天文講座、イベント等

事 業 名	月 日	参加者数	内 容 等
スターウィーク絵画展	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により中止

⑪中央公民館岩木館

○令和2年度 中央公民館岩木館事業の状況

事業名	開催時期	開催場所	参加者数等	内 容
おもと 万年青大学	通年	中央公民館岩木館 ほか	登録者数 99名	音楽、書道、フラ、手芸、ユニカール、グ ラウンドゴルフ、水中ウォーク
ふるさと青少年教育 事業	通年	中央公民館岩木館 ほか	延べ 196名	ウエルカムパーティー、こども水辺の安全 教室、森の探検教室、学習会、いけばな 体験教室、お楽しみ会
伝統文化学習講座	通年	岩木地区 各小・中学校	延べ 1,732名	こぎん刺し、あけびづる細工、登山囃子、 郷土料理、ねぶた絵、津軽三味線
花いっぱい運動	通年	岩木各地区	参加町会 7町会	各町会での花壇づくり
子育てサロン 「岩木びよびよひろば」	通年	岩木児童センター 中央公民館岩木館	延べ 196名	おはなし会、フラ、夏まつり、みそづくり、 豆まき、ぶどう畑見学、お茶会
ねっとワーク・いわき 関連事業	通年	中央公民館岩木館	—	公民館情報紙発行（月1回）
事業作品展	12月11日～ 13日	中央公民館岩木館	延べ 76名	書道、手芸、ねぶた絵、あけびづる細工、 こぎん刺し、郷土料理レシピ、花いっぱい 花壇写真、岩木小家庭科クラブ作品、津軽 中陶芸クラブ作品等を展示

○中央公民館岩木館の会場利用状況（令和2年4月～令和3年3月）

利用可能日数：331日

室 名	利用日数 (日)	利用率 (%)	令和2年度件数(件)				参集人員 (人)	1件当たり 参集人員(人)
			有料	免除	無料	合計		
大ホール	180	54.4	21	156	55	232	5,115	22.0
大和室	118	35.6	5	92	27	124	1,638	13.2
展示室	76	23.0	23	42	12	77	1,072	13.9
大研修室	86	26.0	16	54	23	93	1,164	12.5
視聴覚室	179	54.1	137	22	21	180	1,512	8.4
会議室	47	14.2	5	34	9	48	326	6.8
小和室	34	10.3	4	26	5	35	242	6.9
創作室	91	27.5	9	75	9	93	530	5.7
音楽室	143	43.2	0	143	3	146	944	6.5
調理実習室	32	9.7	13	9	10	32	153	4.8
茶室	35	10.6	0	23	13	36	226	6.3
茶室控え室	35	10.6	0	23	13	36	115	3.2
小研修室	204	61.6	23	189	3	215	879	4.1
合 計	—	—	256	888	203	1,347	13,916	10.3

※新型コロナウイルス感染症対策のため、4月20日から5月17日までの28日間利用休止。

○中央公民館岩木館利用状況推移

年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数(件)	1,657	1,817	1,711	1,702	1,347
人数(人)	31,736	32,636	28,763	27,512	13,916

⑫中央公民館相馬館

○令和2年度 中央公民館相馬館事業の状況

事業名	開催時期	開催場所	参加者数	内 容
住民講座 相馬熟（ココジュク）	4月～3月 （毎月開催）	中央公民館相馬館 （9回・119人） 相馬ふれあい館 （1回・19人）	138名	7/28 純金箔でブローチ作り体験講座 8/3・4 夏休み宿題お助け隊！ （中央公民館相馬館） 8/5 夏休み宿題お助け隊！ （相馬ふれあい館） 8/20 陶芸講座 9/17 筋膜リリース運動講座 11/26 ポーセラーツ体験講座 12/22 デコ寿司体験講座 1/22 筋膜リリース運動講座 2/19 豆腐作り体験講座 3/9 伝承料理講座
紙漉き体験	7月25日 ～26日	交流センター 「紙漉の里」	77名	オリジナル色和紙の作成 （色紙1枚・ハガキ2枚）
福寿大学	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により 中止
相馬地区文化祭	—	—	—	※新型コロナウイルス感染症対策により 中止
相馬子ども会育成協議会協力事業		・子どもわくわく体験隊 ・アイシングクッキー体験 ・子どもわくわく体験隊 ・子どもお菓子教室		8月7日 14名 12月12日 22名 1月6日 19名 2月14日 20名 計 4日間（回）合計 75名

○中央公民館相馬館の会場利用状況（令和2年4月～令和3年3月）

利用可能日数：331日

室 名	利用日数 （日）	利用率 （％）	令和2年度件数（件）				参集人員 （人）	1件当たり 参集人員（人）
			有料	免除	無料	合計		
研修室1	96	29.0	12	92	5	109	1,424	13.1
研修室2	72	21.8	8	69	5	82	1,296	15.8
研修室3	56	16.9	4	48	5	57	781	13.7
調理実習室	53	16.0	1	51	3	55	448	8.1
和室	79	23.9	53	27	2	82	836	10.2
長慶閣	59	17.8	10	52	2	64	2,002	31.3
合 計	—	—	88	339	22	449	6,787	15.1

○中央公民館相馬館利用状況

年 度	件数（件）	人数（人）
平成28年度	693	39,755
平成29年度	752	45,928
平成30年度	743	21,224
令和元年度	756	20,140
令和2年度	449	6,787

○相馬ふれあい館利用状況

年 度	件数（件）	人数（人）
平成28年度	171	2,277
平成29年度	140	1,587
平成30年度	132	1,470
令和元年度	132	1,863
令和2年度	83	459

⑬市立地区公民館

○令和2年度 地区公民館実績

館名 (地域類型)	町 会 数	町 会 公 民 館 数	運 営 委 員 数	専門部会	主な会議	学級・教室・講座事業	その他の事業
東日屋 (純農村型)	11	11	29	(なし)	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	青年教室・女性教室 家庭教育学級・高齢者教室 少年教育事業・成人講座 クラブ活動	文化祭 公民館だより発行 子ども会小・中学生宿泊研修 クリーン作戦
和徳 (農村隣接混住型)	5	2	29	少年部会 青年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会 学社連携会議 公民館まつり実行委員会	女性教室・家庭教育学級 華道教室・高齢者教室 少年教育事業・青年講座 クラブ活動	公民館まつり 公民館だより発行 世代間交流事業 健康講座
東部 (農村隣接混住型)	36	17	32	少年教育部会 青年教育部会 女性教育部会 成人教育部会	職員会議 運営委員会 運営委員研修 町会公民館長連絡協議会 文化祭実行委員会 地区関係機関会議	女性教室・家庭教育学級 高齢者教室・成人講座 子ども講座 児童生徒生涯学習推進事業 青年講座・女性講座 生涯学習講座、クラブ活動	文化祭 公民館だより発行 地区子どもの祭典 子ども会リーダー研修会 各種クラブ活動の育成・支援
清水 (農村隣接混住型)	15	1	32	少年部会 青年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会 公民館まつり実行委員会	青年教室・女性教室 家庭教育学級・高齢者教室 少年教育事業・成人講座 クラブ活動	公民館まつり 公民館だより発行 奉仕活動 グラウンドゴルフ大会
石川 (純農村型)	5	5	32	総務部会 少年部会 青年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	青年講座・女性教室 家庭教育学級・高齢者教室 少年教育事業・成人講座 クラブ活動	文化祭 公民館だより発行 敬老大会
堀越 (農村隣接混住型)	6	1	33	総務部会 青少年部会 女性部会 成人部会	職員会議 運営委員会 運営委員研修 文化祭実行委員会	青年講座・女性教室・女性講座 家庭教育学級・高齢者教室 成人講座・少年教育事業 生涯学習講座・クラブ活動	文化祭 公民館だより発行 子ども会リーダー研修会 三世代交流事業 地域交流事業
千年 (農村隣接混住型)	9	7	33	総務部会 青少年部会 成人教育部会	職員会議 運営委員会 公民館まつり実行委員会	女性教室・家庭教育学級 高齢者教室・青年講座 少年教育事業・クラブ活動	公民館だより発行 公民館まつり 一日研修 餅つき大会
船沢 (純農村型)	9	9	33	少年教育専門部会 青年教育専門部会 女性教育専門部会 成人教育専門部会	職員会議 運営委員会 公民館まつり実行委員会	成人高齢者教育事業・ 青年講座・女性教室・ 家庭教育学級・少年教育事業 クラブ活動	公民館まつり 花いっぱい運動 世代間国際交流事業 公民館だより発行
高杉 (純農村型)	9	4	32	青少年部会 成人部会 女性部会 総務部会	職員会議 運営委員会 専門部会	家庭教育学級・女性教室 女性講座・高齢者教室 少年教育講座・一般講座 明るい選挙出前講座	たかすぎマルシェ ユニカール大会 世代間交流事業 学社融合事業 公民館まつり・もちつき大会 公民館だより発行(毎月)
裾野 (純農村型)	9	5	33	少年教育部会 青年教育部会 女性教育部会 成人教育部会	職員会議 運営委員会	少年教育事業・青年教室・ 女性教室・家庭教育学級・ 高齢者教室	公民館だより発行 公民館まつり ボランティア事業 学社連携事業
新和 (純農村型)	6	6	33	(なし)	職員会議 運営委員会 公民館まつり打合せ会議	少年教育事業・青年教育事業 女性教育事業・家庭教育学級 高齢者教室	弘前大学との連携事業 文化祭 公民館だより発行 子ども会リーダー研修会
藤代 (農村隣接混住型)	23	19	30	少年・青年部会 成人・女性部会 総務部会	職員会議 運営委員会 文化祭実行委員会	少年教育事業・青年教育事業 女性教室・高齢者教室・ クラブ活動	文化祭 公民館だより発行 魚のつかみ取り 学社融合事業

○地区公民館公民館まつり

公民館	月 日	期間	延べ参加者数	主 な 内 容
東目屋	11月29日～12月5日	7日間	220	作品展示 その他のプログラムは新型コロナウイルス感染症対策により中止
和 徳	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
東 部	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
清 水	10月6日	1日間	36	グラウンドゴルフ大会 その他のプログラムは新型コロナウイルス感染症対策により中止
石 川	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
堀 越	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
千 年	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
船 沢	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
高 杉	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
裾 野	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
新 和	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
藤 代	—	—	—	新型コロナウイルス感染症対策により中止
合 計		8日間	256	

○地区公民館クラブ活動

公民館	クラブ数	主 な 活 動 内 容	指導者がいるクラブ数	公民館事業への参加クラブ数	延べ参加者数
東目屋	3	バレーボール、バドミントン、卓球	0	0	1,245
和 徳	3	ストレッチ、フラダンス、フレッシュ体操	3	1	243
東 部	21	日本舞踊、コーラス、津軽弁川柳、囲碁、陶芸、ソフトバレー、社交ダンス、バドミントン、手芸、写真、エアロビクス、モラ手芸、民踊、華道、将棋、押し花、版画、ヨガ、体操	11	21	5,256
清 水	1	手踊り	1	1	108
石 川	5	書道、読書、読み聞かせ、手芸、ケーキづくり、マラソン	2	4	173
堀 越	8	新舞踊、着付け、裁縫・小物・作品づくり、社交ダンス、茶道、華道、囲碁・将棋、卓球、カラオケ	5	6	1,695
千 年	12	手芸、和裁、日本舞踊、草木染め、短歌、ヨガ、演劇、囲碁、茶道、社交ダンス、尺八	12	12	1,689
船 沢	1	習字	1	1	235
藤 代	5	よさこい、社交ダンス、囲碁、スポーツ吹き矢、登山囃子	0	2	544
合 計	59		35	48	11,188

○令和2年度 地区公民館利用状況（事業・対象別）

公民館	区分	主催事業						貸 館				計		総 計	
		会 議		学級・教室・講座		その他の事業		会 議		催 物		利用回数	参加者数	利用回数	参加者数
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数				
東 目 屋	青少年	21	171	25	237	87	1,222	5	36	161	2,706	299	4,372	508	7,341
	女性	2	18	2	22	30	257	5	38	1	19	40	354		
	成人・高齢者	1	20	8	145	0	0	90	909	3	26	102	1,100		
	その他	7	163	0	0	9	220	19	174	32	958	67	1,515		
和 徳	青少年	4	26	6	147	4	62	0	0	3	63	17	298	125	1,305
	女性	0	0	12	123	10	56	3	19	1	4	26	202		
	成人・高齢者	16	170	7	147	28	246	29	236	0	0	80	799		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	2	6		
東 部	青少年	0	0	22	448	0	0	回数：413 参加者数：13,776				22	448	1,084	20,620
	女性	0	0	13	142	216	1,941					229	2,083		
	成人・高齢者	23	255	40	743	357	3,315					420	4,313		
	その他	0	0	0	0	0	0					0	0		
清 水	青少年	0	0	4	180	0	0	1	4	0	0	5	184	84	1,015
	女性	5	41	2	15	0	0	4	36	1	8	12	100		
	成人・高齢者	10	81	9	160	0	0	4	23	0	0	23	264		
	その他	14	88	0	0	13	159	13	171	4	49	44	467		
石 川	青少年	1	9	3	459	0	0	5	83	2	75	11	626	183	2,363
	女性	0	0	5	65	0	0	6	46	0	0	11	111		
	成人・高齢者	0	0	11	136	34	173	65	496	3	94	113	899		
	その他	18	196	0	0	0	0	23	222	7	309	48	727		
堀 越	青少年	0	0	1	15	0	0	0	0	0	0	1	15	307	2,976
	女性	0	0	5	60	54	435	0	0	0	0	59	495		
	成人・高齢者	12	164	1	5	130	1,078	47	373	15	150	205	1,770		
	その他	0	0	1	30	13	202	0	0	28	464	42	696		
千 年	青少年	9	64	0	0	3	62	16	174	11	239	39	539	532	4,560
	女性	2	2	5	35	112	783	3	23	1	5	123	848		
	成人・高齢者	1	1	13	150	233	906	33	226	32	1,014	312	2,297		
	その他	38	233	2	16	0	0	10	148	8	479	58	876		
船 沢	青少年	0	0	0	0	0	0	10	105	15	345	25	450	77	1,078
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	成人・高齢者	0	0	2	34	0	0	31	359	19	235	52	628		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高 杉	青少年	2	34	3	59	13	343	回数：618 参加者数：11,245				18	436	660	11,911
	女性	0	0	4	23	0	0					4	23		
	成人・高齢者	0	0	3	33	0	0					3	33		
	その他	15	154	2	20	0	0					17	174		
裾 野	青少年	2	16	1	20	4	30	1	20	0	0	8	86	75	896
	女性	4	35	12	135	0	0	0	0	0	0	16	170		
	成人・高齢者	1	10	1	7	0	0	0	0	0	0	2	17		
	その他	0	0	0	0	0	0	49	623	0	0	49	623		
新 和	青少年	0	0	16	234	0	0	0	0	0	0	16	234	66	1,117
	女性	0	0	3	25	0	0	0	0	0	0	3	25		
	成人・高齢者	0	0	17	594	0	0	24	192	0	0	41	786		
	その他	0	0	0	0	0	0	6	72	0	0	6	72		
藤 代	青少年	0	0	42	417	0	0	0	0	0	0	42	417	131	1,939
	女性	0	0	7	58	0	0	0	0	0	0	7	58		
	成人・高齢者	0	0	5	58	0	0	0	0	0	0	5	58		
	その他	29	171	0	0	5	675	43	560	0	0	77	1,406		
合 計		主催事業：回数1,907回、参加者数 19,484人						貸館：回数1,925回、参加者数 37,637人						3,832	57,121
令和元年度		主催事業：回数3,201回、参加者数 49,081人						貸館：回数2,719回、参加者数 74,138人						5,920	123,219
平成30年度		主催事業：回数3,306回、参加者数 54,449人						貸館：回数3,001回、参加者数 68,952人						6,307	123,401

4-4. 総合学習センター【指定管理施設 平成23年度～】

学習情報館、東部公民館、教育センターからなる複合施設として、社会教育や学校教育など市民の生涯学習活動を推進するための施設である。指定管理者の業務としては、施設全体の管理運営と貸館業務のほか、ICT講座の開催及び学習情報の収集と学習相談に関する業務を行い、弘前市の生涯学習の振興に努めている。

○弘前市総合学習センター会場利用状況

(単位：日、%、件、人)

区分	利用日数	利用率	件数				参集人員	1件当たり 参集人員	利用可能 日数	
			有料	免除	無料	計				
東部公民館	平成28年度	—	—	482	444	840	1,766	37,141	21	—
	平成29年度	—	—	384	459	755	1,598	33,815	21	—
	平成30年度	—	—	386	480	796	1,662	38,594	23	—
	令和元年度	—	—	339	445	738	1,522	42,910	28	—
	令和2年度	—	—	251	316	517	1,084	20,620	19	—
	小会議室	175	54.86	95	35	79	209	2,320	11	319
	中会議室	98	30.72	7	58	43	108	2,115	19	319
	集会室	159	49.84	1	37	165	203	6,489	31	319
	茶室	157	49.22	135	37	0	172	881	5	319
	調理実習室	32	10.03	8	17	8	33	743	22	319
多目的ホール	219	68.65	5	132	222	359	8,072	22	319	
学習情報館	平成28年度	—	—	369	477	69	915	27,626	30	—
	平成29年度	—	—	352	505	67	924	26,748	28	—
	平成30年度	—	—	344	515	70	929	29,426	31	—
	令和元年度	—	—	280	524	47	851	28,586	33	—
	令和2年度	—	—	244	350	39	633	13,653	21	—
	大会議室	143	44.83	96	63	0	159	6,573	41	319
	セミナー室	154	48.28	83	92	1	176	1,641	9	319
	視聴覚室	110	34.48	65	53	1	119	2,689	22	319
	工芸室	127	39.81	0	142	0	142	1,964	13	319
	コンピュータ研修室	37	11.60	0	0	37	37	786	21	319
教育センター	平成28年度	—	—	1,067	162	68	1,297	18,864	14	—
	平成29年度	—	—	980	247	71	1,298	17,638	13	—
	平成30年度	—	—	802	272	78	1,152	17,174	14	—
	令和元年度	—	—	788	241	89	1,118	18,195	16	—
	令和2年度	—	—	599	208	64	871	11,598	13	—
	第1研修室	172	53.92	167	30	6	203	2,640	13	319
	第2研修室	176	55.17	127	50	18	195	1,773	9	319
	第3研修室	153	47.96	102	46	18	166	3,487	21	319
	第4研修室	117	36.68	67	44	9	120	2,108	17	319
	第5研修室	168	52.66	136	38	8	182	1,444	7	319
科学実習室	5	1.57	0	0	5	5	146	29	319	
計	平成28年度	—	—	1,918	1,083	977	3,978	83,631	21	—
	平成29年度	—	—	1,716	1,211	893	3,820	78,201	20	—
	平成30年度	—	—	1,532	1,267	944	3,743	85,194	22	—
	令和元年度	—	—	1,407	1,210	874	3,491	89,691	25	—
	令和2年度	—	—	1,094	874	620	2,588	45,871	17	—

4-5. 図書館

弘前図書館、岩木図書館、相馬ライブラリー（平成25年3月25日から）、こども絵本の森（平成25年7月27日から）は、生涯学習を推進する施設として、市民の多様化、高度化する文化的需要にも対応できる資料の収集と提供に努め、市民の身近な図書館を目指している。そのため、各種講座や各種事業による多様な学習機会を提供し、生涯学習の支援に努め、また、特定のジャンルに偏ることなく、広く資料を収集するとともに、時代に即した資料、地元産業に関わる資料、市民の要望に配慮した資料の収集を基本方針としている。

また、弘前図書館では、藩政時代の古文書等の資料を多数有していることから、その修復・保存に努めるとともに、一般のレファレンス・サービスのほか、調査室を設け、全国レベルの調査研究や専門的なレファレンスへの対応もとっている。また、『新編弘前市史』シリーズの頒布を行うとともに、著作権の管理を行い、編纂時に収集した資料の整理・保存にも努めている。

さらに、弘前図書館では、移動図書館車による巡回貸出事業と、登録読書団体に対する配本貸出事業も行っている。

平成29年4月より、指定管理者による運営（直営業務、相馬ライブラリーを除く）を始め、市民サービスの更なる向上を図っている。

（1）令和3年度 主要事業

【弘前図書館】

事業名	期間	内容
おたのしみおはなし会	毎月第1～第4土曜日	毎月のテーマにちなんだ絵本の読み聞かせや、ペープサート、紙芝居、などなど等を通じて、読書への導入を図る。
夏休みおはなし会	7月	小学生を対象に、夏・冬にちなんだ物語を題材に、絵本や紙芝居の読み聞かせ等を通じて、読書普及を図る。
クリスマスおはなし会	12月	
小学生に贈るおはなし	11月	小学生や大人を対象に、ストーリーテリングや、紙芝居、人形語りなどを通じて、物語の楽しさを伝え、読書普及を図る。
手作り絵本講習会	未定	親子でストーリーを考え、絵を描き、製本して世界に1冊だけの自分の絵本を完成させる。
図書館のお仕事やってみ隊	7月、8月	カウンターでの貸出や返却など、図書館の仕事を体験して図書館に関する知識を深めてもらう。
おはなしと読み聞かせ講習会	未定	ボランティア等で、読み聞かせの技術を習得したい方に向けての講習会を実施する。
ボードゲームで遊ぼう	未定	ボードゲームを通して異世代交流を図るほか、子どもたちには戦略を練る過程で考える力を楽しく身に付けてもらう。
ビブリオバトル	未定	おすすめの本を紹介しあうことで、個々の表現力の向上を図るとともに読書意欲を高める。
市民講座	未定	市民を講師として身近なテーマの下に講座を行うことで、地元への理解、愛着を深めてもらう。
小・中学生読書感想文コンクール	7月～11月	読書に対する関心と文章力の向上を図るため、市内小中学生から読書感想文を募集し、入選作品は文集「はと笛」に掲載する。
調べる学習コンクール	7月～11月	調べ学習を通して知的好奇心を育み、課題解決能力の向上を目指す。
ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館	未定	「大切なぬいぐるみが図書館に泊まって、図書館の中を探検する」という疑似体験を通して図書館を身近な場所として感じてもらう。
弘前ライブラリーシネマ (バリアフリー映画会)	未定	映画というコンテンツを図書館のサービスに用いることで、図書館の潜在利用者に対して利用を促す。
雑誌バックナンバーの無料配布	10月	保存期間が切れ、除籍した雑誌を希望者に無料提供する。
リサイクル図書事業	12月	移動図書館車用の図書で除籍したものを、地区公民館、小・中学校、読書団体等に譲渡する。
ボランティア意見交換会	未定	図書館ボランティアを対象に意見交換会を開くことで、ボランティア同士の交流や図書館のサービス向上を図る。

事業名	期間	内容
学校図書館訪問事業	7月～2月	学校図書館の運営に関する具体的な助言や技術支援を行う。
館報「はと笛」発行	年4回	おすすめ本の紹介、図書館サービスの案内、図書館行事のPR等をする。
文集「はと笛」発行	3月	小・中学生読書感想文コンクールの入選作品を文集として発行する。
アップルウェブによる広報活動	通年	FM放送やフリーペーパー等を通して図書館の各種サービスや行事のPRを行う。
開架内資料展示	通年	テーマを設定して資料を展示紹介することで、図書館の利用促進を図る。
ロビー展示	通年	テーマを設定して資料を展示紹介することで、図書館の利用促進を図る。
相互貸借	通年	利用者の希望に応じ、他の図書館と図書を貸し借りする。
読書団体への配本事業	通年	登録した市内の読書団体へ団体貸出図書の配本・回収を行う。
図書郵送サービス	通年	在宅の障がい者を対象に、図書の郵送貸出をする。
対面朗読サービス	通年	ボランティアによる視覚障がい者への図書の朗読サービスを点字読書室で行う。
雑誌スポンサー事業	通年	企業等の社会貢献の場のひとつとして、雑誌の購入費用を負担していただき、購入雑誌にその企業等の広告を表示する。
ブックスタート事業	通年	乳幼児期から読書に親しめる環境をつくるため、0才児の保護者に絵本等を配付する。
観光案内コーナーの設置	通年	来館者への情報発信、情報提供のひとつとして、市内及び弘前近郊の観光パンフレットを置くコーナーを1階ロビーに設置する。
まるかじり本棚弘前	通年	おすすめのコメントを寄せた本を提供してもらい、借りた人には感想を添えて返却してもらう。貸出・返却の手続きは不要。
パスファインダー	通年	探している情報に素早くたどり着けるように、関連図書の探し方や調べ方の案内を行う。
短歌を作ろう	未定	弘前市における短文藝の掘り起こしを期待して開催。
施設見学と職場体験等の受け入れ	随時	幼稚園児、保育園児から小・中・高大学生に至るまで見学、職場体験を積極的に受け入れて図書館を知ってもらい、利用促進を図る。
大人のための図書館見学	未定	大人向けに図書館見学を行い、図書館に今まで以上に親しんでもらい、利用促進を図る。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
来館記念スタンプ	通年	来館記念スタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
移動図書館車の1日開放	未定	移動図書館車「はとぶえ号」を知ってもらうために、1日開放して利用促進を図る。
児童作家講演会	未定	児童作家による講演会を開催。読書意欲を高め利用促進を図る。
図書館コンサート	未定	文化・芸術の場として図書館を開放し、利用促進につなげる。
蔵書点検	6月	図書館蔵書の棚卸し作業。
これで読めるようになる！チョー初心者のためのくずし字講座	未定	まったくの初心者でも筆で書かれたくずし字がちゃんと文字に見えるようにする。加えて、古文書を扱うために必要な基礎知識を学ぶ。
古文書読み方講習会（中級編）	3月	所蔵古文書等をテキストに、比較的難易度の高い古文書を読み解くための講習会を実施する。
古文書等の補修・複写事業	通年	傷んだ古文書等を補修して保存を図るとともに、複写本を製作し利用に供する。
古文書デジタル化推進事業	通年	デジタル化したデータをインターネット等により公開することで利活用を促進するとともに、郷土について深く知る機会を充実させる。

【岩木図書館】

事業名	期間	内容
メエメエさんおはなし会	毎週土曜日	読み聞かせや紙芝居・手あそびなどを通じて、読書への導入を図る。
こどもの読書週間	4月～5月	児童書の利用促進につながる企画展示を行う。
夏休み応援企画	7月	小学生の夏休み自由研究・工作の一助となるイベントを開催する。
読書週間	10月～11月	図書の利用促進につながる企画展示を行う。
図書館まつり	11月	岩木文化祭にあわせて、岩木図書館でも子ども向けイベントとして手作り絵本講習会やおはなし会などを実施する。
手作り絵本講習会 (図書館まつりで開催)	11月	親子でストーリーを考え、絵を描き、製本して世界に1冊だけの自分の絵本を完成させる。
メエメエさんおはなし会 (図書館まつりで開催)	11月	読み聞かせや紙芝居・手あそびなどを通じて、読書への導入を図る。
おはなしクリスマス会	12月	クリスマスのおはなし等を通じて、読書普及を図る。
読み聞かせボランティア講習会	3月	読み聞かせの講習会を開催し、読み聞かせのネットワーク化やレベルアップによる活動基盤の充実を図る。
はじめてのこぎん刺し教室	未定	こぎん刺しに興味はあるが、やり方がわからない方のために基礎から学ぶ機会を提供し、関連図書の貸し出し促進を図る。
親子でこぎん刺し教室	未定	子どもたちにこぎん刺しに触れる機会を提供し、地域の文化に関心を持ってもらい、関連図書の貸出促進を図る。
ぬいぐるみのおとまり会 in 岩木図書館	未定	「大切なぬいぐるみが図書館に泊まって、図書館の中を探検する」という疑似体験を通して図書館を身近な場所として感じてもらう。
いわきあずましライブラリー	通年	おすすめのコメントを寄せた本を提供してもらい、借りた人には感想を添えて返却してもらう。(貸出・返却の手続きは不要)
ブックスタート事業	通年	乳幼児期から読書に親しめる環境をつくるため、0才児の保護者に絵本等を配付する。
施設見学と職場体験等の受け入れ	随時	幼稚園児、保育園児から小・中・高大学生に至るまで見学、職場体験を積極的に受け入れて図書館を知ってもらい、利用促進を図る。
相互貸借	通年	利用者の希望に応じ、他の図書館と図書の貸し借りをする。
テーマ展示	通年	毎月、閲覧室と児童室でテーマに沿って選書した本の展示・貸し出しを行い図書館の利用促進を図る。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
来館記念スタンプ	通年	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
蔵書点検	3月	図書館蔵書の棚卸し作業。
岩木図書館開館40周年記念イベント	11月	岩木図書館開館40周年をお祝いし、今後のさらなる利用促進につなげる。

【こども絵本の森】

事業名	期間	内容
えほんのもりのおはなしかい	第1日曜日とその次の週の水曜日	絵本の読み聞かせ、紙芝居、クイズなどを通して読書への導入を図る。
ブックスタートおはなしかい	第3日曜日とその次の週の水曜日	ブックスタート対象者向けにおはなし会と読み聞かせのアドバイスなどを行う。
こどもの読書週間	4月～5月	利用者から紹介してもらった好きな本を展示・貸出し、読書普及を図る。

事業名	期間	内容
わくわくクイズラリー (夏休みおはなしクイズラリー)	7月～8月	小学生以下を対象に、テーマを設定して、その本に関するクイズや間違い探し等に挑戦してもらう。
秋の読書週間	10月～11月	利用者から紹介してもらった好きな本を展示・貸出し、読書普及を図る。
おはなしクイズラリー (冬休みおはなしクイズラリー)	12月～1月	小学生以下を対象に、テーマを設定して、その本に関するクイズや間違い探し等に挑戦してもらう。
おおきなだっこで絵本の時間 ～パパ!じいじ!これ読んで～	未定	普段あまり触れ合うことの少ない子どもや孫に絵本の読み聞かせを通して親子のふれあいのきっかけ作りを図る。
ハッピーボックス ～本との出会い～	未定	ガチャポンのカプセルに鍵を入れ、出てきた番号のロッカーに入っている本を借りていくことを通して本への関心を高めてもらう。
ブックスタート事業	通年	乳幼児期から読書に親しめる環境をつくるため、0才児の保護者に絵本等を配付する。
「テーマ別絵本」展示	通年	毎月のテーマに沿って展示、貸し出しを行い、絵本への興味を喚起する。
開架内資料展示	通年	テーマを設定して資料を展示紹介することで、図書館の利用促進を図る。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。
来館記念スタンプ	通年	来館記念のスタンプを設置し、図書館の利用促進を図る。
蔵書点検	3月	図書館蔵書の棚卸し作業。
雑誌無料配布	未定	子ども絵本の森で保存期間の過ぎた雑誌のバックナンバーを無料提供。

【相馬ライブラリー】

事業名	期間	内容
読み聞かせ会	月1回	読み聞かせや紙芝居・手遊び等を通じて、読書への導入を図る。
4館スタンプラリー	8月	弘前市立図書館4館にそれぞれオリジナルスタンプを設置し、4館を廻ることで記念品をプレゼント。弘前市立図書館全体の周知と利用促進を図る。

(2) 令和2年度 図書館事業の状況

【弘前図書館】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
おたのしみおはなし会	毎月第1～第4 土曜日	小学生・幼児・ 保護者	延べ 140人	毎月のテーマにちなんだ絵本の読み聞かせや、紙芝居、などなど等を通じて、読書への導入を図る。
夏休みおはなし会	7月25日(土)	小学生	17人	小学生を対象に、夏・冬にちなんだ物語を題材に、読み聞かせや紙芝居等を通じて、読書普及を図る。
クリスマスおはなし会	12月19日(土)		24人	
手作り絵本講習会		小学生・幼児・ 保護者	中止	親子でストーリーを考え、絵を描き、製本して世界に1冊だけの自分の絵本を完成させる。
図書館のお仕事やってみ隊	8月	小学生	6人	カウンターでの貸出や返却など、図書館の仕事を体験して、図書に関する知識を深めてもらう。
おはなしと読み聞かせ講習会	9月26日(土)	一般	6人	読み聞かせの技術を習得したい方に向けての講習会を実施する。
弘前ライブラリースイネマ (バリアフリー映画会)	10月3日(土) 3月20日(土)	一般	23人 24人	図書館で映画会を開催し、図書館の潜在利用者に対して図書館利用を促す。
短歌をつくろう	9月12日(土)	一般	9人	初心者向けの短歌の作成講座を実施する。
小学生に贈るおはなし		小学生～一般	中止	小学生や大人を対象に、ストーリーテリングや紙芝居等を通じて、読書普及を図る。
児童作家の講演会		小学生～一般	中止	児童作家の講演会を実施し、読書意欲を高め図書館利用の促進を図る。
ぬいぐるみのおとまり会 in 弘前図書館	1月30日(土)	小学生・幼児	17人	「大切なぬいぐるみが図書館に泊まって、図書館の中を探検する」という疑似体験を通して図書館を身近な場所として感じてもらう。
ビブリオバトル in 弘前図書館	9月22日(火)	一般	23人	おすすめ本の持ち寄りプレゼンした後に一番読みたくなった本を投票で決める。
市民講座		一般	中止	市民を講師として身近なテーマの下に講座を行うことで、地元への理解、愛着を深めてもらう。
第51回弘前市小・中学生 読書感想文コンクール	7月～11月 11月28日に表彰式	小・中学生	312編 (小学 145編) (中学 167編)	読書に対する関心と文章力の向上を図るため、市内小中学生から読書感想文を募集する。
調べる学習特別講座 in 弘前図書館	6月21日(日) 7月19日(日) 8月10日(月)	小学生～一般	19人	調べる学習コンクールに関連し、図書館の使い方、調べ方についての講座を実施。
ボードゲームで遊ぼう!		小学生～一般	中止	ボードゲームを通して図書館に親しんでもらう。
クイズ弘前市立図書館100	8月1日(土)	どなたでも	9人	弘前図書館移転30周年を記念し、弘前図書館にまつわる100問クイズを実施
大人のための図書館見学	10月4日(日)	一般	18人	一般利用者を対象にした図書館見学会を実施。
移動図書館車1日開放	10月18日(日)	どなたでも	22人	弘前図書館正面玄関付近に移動図書館車を駐車し自由見学と本の貸出を行う。
まるかじり本棚弘前	通年	児童・一般		おすすめのコメントを寄せた本を提供してもらい、借りた人には感想を添えて返却してもらう。貸出・返却の手続きは不要。
学校図書館訪問事業	9月～11月	小中学校図書館	0校	学校図書館の運営に関する具体的な助言や技術支援を行う。
パスファインダー	通年	児童・一般		探している情報に素早くたどり着けるように、関連図書の探し方や調べ方の案内を行う。
図書館来館記念スタンプ	通年	どなたでも		各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
館報「はと笛」発行	6・9・12・3月 発行	どなたでも		おすすめ本の紹介、図書館サービスの案内、図書館行事のPR等をする。
文集「はと笛」発行	3月	どなたでも		小・中学生読書感想文コンクールの入選作品を文集として発行する。
アップルウェブによる 広報活動	通年	どなたでも		FM放送やフリーペーパー等を通して図書館の各種サービスや行事のPRを行う。
図書館ロビー展	4月～6月 6月～7月 7月～8月 8月～9月 9月～10月 10月～11月 11月～12月 12月～1月 1月～2月 2月～3月 3月～4月	桜を読む～図書館で識る、日本の桜～ ふわふわもこもこ犬猫展 手島圭三郎 絵本原画展 感染症の歴史 名前は知っているあの英雄・偉人 それぞれの秋 ノーベル賞と日本人 第3回弘前市立図書館を使った調べる学習コンクールロビー展 読書感想文コンクール入選作品展示 COCOROのディスタンス0m 書庫でこんな本見つけました展		
相互貸借	通年	一般	貸出数 553冊 借受数 597冊	他の図書館と図書の貸し借りをする。
読書団体への配本事業	通年	一般	団体数 46 貸出数20,336冊	登録した市内の読書団体へ団体貸出図書の配本・回収を行う。
図書郵送サービス	通年	在宅障がい者	延べ 59人 (174冊)	在宅の障がい者を対象に、図書の郵送で貸出する。
対面朗読サービス	通年 (図書館開館日)	視力障がい者	延べ 0人	ボランティアによる視覚障がい者への図書の朗読サービスを行う。
ボランティア意見交換会	2月12日(金)	図書館 ボランティア		図書館ボランティアを対象に意見交換会を開くことで、ボランティア同士の交流や図書館サービスの向上を図る。
リサイクル図書事業	12月	小学校 3校 中学校 2校 公民館 9館 読書団体 15団体 合 計	190冊 64冊 735冊 578冊 1,567冊	移動図書館専用の図書で除籍したものを、地区公民館、小・中学校、読書団体等に譲渡する。
雑誌無料配布	3月13日(土)	一般	1,392冊	保存期間が切れ、除籍した雑誌を希望者に無料提供する。
雑誌スポンサー事業	通年	事業者	事業者 4社 雑誌数 4誌	企業等の社会貢献の場のひとつとして、雑誌の購入費用を負担していただき、購入雑誌にその企業等の広告を表示する。
4館合同スタンプラリー	8月	幼児・小学生、 一般	4館合計 延べ 133人	弘前市立図書館4館それぞれにオリジナルのスタンプを設置し、4館分集めたらブックカバーをプレゼントする。
開架内資料展示	通年	児童・一般		テーマを設定して資料を展示紹介することで図書館の利用促進を図る。
ブックスタート事業	通年	0才児・保護者	1,117人 (対象者)	乳幼児期から読書に親しめる環境をつくるため、0才児の保護者に絵本等を配付する。
蔵書点検	5月			図書館の棚卸し作業。
観光案内コーナーの設置	通年	一般		来館者への情報発信、情報提供のひとつとして、市内及び弘前近郊の観光パンフレットを置くコーナーを1階ロビーに設置する。
開架内資料展示	通年	児童・一般		テーマを設定して資料を展示紹介することで、図書館の利用促進を図る。
チョー簡単くずし字講座	11～12月	小学生～一般	中止	まったくの初心者も筆で書かなくずし字が読める文字に見えるための講座。加えて、古文書を扱うために必要な基礎知識を学ぶ。
中級古文書読み方講習会	2～3月 (4回)	一般	延べ 77人	古文書等の所蔵資料をテキストに、初・中級者のための古文書の読み方講習会を実施する。

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
レファレンス受付	通年	一般	107件	利用者の調査・研究活動等に伴う質問に、図書館の資料紹介等を行い、支援を行う。
古文書の補修・複写事業	通年	「御用格」等の補修と複写本の製作	補修 6冊 複写製本 5冊	古文書の補修・複写事業を行う。
古文書等デジタル化推進事業	通年	古文書・古絵図類	藩庁日記 1,411冊 (デジタル化)	古文書等をデジタル化し、インターネットにより公開する。

【岩木図書館】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
メエメエさんおはなし会	毎週土曜日	幼児・小学生	延べ 86人	読み聞かせや紙芝居・手あそびなどを通じて、読書への導入を図る。
こどもの読書週間	4～5月	幼児・小学生		児童書の利用促進につながる企画展示を開催。
読書週間	10～11月	児童・一般		読書のすばらしさ、読書の習慣が身につくように、さまざまな企画展示を開催する。
自分だけの万華鏡をつくらう！	8月1日(土)	小学生	10人	小学生を対象に、空き箱などで万華鏡を作るイベントを実施。
図書館まつり		幼児・小学生・保護者	中止	岩木文化祭にあわせて、岩木図書館でも子ども向けイベントとして手作り絵本講習会やおはなし会を実施する。
メエメエさんおはなし会(図書館まつりで開催)		幼児・小学生・保護者	中止	図書館まつりにあわせて、読み聞かせや紙芝居などを行い、読書への導入を図る。
オリジナルえほんをつくらう！(図書館まつりで開催)		幼児・小学生・保護者	中止	図書館まつりにあわせて、オリジナルの絵本づくりを行い、読書への導入を図る。
おはなしクリスマス会	12月5日(土)	児童	7人	クリスマスに関するおはなしを通じて、読書普及を図る。
相互貸借	通年	一般	貸出数 0冊 借受数 179冊	他の図書館と図書の貸し借りをする。
親子でこぎん刺し教室		親子	中止	こぎん刺し初心者の親子を対象に、ヘアゴムやバッヂを作成するワークショップを開催。
はじめてのこぎん刺し教室		一般	中止	初心者向けに、こぎん刺しを基礎から学ぶ機会を提供し、関連図書の貸出促進を図る。
初心者のための読み聞かせボランティア講習会	2月27日(土)	一般	6名	初心者向けの読み聞かせの講習会を開催。
Happy Egg ～本との新たな出会いを～	1月6日(水)～ 2月14日(日)	どなたでも	117人	ガチャポンを引いて出てきたテーマに沿った資料を案内し、新たな本の出会いを創出する。
いわきあずまライブラリー	通年	一般		おすすめのコメントを寄せた本を提供してもらい、借りた人には感想を添えて返却してもらおう。貸出・返却の手続きは不要。
ぬいぐるみのおとまり会 in 岩木図書館	2月13日(土)	児童	5人	「大切なぬいぐるみが図書館に泊まって、図書館の中を探検する」という疑似体験を通して図書館を身近な場所として感じてもらう。
4館合同スタンプラリー	8月	幼児・小学生、一般	4館合計 延べ 133人	弘前市立図書館4館それぞれにオリジナルのスタンプを設置し、4館分集めたらブックカバーをプレゼントする。
来館記念スタンプ	通年	どなたでも		各館で異なるデザインのスタンプを作成し、来館記念のスタンプとして設置する。
蔵書点検	3月			図書館の棚卸し作業。

【こども絵本の森】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
えほんのもりのおはなし かい	第1日曜日とその 次の週の水曜日	0歳から3歳児 とその保護者	延べ 126人	絵本の読み聞かせ、紙芝居、クイズなど を通して読書への導入を図る。
ブックスタートおはなし かい	第3日曜日とその 次の週の水曜日	0歳児とその 保護者	延べ 96人	ブックスタート対象者向けにおはなし会 や手あそび、読み聞かせのアドバイスな どを行う。
えほんのもりのおはなし かい 春スペシャル		幼児・小学生・ 保護者	中止	こどもの読書週間にあわせて、春にちな んだ読み聞かせや紙芝居等を行い、読書 への導入を図る。
えほんのもりのおはなし かい 秋スペシャル		幼児・小学生・ 保護者	中止	読書週間にあわせて、秋にちなんだ読み 聞かせや紙芝居等を行い、読書への導入 を図る。
夏休みおはなしクイズラ リー	7月23日(木) ～8月16日(日)	幼児・小学生	60人	小学生以下を対象に、テーマを設定して、 その本に関するクイズや間違い探し等に 挑戦してもらう。
冬休みおはなしクイズラ リー	12月18日(金) ～1月18日(月)	幼児・小学生	56人	小学生以下を対象に、テーマを設定して、 その本に関するクイズや間違い探し等に 挑戦してもらう。
4館合同スタンプラリー	8月	幼児・小学生・ 一般	4館合計 延べ 133人	弘前市立図書館4館それぞれにオリジナ ルのスタンプを設置し、4館分集めたら ブックカバーをプレゼントする。
おおきなだっこで絵本の 時間～パパ!じいじ!こ れ読んで～	12月13日(日)	一般	0人	父親、祖父など男性に向けた読み聞かせ の講習会を開催する。
雑誌無料配付	2月23日(火)	一般	152冊	雑誌のバックナンバーの無料提供を行う。
「テーマ別絵本」展示	通年	児童・一般		毎月のテーマに沿って展示、貸出を行い、 絵本への興味を喚起する。
ミニ展示コーナー開設	通年	児童・一般		季節や郷土作家などの作品を集めてミニ 展示を行い、本への関心を深めてもらう。
蔵書点検	3月			図書館蔵書の棚卸し作業。
ハッピーボックス ～本との出会い～		幼児・小学生	中止	ガチャボンのカプセルに鍵を入れ、出てきた 番号のロッカーに入っている本を借りてい くことを通して本への関心を高めてもらう。
来館記念スタンプ	通年	どなたでも		各館で異なるデザインのスタンプを作成し、 来館記念のスタンプとして設置する。
こどもの読書週間	4～5月	児童・一般		児童書の利用促進につながる企画展示を 開催。
秋の読書週間	10～11月	児童・一般		読書活動推進のために、利用者の好きな 本を紹介してもらい、展示や貸出を行う。

【相馬ライブラリー】

事業・行事の名称	期日・期間	対 象	参加者等	内 容
夏休み絵本読み聞かせ会	8月9日(日)	幼児～小学生	20人	読み聞かせや紙芝居・手遊び等を行う。

(3) 蔵書数及び図書館利用状況

【弘前図書館】

○購入図書数等の推移

種類\年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
一般図書	4,653	4,039	4,720
児童図書	2,290	2,007	1,925
BM・貸出文庫 一般図書	1,155	1,380	1,397
BM・貸出文庫 児童図書	1,003	1,328	1,007
専門書	0	0	0
視聴覚資料(CD、DVD等)ほか	0	11	110
計	9,101	8,765	9,159

※一般図書にはりんご図書、郷土関係図書も含む

○蔵書数(令和3年3月末現在)

種類	冊数	種類	冊数
一般図書	256,717	和装本	26,790
児童図書	82,584	和徳小学校資料	1,900
BM・一般図書	17,511	一般郷土資料	35,604
BM・児童図書	13,020	りんご資料	3,441
津軽家文書	13,236	行政資料	1,453
津軽古図書保存会文庫	1,851	石坂洋次郎文庫	196
牧野家・伊東家文書	1,194	松木文庫	6,565
岩見文庫	5,528	蘭繁之氏寄贈稀覯本	120
成田文庫	2,141	視聴覚資料(CD、DVD等)ほか	7,499
八木橋文庫	5,850		
合 計			483,200

※単位…図書=冊/視聴覚資料ほか=点

※「BM」=移動図書館車

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和3年3月末現在=39,947人

イ 貸出者数の推移

年 度	貸出者数(人)			開館日数(日)		一日平均(人)	
	本館	BM	合計	本館	BM	本館	BM
平成30年度	81,125	10,974	92,099	337	199	240.7	55.1
令和元年度	76,303	8,856	85,159	331	196	230.5	45.2
令和2年度	63,298	6,705	70,003	307	181	206.2	37.0

ウ 貸出冊数の推移

年 度	貸出冊数(冊)			開館日数(日)		一日平均(冊)	
	本館	BM	合計	本館	BM	本館	BM
平成30年度	327,268	54,831	382,099	337	199	971.1	275.5
令和元年度	318,875	48,462	367,337	331	196	963.4	247.3
令和2年度	285,090	41,841	326,931	307	181	928.6	231.2

※「BM」=移動図書館車 ※「開館日数」=BMは、巡回日数

【岩木図書館】

○購入図書数等の推移

種類\年度	H30	R元	R2
一般図書	1,000	677	855
児童図書	317	581	699
計	1,317	1,258	1,554

※一般図書には郷土関係図書も含む。

○蔵書数（令和3年3月末現在）

種 類	冊 数
一般図書	26,653
児童図書	10,139
一般郷土資料	2,045
視聴覚資料	331
計	39,168

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和3年3月末現在=1,356人

イ 貸出者数の推移

年 度	貸出者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)
平成30年度	8,877	302	29.4
令和元年度	8,993	296	30.4
令和2年度	7,846	277	28.3

ウ 貸出冊数の推移

年 度	貸出冊数 (冊)	開館日数 (日)	1日平均 (冊)
平成30年度	35,784	302	118.5
令和元年度	37,087	296	125.3
令和2年度	36,992	277	133.5

【こども絵本の森】

○購入図書数等の推移

種類\年度	H30	R元	R2
一般図書	681	510	595
児童図書	1,077	768	1,003
計	1,758	1,278	1,598

○蔵書数（令和3年3月末現在）

種 類	冊 数
一般図書	6,084
児童図書	9,706
視聴覚資料	10
計	15,800

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和3年3月末現在=2,739人

イ 貸出者数の推移

年 度	貸出者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)
平成30年度	13,859	349	39.7
令和元年度	13,451	343	39.2
令和2年度	9,732	307	31.7

ウ 貸出冊数の推移

年 度	貸出冊数 (冊)	開館日数 (日)	1日平均 (冊)
平成30年度	60,144	349	172.3
令和元年度	59,209	343	172.6
令和2年度	50,384	307	164.1

【相馬ライブラリー】

○購入図書数等の推移

種類\年度	H30	R元	R2
一般図書	63	72	85
児童図書	76	68	61
計	139	140	146

○蔵書数（令和3年3月末現在）

種 類	冊 数
一般図書	4,701
児童図書	3,739
視聴覚資料	7
計	8,447

○図書館利用状況

ア 登録者数 令和3年3月末現在=331人

イ 貸出者数の推移

年 度	貸出者数 (人)	開館日数 (日)	1日平均 (人)
平成30年度	936	308	3.04
令和元年度	1,024	308	3.32
令和2年度	1,098	283	3.88

ウ 貸出冊数の推移

年 度	貸出冊数 (冊)	開館日数 (日)	1日平均 (冊)
平成30年度	2,813	308	9.13
令和元年度	3,151	308	10.23
令和2年度	2,924	283	10.33

4-6. 郷土文学館

郷土出身の作家や郷土にゆかりのある作家に関する資料を広く公開展示し、市民の文学に対する関心と理解を高めるとともに、地域文化の発展をめざす社会教育施設として一層の充実に努める。

平成29年4月より、指定管理者による運営を始め、市民サービスの更なる向上を図っている。

①常設展

郷土出身作家10人の文学資料の展示を中心に、さらに資料の充実を図りながら、より理解が深まる展示に努める。

②企画展

テーマを設定し、作家の業績を様々な角度から展示紹介する企画展と、これを記念する行事としての講演会などを開催し、郷土ゆかりの文学者の業績と人間像に触れる機会を広く提供する。

③スポット企画展

常設展や企画展で展示できない資料や新たに収蔵した資料を折々の話題に即して展示し、収蔵資料を広く公開する。

④北の文脈文学講座

企画展等の展示資料をもとに、朗読や解説を加えながら鑑賞する文学講座を開催し、郷土作家の人と作品について理解を深めてもらう。

⑤ラウンジのひととき

平成30年度から実施。弾き語り、コンサート、ドラマリーディングなど、文学に親しみ、気軽に参加できる内容で開催する。

⑥文学忌

令和2年度から実施。常設作家を中心とした郷土作家の忌日にあわせ、作家にちなんだ特別展示を行う。

(1) 令和3年度 主要事業

事業名		期間	内容
企画展	第45回企画展 生誕100年 成田千空展	令和3年4月1日～ 令和4年3月21日	俳人・成田千空の生涯と作品の魅力に迫り、併せて太宰治・寺山修司・中村草田男・金子兜木との出会いも紹介する。
	記念講演会	令和3年8月21日	「成田千空－風土を超えるもの」
スポット企画展	「中央俳壇と津軽の俳人」(一)	令和3年4月17日～ 6月24日	正岡子規、河東碧梧桐ら中央の俳人と、佐藤紅緑ら津軽の俳人との交流を紹介する。
	「中央俳壇と津軽の俳人」(二)	令和3年6月26日～ 9月20日	高浜虚子・中村草田男ら中央の俳人と、増田手古奈ら津軽の俳人との交流を紹介する。
	「生誕90年 三浦哲郎展」	令和3年9月22日～ 11月29日	名作「忍ぶ川」で本県初の芥川賞を受賞した三浦哲郎の直筆資料を中心に紹介する。
	新収蔵資料展	令和3年12月1日～ 令和4年2月14日	近年新たに収蔵した資料を中心に展示・紹介する。
	現在活躍中の作家展	令和4年2月16日～ 4月14日	鎌田慧、三浦雅士ら、津軽出身で現在活躍中の作家の著作などを紹介する。
講座	北の文脈文学講座	令和3年5月～12月までの第3土曜日。ホームページ等でお知らせ	企画展・スポット企画展で展示している作家や資料を、朗読や解説を加えながら鑑賞する文学講座を実施する。
催し	ラウンジのひととき	令和3年5月～12月までの第1土曜日。ホームページ等でお知らせ	弾き語り、コンサート、ドラマリーディングなど、郷土文学と「音」のコラボによるひととき。
ロビー展	文学忌	①平田小六(5月18日) ②佐藤紅緑(6月3日) ③太宰治(6月19日) ④葛西善蔵(7月23日) ⑤陸羯南(9月2日) ⑥一戸謙三(10月1日) ⑦石坂洋次郎(10月7日) ⑧福士幸次郎(10月11日) ⑨長部日出雄(10月18日) ⑩高木恭造(10月23日) ⑪今官一(3月1日)	

(2) 令和2年度 郷土文学館入館状況等

○観覧者数の推移

(単位：人)

年 度	有料観覧者数			減免観覧者数			無料観覧者数					総 計
	個 人			減 免			無 料					
	一 般	小・中生	小 計	一 般	小・中生	小 計	65歳以上	小・中生	留学生	障がい者	小 計	
平成26年度	2,118	72	2,190	32	133	165	617	117	2	23	759	3,114
平成27年度	1,919	123	2,042	56	56	112	509	133	0	47	689	2,843
平成28年度	1,673	59	1,732	57	7	64	477	137	8	37	659	2,455
平成29年度	2,020	88	2,108	412	9	421	597	118	2	74	791	3,320
平成30年度	1,957	43	2,000	254	10	264	1,033	349	3	62	1,447	3,711
令和元年度	3,404	81	3,485	516	14	530	702	254	4	101	1,061	5,076
令和2年度	798	17	815	187	14	201	438	125	3	38	604	1,620

○令和2年度 月別観覧者の状況

(単位：人、円)

	有料観覧者数			減免観覧者数			無料観覧者数					総 計	観覧料計
	個 人			減 免			無 料						
	一 般	小・中生	小 計	一 般	小・中生	小 計	65歳以上	小・中生	留学生	障がい者	小 計		
4月	25	2	27	0	0	0	22	1	0	1	24	51	2,600
5月	4	0	4	0	0	0	1	0	0	0	1	5	400
6月	60	0	60	34	0	34	62	5	0	6	73	167	6,000
7月	71	0	71	45	3	48	59	14	2	5	80	199	7,100
8月	164	4	168	3	4	7	30	9	1	2	42	217	16,600
9月	113	8	121	20	0	20	50	22	0	4	76	217	11,700
10月	130	0	130	64	1	65	48	71	0	1	120	315	13,000
11月	53	0	53	2	3	5	28	2	0	4	34	92	5,300
12月	30	0	30	1	1	2	18	0	0	1	19	51	3,000
1月	26	0	26	0	0	0	36	0	0	4	40	66	2,600
2月	42	2	44	1	2	3	39	0	0	0	39	86	4,300
3月	80	1	81	17	0	17	45	1	0	10	56	154	8,050
合計	798	17	815	187	14	201	438	125	3	38	604	1,620	80,650

※ 観覧料：一般100円、小・中学生50円

※ 減免対象：「一般」は公的教育研修、「小・中学生」は学校行事など

○郷土文学館所蔵資料・種類別数量

(単位：点)

作家名 分類	石坂洋次郎	陸羯南	佐藤紅緑	葛西善蔵	福士幸次郎	一戸謙三	高木恭造	平田小六	太宰治	今官一	ゆかりの作家1	ゆかりの作家2	その他の作家	雑誌	豆本	参考図書	合計
図書	960	327	186	110	96	81	113	202	1,000	181	823	1,207	2,400	0	452	224	8,362
雑誌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,055	0	0	3,055
原稿	39	28	11	6	7	40	11	12	6	75	68	123	83	0	0	0	509
書簡	61	127	63	39	46	72	30	89	28	78	9	329	49	0	0	0	1,020
自筆文書	3	2	6	0	2	21	0	8	2	33	3	16	2	0	0	0	98
色紙	17	10	12	10	15	12	23	1	10	12	55	50	49	0	0	0	276
短冊	2	6	29	0	15	0	0	0	2	0	0	11	10	0	0	0	75
書幅	8	41	15	13	8	2	3	0	1	0	9	10	23	0	0	0	133
拓本	2	4	1	5	5	4	1	1	11	1	0	11	26	0	0	0	72
絵	5	4	0	4	2	2	1	2	3	1	5	7	0	0	0	0	36
切抜	25	38	29	12	34	40	5	20	34	35	40	94	14	0	0	0	420
印刷物	71	84	18	20	17	31	19	11	106	28	19	94	65	0	0	6	589
ポスター	64	1	0	1	0	0	5	0	11	2	2	6	3	0	0	0	95
文書	26	27	4	7	8	6	9	7	2	6	7	18	2	0	0	0	129
写真	84	192	55	98	52	85	61	48	64	59	131	309	57	0	0	0	1,295
遺品	396	16	0	2	0	2	19	40	4	36	0	10	11	0	0	0	536
アルバム	31	2	0	1	0	0	1	0	1	2	0	4	0	0	0	0	42
フィルム	47	18	4	2	4	2	19	4	49	3	14	17	19	0	0	20	222
録音テープ	5	0	3	0	0	3	3	1	5	2	6	11	9	0	0	0	48
スライド	2	1	0	0	1	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	8
新聞	3	67	0	0	0	6	2	1	7	0	0	20	2	0	0	0	108
楽譜	6	0	1	0	2	15	4	0	0	0	2	2	0	0	0	0	32
レコード	2	1	1	0	0	0	30	0	1	0	10	23	5	0	0	0	73
台本	47	0	1	0	0	0	1	0	4	7	3	3	0	0	0	0	66
その他	33	11	8	6	15	18	33	14	31	6	53	56	21	0	0	0	305
合計	1,939	1,007	447	336	329	443	394	461	1,382	567	1,261	2,431	2,850	3,055	452	250	17,604

4-7. 博物館

博物館は、「知と美の調和」を基調に、津軽の歴史、美術工芸、その他の資料の収集、保管、展示を行い、広く一般の利用に供し、地域文化の向上を図っている。

弘前藩政のかなめとなった弘前城跡の三の丸の一角に、昭和51年8月に完成（翌52年4月開館）、お城と老松にとり囲まれて、荘重なたたずまいを見せている。

平成25年に前川建築の意匠を保全しながら大規模な改修工事を行い、平成26年4月にリニューアルオープンした。

常設展は、平成28年4月より考古資料や民俗資料も加えた、子どもたちにも分かりやすい内容にリニューアルし、原始から現代までの弘前の歴史と文化を幅広く紹介している。

企画展では、津軽地方の文化の紹介と掘り起こしをめざした展示を行っているほか、特別企画展では、全国的に有名な作品や美術品を紹介している。

(1) 令和3年度博物館展覧会

展覧会名称	開催期間・内容
企画展1 絵図・地図・写真！ 移りゆく弘前城展	◆4月3日（土）～5月16日（日） 43日間 築城から約400年の弘前城の移ろいを、江戸時代からの絵図、近現代の地図や写真などの資料で紹介する。
特別企画展 YOSHITOSHI ～鬼才の浮世絵師・月岡芳年～	◆5月29日（土）～7月4日（日） 37日間 鬼才の浮世絵師といわれる月岡芳年の、赤い染料を多用し華やかで鮮烈な印象を与える作品は、ねぶた絵にも大きな影響を与えたとされている。本展では、質・量とも世界一といわれる西井コレクションより、芳年の代表作品を一堂で紹介する。
企画展2 弘前ねぶた展	◆7月17日（土）～9月20日（月） 64日間 300年の歴史を誇る津軽の祭りである弘前ねぶたまつりの歴史を、江戸時代からの記録を交えて振り返る。
企画展3 きもの ～装いの美・美は喜び～	◆10月2日（土）～11月14日（日）、11月20日（土）～12月19日（日） 73日間 武家の女性の装いを中心に、袴・陣羽織など江戸時代の装束を幅広く紹介する。また、郷土ゆかりの津軽こぎん刺しも併せて展示する。※前期・後期で一部展示替え。
企画展4 お雛様と吉祥画	◆1月8日（土）～3月21日（月） 71日間 津軽家ゆかりの雛道具や津軽地方に残る雛人形と、新年にふさわしい吉祥画を併せて展示する。

※常設展は特別企画展開催期間以外通年開催。

※新型コロナウイルス感染症対策のため変更する場合がある。

(2) 令和2年度博物館入館状況

(単位：日、人)

展覧会名称	開催期間	開催日数	総入館者数	1日平均入館者数
企画展1 津軽アーティスト列伝	4月4日（土）～7月12日（日）	70	1,632	23
企画展2 弘前ねぶた展 ～節堂と龍峽の世界～	7月23日（木）～9月13日（日）	52	3,391	65
特別企画展 パリの見た夢 服部コレクション 20世紀フランス絵画展	9月26日（土）～11月8日（日）	44	6,774	153
企画展3 みちのく人形展 ～五彩に輝くこけし・雛人形・土人形～	11月21日（土）～3月21日（日）	111	2,297	20
合 計		277	14,094	50

4-8. 鳴海要記念陶房館【指定管理施設 平成18年度～】

鳴海要記念陶房館は、旧岩木町出身で、りんご釉の陶芸作品等で東北地方の優れた陶芸家の一人と言われた故鳴海要氏の工房を保全し、同氏の陶芸作品を収集、保存、展示することを目的に、平成15年5月に開館した。

施設は、展示室、ホール（ミニギャラリー・喫茶コーナー）のギャラリー棟と、陶房、窯場がある工房棟の2棟から成っている。

展示室における常設展示のほか、ミニギャラリーにおいては、ギャラリー展示会を随時開催している。

○鳴海要記念陶房館入館状況

（単位：人）

区 分	展示室入館者			ホール利用者			工房棟利用者	合計	開館日数	1日平均入館者数
	有料	無料 (減免)	小計	喫茶利用		小計				
				あり	なし					
平成28年度	326	551	877	2,427	3,450	5,877	642	7,396	310	24
平成29年度	236	300	536	2,202	2,544	4,746	613	5,895	308	19
平成30年度	235	355	590	2,131	2,970	5,101	421	6,112	308	20
令和元年度	203	288	491	2,057	3,640	5,697	565	6,753	308	22
令和2年度	238	499	737	1,121	1,421	2,542	313	3,592	282	13

4-9. 高岡の森弘前藩歴史館

当地の歴史・文化を語る上で欠かせない貴重な歴史・美術工芸資料の適正な管理保存、展示公開のため整備が計画され、平成22年度の基礎調査より事業着手、27年度現地着工、29年度に竣工した。施設名称は公募により「高岡の森弘前藩歴史館」と決定し、平成30年4月1日にオープンした。施設整備に併せ、弘前藩が江戸時代後期に築造した高照神社馬場跡について、土塁や砂敷きを復元し、園路・東屋・案内板を整備した。藩政時代からの歴史・文化資料をもって、地域の立体感のある遺構空間の形成を図る。

常設展は、地域の成り立ちに大きく関わる弘前藩主津軽家や藩士たちの旧蔵資料を中心とした展示を行う。津軽信政着用具足、津軽領や弘前城下の絵図、弘前藩の歴史年表・家系図、岩木山を中心とした地形模型などにより弘前藩の歴史像や地域像を紹介する。

企画展では、弘前藩4代藩主津軽信政を祀る高照神社の所蔵品を中心に、市が所蔵する弘前藩に関わる歴史資料・美術工芸資料を展示する。武器刀剣類を含む美術工芸資料や、絵図・古文書を含む歴史資料など年間4回程度開催し、江戸時代の弘前を理解できるよう企画する。

また、高照神社馬場跡等活用イベントとして、江戸時代の景観や雰囲気を感じられる馬場跡における流鏝馬や、歴史館における歴史・文化を体験できるイベント等を開催し、歴史館及び馬場跡の利活用を促進する。

(1) 令和3年度高岡の森弘前藩歴史館展覧会

展覧会名称	開催期間・内容
春の企画展 武具甲冑展	◆4月9日(金)～7月4日(日) 84日間 戦闘の実用品であり、武将が自身を誇示するため華やかさも求められた武具甲冑を紹介します。
夏の企画展 お殿様たちの刀剣	◆7月17日(土)～9月12日(日) 56日間 弘前藩・盛岡藩・八戸藩・仙台藩といった東北の大名家に伝わった刀剣類を紹介します。
秋の企画展 津軽と蝦夷地展	◆9月23日(木)～12月19日(日) 86日間 江戸時代に蝦夷地と呼ばれた北海道と津軽のかかわりをヒト、モノの交流という視点で紹介しています。
冬の企画展 高岡の森どうぶつ園	◆1月7日(金)～3月27日(日) 77日間 古来より人の身近にあった動物について、江戸時代における人との関わりや、描かれた姿などを紹介します。

※新型コロナウイルス感染症対策のため変更する場合があります。

(2) 令和2年度高岡の森弘前藩歴史館入館状況

展覧会名称	開催期間	開催日数	総入館者数	1日平均入館者数
企画展1 お殿様たちの書画	4月3日(金)～7月12日(日)	71	1,108	16
企画展2 津軽の刀剣	7月23日(木)～9月22日(火)	61	3,799	62
企画展3 災害を読み解く	10月2日(金)～12月20日(日)	78	1,373	18
企画展4 新春の絵馬	1月8日(金)～3月28日(日)	77	679	9
合 計		287	6,959	24

※4月21日～5月17日は新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

4-10. 弘前れんが倉庫美術館【指定管理施設 令和2年度～】

明治・大正期に建設され、近代産業遺産として弘前の風景を形作ってきた吉野町煉瓦倉庫を、PFI方式により、建築家の田根剛氏が改修し、美術館として再生した新しい文化施設である。

築100年に及ぶ煉瓦の建造物の耐震性能を高めつつ、残せるものは可能な限り残し「記憶の継承」と「風景の再生」をコンセプトにもつ建築空間では、その魅力を最大限に生かした国内外の先進的なアートを紹介するとともに、弘前そして東北地域の歴史、文化と向き合う同時代の作品を収集し、展示している。

施設には、スタジオやライブラリーも備え、市民が集い、創造するコミュニティの場としても機能している。

現代アートを通して、地域と世界を結び、多様なヴィジョンと豊かな感性に触れ、過去から現在、そして未来へと繋がる新たな創造性を喚起する文化創造の拠点を目指していく。

(1) 令和3年度弘前れんが倉庫美術館展覧会

展覧会名称	開催期間・内容
春夏プログラム りんご宇宙 －Apple Cycle / Cosmic Seed	◆4月10日(土)～8月29日(日) 125日間 りんごをめぐる豊かな思考と想像に着目し、国内外のアーティストによる、りんごを素材とした新たな創作アプローチや、生と死、循環、種子、変容などに関連して、りんごという日常の身近なものから宇宙規模に展開される豊かなイマジネーションのかたちを紹介する。
秋冬プログラム りんご前線 －Hirosaki Encounters	◆10月1日(金)～1月30日(日) 99日間 りんごのテロワール(土壌)である「弘前」と、異なる気団の境界・交線で起こる大きな気象の変化や、運動の第一線などを意味する「前線」をキーワードとして、異文化との出会いや新たな解釈から生まれた作品、さらには弘前の土地に関する作品や、弘前ゆかりのアーティストらの活動に着目する。
冬プログラム タイトル：未定	◆2月11日(金)～3月21日(月) 34日間 当館コレクションを中心とした小企画を開催予定。

※新型コロナウイルス感染症対策のため変更する場合があります。

(2) 令和2年度 弘前れんが倉庫美術館展覧会入館状況

(単位：日、人)

展覧会名称	開催期間	開催日数	総入館者数
開館記念 春夏プログラム Thank You Memory －醸造から創造へ－	6月1日(月)～9月22日(火)	94	18,084
開館記念 秋冬プログラム 小沢剛展オールリターン －百年たったら帰っておいで 百年たてばその意味わかる	10月10日(土)～3月21日(日)	140	8,458
合 計		234	26,542

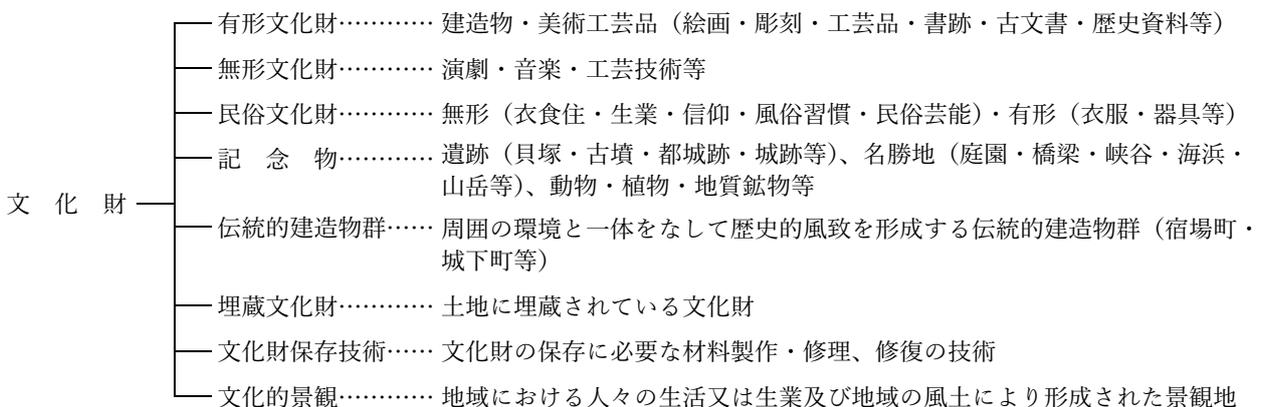
4-11. 弘前市の文化財

(1) 文化財とは

我が国の文化財保護が法制化されたのは、明治4年5月23日「古器旧物保存法」太政官布告に始まる。以来、明治30年の「古社寺保存法」、大正8年の「史跡名勝天然記念物保存法」、昭和3年「国宝保存法」、昭和7年「重要美術品等の保存に関する法律」（重要美術品等保存法）、そして昭和25年現行法の基礎となっている「文化財保護法」が制定され、昭和50年及び平成17年の改正を経て今日に至っている。

なお、本県の文化財保護条例が制定されたのは、昭和29年4月1日であり、弘前市文化財保護条例が定められたのは、昭和35年9月30日である。

法令にいう文化財とは、単に過去に築かれた歴史的な文化遺産だけをいうのではなく、将来の子孫が、その新しい時代に対応した文化を創造するために、欠くことのできない芸術文化や自然物等をも包含した、国民全体の貴重な財産のことを指している。



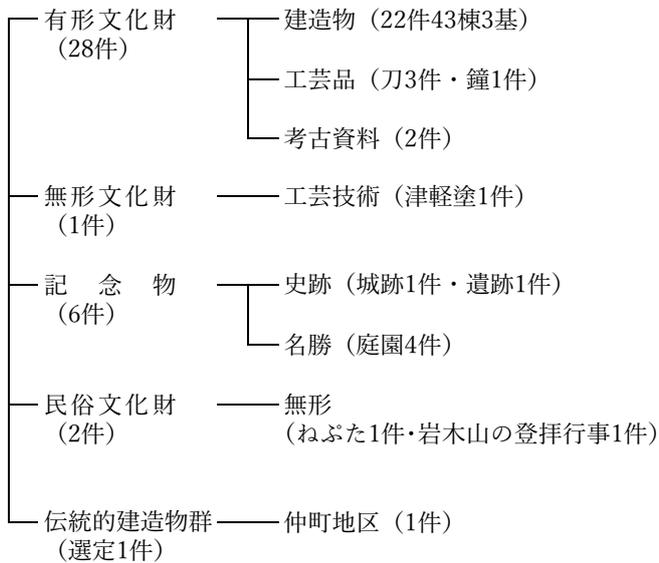
(2) 弘前市の文化財の特徴

- ① 縄文時代を中心に、中世の城館跡など多種多様な埋蔵文化財を多数有する。また、近年は弥生時代や平安時代の発掘調査事例も増加してきている。
- ② 史跡津軽氏城跡（堀越城跡・弘前城跡）をはじめ、弘前藩に関係する文化遺産が数多く遺されている。
- ③ 明治・大正期の近代建築も、県内他市町村に比して数多く遺されている。
- ④ 歴史的有形文化遺産と併せ、津軽塗・こぎん刺し・アケビ細工等の伝統工芸や、オシラ様等の民間信仰、獅子踊・神楽等の民俗芸能、更にねぶたまつり、お山参詣等の民俗行事も絶えることなく続けられ精神文化を培っている。

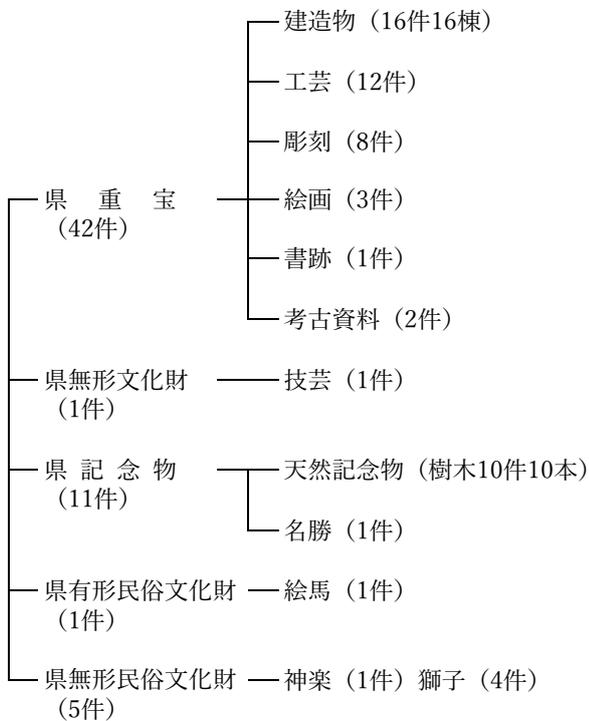
(3) 弘前市所在の指定文化財等 (令和3年4月1日現在) 268件

- 国・県・市指定文化財 245件 (選定1件を含む)
- 国登録文化財 19件 (建造物16件・記念物3件)
- 記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財 3件
(無形民俗文化財3件、内2件は県及び市指定と重複)
- 重要美術品 [旧法] 1件 (考古資料1件)
- ※周知の埋蔵文化財包蔵地 458ヶ所

◎国指定文化財 (38件)

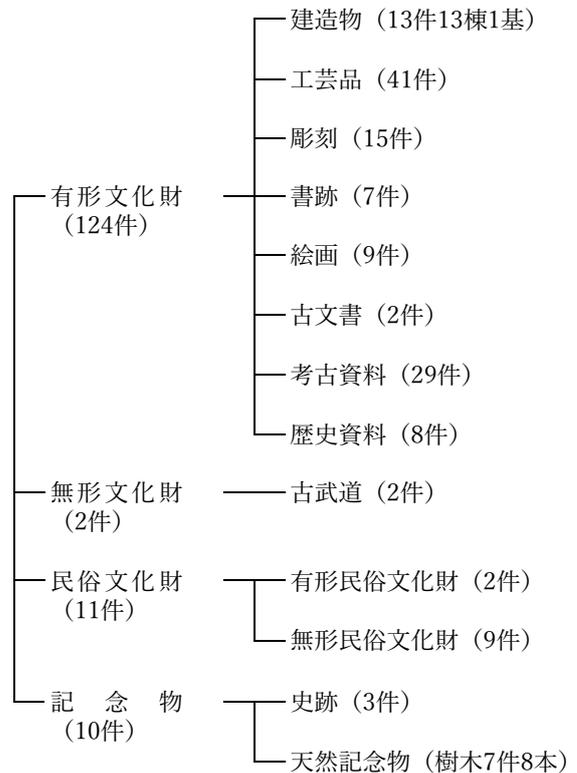


◎県指定文化財 (60件)



○周知の埋蔵文化財包蔵地 458ヶ所

◎市指定文化財 (147件)



○国登録文化財 (19件)

- 有形文化財 — 建造物 (16件16棟)
- 記念物 — 名勝地 (3件)

○記録作成等の措置を講ずべき無形の文化財 (3件)

- 無形民俗文化財 (3件)

※神楽、七日堂祭 (二十九日堂祭) は重複

○重要美術品 [旧法] (1件)

- 考古資料 (1件)

(4) 仲町伝統的建造物群保存地区内の公開施設入館者数

○旧伊東家住宅（所在地 弘前市大字若党町80番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和元年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	52	48	52	70	452	497	556	615	1,171
5月(31)	19	23	28	24	375	390	422	437	859
6月(30)	44	44	27	23	208	199	279	266	545
7月(22)	14	8	2	2	106	96	122	106	228
8月(24)	42	48	5	10	217	177	264	235	499
9月(25)	16	13	8	5	129	123	153	141	294
10月(26)	42	56	9	51	257	189	308	296	604
11月(18)	15	11	5	10	79	68	99	89	188
12月(12)	2	4	0	0	35	19	37	23	60
1月(12)	2	2	3	0	33	17	38	19	57
2月(14)	3	10	0	0	44	35	47	45	92
3月(13)	1	2	2	2	18	16	21	20	41
計(257)	252	269	141	197	1,953	1,826	2,346	2,292	—
合計	521		338		3,779		—		4,638

イ. 令和2年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(19)	15	5	0	0	11	5	26	10	36
5月(14)	—	—	—	—	—	—	12	14	26
6月(30)	—	—	—	—	—	—	34	33	67
7月(22)	2	10	5	4	34	37	69	78	147
8月(22)	21	28	22	20	74	57	117	105	222
9月(21)	12	14	14	17	96	69	122	100	222
10月(22)	7	11	10	11	90	80	107	102	209
11月(13)	7	5	5	6	66	62	78	73	151
12月(12)	2	2	1	1	19	24	22	27	49
1月(12)	0	0	5	0	3	1	8	1	9
2月(14)	3	4	2	3	14	14	19	21	40
3月(12)	3	4	0	0	11	9	14	13	27
計(213)	(72)	(83)	(64)	(62)	(418)	(358)	(628)	(577)	—
合計	(155)		(126)		(776)		—		1,205

※公開日 (4月～6月) 毎日
 (7月～10月) 火・金を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。
 8月13日休館。
 (11月～3月) 金・土・日だけ公開。ただし、菊と紅葉まつりと雪燈籠まつり期間中は毎日。
 12月29日から1月3日まで休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月20日から5月17日まで休館。

※令和2年5月・6月は、区分ごとの集計を中止したため、各区分の計と合計の値は一致しない。

○旧梅田家住宅（所在地 弘前市大字若党町80番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和元年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	57	51	47	60	319	366	423	477	900
5月(31)	20	19	31	37	334	332	385	388	773
6月(30)	39	43	15	17	185	161	239	221	460
7月(22)	10	9	3	4	83	71	96	84	180
8月(24)	25	34	6	7	199	166	230	207	437
9月(25)	7	7	9	7	126	116	142	130	272
10月(26)	29	60	8	36	255	184	292	280	572
11月(10)	12	16	4	5	56	47	72	68	140
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計(198)	199	239	123	173	1,557	1,443	1,879	1,855	—
合計	438		296		3,000		—		3,734

イ. 令和2年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(19)	8	6	2	1	9	5	19	12	31
5月(14)	—	—	—	—	—	—	10	8	18
6月(30)	—	—	—	—	—	—	38	34	72
7月(22)	1	7	4	4	27	32	59	71	130
8月(22)	23	28	18	15	49	34	90	77	167
9月(21)	1	8	15	11	80	62	96	81	177
10月(22)	7	11	11	9	88	87	106	107	213
11月(13)	5	9	4	2	62	57	71	68	139
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計(163)	(45)	(69)	(54)	(42)	(315)	(277)	489	458	—
合計	(114)		(96)		(592)		—		947

※公開日 (4月～6月) 毎日
(7月～10月) 火・金を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。
8月13日休館。
(11月) 金・土・日だけ公開。ただし、菊と紅葉まつり期間中は毎日。
(12月～3月) 休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月20日から5月17日まで休館。

※令和2年5月・6月は、区分ごとの集計を中止したため、各区分の計と合計の値は一致しない。

○旧岩田家住宅（所在地 弘前市大字若党町31番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和元年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	35	37	35	36	399	397	469	470	939
5月(31)	23	25	9	11	388	419	420	455	875
6月(30)	57	62	10	13	211	215	278	290	568
7月(22)	10	18	7	7	130	133	147	158	305
8月(23)	19	28	17	30	251	226	287	284	571
9月(21)	7	9	6	8	140	124	153	141	294
10月(26)	12	18	18	17	249	188	279	223	502
11月(16)	36	27	6	16	52	59	94	102	196
12月(8)	5	2	1	1	20	21	26	24	50
1月(8)	4	2	0	0	10	15	14	17	31
2月(10)	4	8	1	1	24	18	29	27	56
3月(8)	3	5	1	1	11	15	15	21	36
計(233)	215	241	111	141	1,885	1,830	2,211	2,212	—
合計	456		252		3,715		—		4,423

イ. 令和2年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(19)	13	14	3	3	12	10	28	27	55
5月(14)	—	—	—	—	—	—	21	20	41
6月(30)	—	—	—	—	—	—	62	54	116
7月(22)	11	9	4	4	35	39	92	83	175
8月(23)	29	34	25	18	85	75	139	127	266
9月(22)	16	9	21	25	93	74	130	108	238
10月(23)	14	22	19	16	107	106	140	144	284
11月(9)	14	27	0	0	30	44	44	71	115
12月(8)	1	0	0	0	15	13	16	13	29
1月(8)	2	2	0	0	2	3	4	5	9
2月(13)	6	6	1	6	8	8	15	20	35
3月(10)	10	5	6	5	7	10	23	20	43
計(201)	(116)	(128)	(79)	(77)	(394)	(382)	714	692	—
合計	(244)		(156)		(776)		—		1,406

※公開日 (4月～6月) 毎日
 (7月～10月) 月・木を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。
 8月13日休館。
 (11月～3月) 月・火だけ公開。ただし、菊と紅葉まつりと雪燈籠まつり期間中は毎日。
 12月29日から1月3日まで休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月20日から5月17日まで休館。

※令和2年5月・6月は、区分ごとの集計を中止したため、各区分の計と合計の値は一致しない。

○旧笹森家住宅（所在地 弘前市大字若党町72番地）【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和元年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	31	27	16	24	406	428	453	479	932
5月(31)	21	21	14	21	358	392	393	434	827
6月(30)	44	49	19	20	218	217	281	286	567
7月(22)	5	10	9	9	92	100	106	119	225
8月(23)	12	20	7	7	232	195	251	222	473
9月(21)	4	5	22	12	128	117	154	134	288
10月(26)	22	20	16	37	202	206	240	263	503
11月(16)	39	29	4	8	74	56	117	93	210
12月(8)	1	6	0	0	13	13	14	19	33
1月(8)	1	0	1	0	6	3	8	3	11
2月(12)	1	0	0	0	19	18	20	18	38
3月(8)	0	0	0	0	5	12	5	12	17
計(235)	181	187	108	138	1,753	1,757	2,042	2,082	—
合計	368		246		3,510		—		4,124

イ. 令和2年度

区分 月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(19)	13	9	1	0	17	8	31	17	48
5月(14)	—	—	—	—	—	—	14	11	25
6月(30)	—	—	—	—	—	—	45	32	77
7月(22)	3	8	4	4	43	35	86	91	177
8月(23)	21	23	27	20	82	80	130	123	253
9月(22)	11	15	13	12	114	96	138	123	261
10月(22)	7	15	10	17	152	148	169	180	349
11月(8)	2	1	0	0	23	25	25	26	51
12月(8)	0	0	1	0	13	10	14	10	24
1月(8)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月(11)	1	1	2	3	2	5	5	9	14
3月(9)	6	3	2	4	7	10	15	17	32
計(196)	(64)	(75)	(60)	(60)	(453)	(417)	672	639	—
合計	(139)		(120)		(870)		—		1,311

※公開日 (4月～6月) 毎日
 (7月～10月) 月・木を除く毎日。ただし、ねぶたまつりと菊と紅葉まつり期間中は毎日。
 8月13日休館。
 (11月～3月) 水・木だけ公開。ただし、菊と紅葉まつりと雪燈籠まつり期間中は毎日。
 12月29日から1月3日まで休館。

※公開時間 午前10時から午後4時まで。

※見学料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月20日から5月17日まで休館。

※令和2年5月・6月は、区分ごとの集計を中止したため、各区分の計と合計の値は一致しない。

(5) 瑞楽園入園者数(所在地 弘前市大字宮館字宮館沢26番地2)【指定管理施設 平成26年度～】

ア. 令和元年度

月(公開日数)	市内		市外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	
4月(11)	27	35	20	21	47	56	103
5月(31)	67	99	61	52	128	151	279
6月(30)	106	118	45	45	151	163	314
7月(31)	113	96	77	80	190	176	366
8月(31)	48	76	69	79	117	155	272
9月(30)	70	136	40	36	110	172	282
10月(31)	96	82	56	53	152	135	287
11月(20)	50	66	20	23	70	89	159
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—
計(215)	577	708	388	389	965	1,097	—
合計	1,285		777		—		2,062

イ. 令和2年度

月(公開日数)	市内		市外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	
4月(0)	0	0	0	0	0	0	0
5月(14)	28	48	8	4	36	52	88
6月(30)	75	56	16	14	91	70	161
7月(31)	72	59	36	32	108	91	199
8月(31)	31	77	16	35	47	112	159
9月(30)	68	80	40	35	108	115	223
10月(31)	101	159	47	43	148	202	350
11月(20)	23	31	13	16	36	47	83
12月(—)	—	—	—	—	—	—	—
1月(—)	—	—	—	—	—	—	—
2月(—)	—	—	—	—	—	—	—
3月(—)	—	—	—	—	—	—	—
計(187)	398	510	176	179	574	689	—
合計	908		355		—		1,263

※開園期間 4月20日～11月20日

※休園日 なし

※公開時間 午前9時30分から午後4時30分まで

※観覧料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月20日から5月17日まで休園。

(6) 旧弘前市立図書館入館者数 (所在地 弘前市大字下白銀町2番地1)

月(公開日数)		区分		一 般		小・中学生		外国人		合 計	
		元年度	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度	2年度
4月	30	19	3,769	108	253	14	175	5	4,197	127	
5月	31	14	4,100	130	544	8	82	0	4,726	138	
6月	30	30	2,602	483	665	72	77	7	3,344	562	
7月	31	31	2,395	1,124	272	212	221	11	2,888	1,347	
8月	31	31	5,217	820	490	67	230	2	5,937	889	
9月	30	30	3,080	606	385	142	194	0	3,659	748	
10月	31	31	2,857	493	262	127	208	1	3,327	621	
11月	30	30	1,832	986	171	40	85	3	2,088	1,029	
12月	28	28	684	522	6	7	118	2	808	531	
1月	28	28	624	147	36	6	145	0	805	153	
2月	29	28	630	330	27	13	98	1	755	344	
3月	31	31	638	666	33	35	7	1	678	702	
合 計	360	331	28,428	6,415	3,144	743	1,640	33	33,212	7,191	

※休館日 12月29日から1月3日まで

※公開時間 午前9時から午後5時まで

※入場料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月20日から5月17日まで休館

(7) 旧藤田家住宅（太宰治まなびの家）入館者数（所在地 弘前市大字御幸町9番地35）

【指定管理施設 平成25年度～】

ア. 令和元年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(30)	129	135	25	29	83	101	237	265	502
5月(31)	81	133	10	19	73	125	164	277	441
6月(30)	114	91	17	18	57	71	188	180	368
7月(31)	76	66	30	69	46	77	152	212	364
8月(31)	79	100	31	33	76	138	186	271	457
9月(30)	52	100	17	17	57	79	126	196	322
10月(31)	106	128	24	22	38	64	168	214	382
11月(30)	93	64	16	15	64	54	173	133	306
12月(28)	74	107	10	12	29	34	113	153	266
1月(28)	59	45	10	11	23	19	92	75	167
2月(29)	56	47	7	10	36	29	99	86	185
3月(31)	64	76	9	13	33	65	106	154	260
計(360)	983	1,092	206	268	615	856	1,804	2,216	—
合計	2,075		474		1,471		—		4,020

イ. 令和2年度

月(公開日数)	市内		県内		県外		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月(19)	13	14	1	2	10	10	24	26	50
5月(14)	8	26	2	2	0	1	10	29	39
6月(30)	38	86	4	6	0	2	42	94	136
7月(31)	28	53	5	7	29	35	62	95	157
8月(31)	90	125	11	7	25	20	126	152	278
9月(30)	65	85	12	10	19	29	96	124	220
10月(31)	27	70	9	15	33	27	69	112	181
11月(30)	19	32	5	8	17	45	41	85	126
12月(28)	20	28	5	7	7	9	32	44	76
1月(28)	16	7	3	4	3	2	22	13	35
2月(28)	24	29	4	10	9	12	37	51	88
3月(31)	30	33	7	12	22	16	59	61	120
計(331)	378	588	68	90	174	208	620	886	—
合計	966		158		382		—		1,506

※休館日 12月29日から1月3日まで

※公開時間 午前10時から午後4時まで

※入場料 無料

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月20日から5月17日まで休館

(8) 旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）入館者数（所在地 弘前市大字元長町26番地）

ア. 令和元年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入館者数	2,440	3,374	1,532	964	2,105	1,278	1,234	841	331	414	433	304	15,250
うち外国人	(84)	(68)	(47)	(84)	(109)	(37)	(89)	(48)	(63)	(81)	(86)	(0)	(796)

イ. 令和2年度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入館者数	50	4	37	196	585	888	887	627	149	—	—	—	3,423
うち外国人	(3)	(0)	(4)	(0)	(8)	(9)	(5)	(17)	(0)	—	—	—	(46)

※休館日 毎週火曜日。ただし、弘前さくらまつり・弘前ねぶたまつり・弘前城菊と紅葉まつり・弘前城雪燈籠まつり期間中は無休。

12月29日から1月3日まで。

※公開時間 午前9時30分から午後4時30分まで。ただし、弘前さくらまつり・弘前ねぶたまつり・弘前城雪燈籠まつり期間中は、午後6時まで延長。

※入場料 一般（高校生以上）200円 団体（25人以上）100円
小・中学生 100円 団体（5人以上）無料

なお、以下の方は無料。

- ・65歳以上の弘前市民
- ・弘前市内の小・中学生と留学生
- ・障がいのある方(付添人を含む)
- ・ひろさき多子家族応援パスポート持参の方

※新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年4月20日から5月17日まで休館。

※令和2年12月14日から令和3年3月31日まで設備改修のため休館。

5. 文化

5-1. 文化施設一覧	115
5-2. 市民会館	116
5-3. 市民文化交流館	118
5-4. 岩木文化センター	120
5-5. 弘前文化会館	121
5-6. 百石町展示館	123

5-1. 文化施設一覧（令和3年4月1日現在）

施設の名称・所在地等	施設の概要	設備・室数	施設設置の状況等
弘前市民会館 〒036-8356 下白銀町1-6 TEL：32-3374、32-3375 FAX：32-3381	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上3階 面積：建物 5,598.60㎡ 敷地 —	大ホール 1,343席、 会議室4、和室1、楽屋6、 ロビー、ホワイエ	落成年月：昭和39年5月 （平成25年12月改修） 併置施設：なし（単独設置）
弘前市民文化交流館 〒036-8003 駅前町9-20 TEL：35-0154 FAX：35-0187	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上6階 面積：建物 958.60㎡ 敷地 —	ホール、多世代交流室6、 イベントスペース、 コミュニケーションゾーン	落成年月：平成25年7月 併置施設：ヒロロスクエア
岩木文化センター 〒036-1313 賀田一丁目18-4 TEL：82-3214 FAX：82-3426	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上2階 面積：建物 2,766.90㎡ 敷地 3,410.60㎡	ホール、楽屋4、 パントリー、ミニシアター	落成年月：平成13年2月 併置施設：中央公民館岩木館、 岩木図書館
弘前文化会館 〒036-8356 下白銀町19-4 TEL：33-6571（休止中） FAX：33-6570（休止中）	構造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上3階 面積：建物 3,558.26㎡ 敷地 11,512.88㎡	※長寿命化改修工事のため 休館中 （令和3年4月1日から 令和5年3月31日までの 予定）	落成年月：昭和56年9月 併置施設：中央公民館
百石町展示館 〒036-8035 百石町3-2 TEL：31-7600 FAX：31-7623	構造：木造一部鉄筋コンク リート2階 面積：建物 779.00㎡ 敷地 2,171.40㎡	展示室3、情報コーナー、 喫茶コーナー	落成年月：平成16年4月 併置施設：なし（単独設置）

5-2. 市民会館【指定管理期間 平成27年度～令和元年度】【直営 令和2年度～】

弘前市民会館は、市民が優れた舞台芸術を鑑賞する文化施設で、文化祭を初めとする市民自らが参加する文化活動の場として、更に弘前公園内の静かな環境で研修・会議などを行う場として、昭和39年に開館して以来、地域住民に親しまれている。

(1) 市民会館の利用状況

○利用日数及び利用率（平成27年度～令和2年度）

利用可能日数 大会議室：313日、中会議室・第1小会議室・第2小会議室：315日、和室：312日
(単位：日、%)

	管 理 棟										大 ホール		
	利用日数					利 用 率					利用可能 日数	利用日数	利用率
	大会議室	中会議室	第1 小会議室	第2 小会議室	和 室	大会議室	中会議室	第1 小会議室	第2 小会議室	和 室			
平成27年度	204	186	201	265	130	58.6	53.4	57.7	78.0	37.6	321	170	52.9
平成28年度	224	203	181	234	142	64.4	58.3	52.0	67.2	40.8	309	167	54.0
平成29年度	236	199	186	228	123	68.0	57.3	53.6	65.7	35.4	306	164	53.6
平成30年度	224	207	185	234	128	64.6	59.7	53.3	67.4	36.9	311	150	48.2
令和元年度	203	208	201	245	114	58.5	59.9	57.9	70.6	32.9	306	159	52.0
令和2年度	173	141	161	184	75	55.3	44.8	51.1	58.4	24.0	289	60	20.8
4月	4	8	4	6	2	21.1	42.1	21.1	31.6	10.5	19	0	0.0
5月	0	0	0	1	0	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	13	0	0.0
6月	3	7	9	8	6	10.3	24.1	31.0	27.6	20.7	26	0	0.0
7月	16	12	13	13	10	53.3	40.0	43.3	43.3	33.3	27	2	7.4
8月	12	11	15	13	12	40.0	36.7	50.0	43.3	40.0	24	3	12.5
9月	23	16	16	23	7	85.2	57.1	57.1	82.1	25.0	24	8	33.3
10月	17	12	15	19	7	56.7	40.0	50.0	63.3	23.3	29	3	10.3
11月	16	11	13	18	11	55.2	37.9	44.8	62.1	37.9	28	4	14.3
12月	19	14	18	20	4	86.4	60.9	78.3	87.0	20.0	22	8	36.4
1月	18	12	16	18	2	66.7	44.4	59.3	66.7	7.4	24	3	12.5
2月	23	19	21	21	6	85.2	70.4	77.8	77.8	22.2	27	10	37.0
3月	22	19	21	24	8	73.3	63.3	70.0	80.0	26.7	26	19	73.1

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月21日から5月17日までの27日間全館利用休止。

○管理棟利用件数(目的別・所属別)

(単位：件)

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	斡旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
令和2年度	40	67	10	5	0	219	332	0	36	709
一般的な会議	12	37	1	0	0	54	148	0	8	260
講習会・研修会・勉強会	15	23	2	1	0	62	160	0	19	282
講演会	0	1	0	0	0	0	6	0	0	7
受付会・説明会・試験会	2	3	4	0	0	13	5	0	6	33
審査・面接・抽選会	0	0	0	0	0	4	2	0	0	6
展示会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
懇親会・反省会	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
大ホールとの併用	0	0	3	4	0	3	5	0	0	15
その他	11	3	0	0	0	83	4	0	3	104

※令和元年10月より、管理棟の使用区分が午前・午後・夜間・全日から、1時間当たりへ変更。

○大ホール利用件数（目的別・所属別）

（単位：件）

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	幹旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
令和2年度	4	1	7	5	2	8	32	0	1	60
講習会・研修会・勉強会	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
講演会	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
式典・祭典	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
本番準備	1	0	0	0	0	3	7	0	0	11
純音楽	0	0	0	4	0	0	8	0	0	12
軽音楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌謡曲	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
邦楽・邦舞	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
郷土芸能	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
オペラ・バレエ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
演劇・ミュージカル	2	0	0	0	0	0	1	0	0	3
映画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学芸会・学校文化祭	0	0	1	1	2	0	0	0	0	4
その他	0	0	2	0	0	3	14	0	0	19

○大ホール入場者規模別利用件数

（単位：件）

入場者規模 利用目的	300人 以下	301 ～400	401 ～500	501 ～600	601 ～700	701 ～800	801 ～900	901 ～1000	1001 ～1100	1101 ～1200	1201 ～1300	1301人 以上	計
	令和2年度	36	8	4	1	3	5	0	0	0	0	1	
講習会・研修会・勉強会	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
講演会	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
式典・祭典	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
本番準備	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
純音楽	6	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	12
軽音楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌謡曲	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
邦楽・邦舞	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
郷土芸能	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
オペラ・バレエ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
演劇・ミュージカル	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3
映画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学芸会・学校文化祭	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
その他	13	2	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	19

5-3. 市民文化交流館【指定管理施設 平成 28 年 6 月～】

弘前市民文化交流館は、弘前駅前地区再開発ビル（ヒロロ）4 階のホールと 3 階の多世代交流室及びイベントスペースにより構成され、コンサートや講演会から会議まで、多目的に利用できる施設である。

(1) 市民文化交流館の利用状況

○利用日数及び利用率

(単位：日、%)

	利用可能日数	3 階														4 階	
		利用日数							利用率							ホール	
		多世代交流室 1	多世代交流室 2	多世代交流室 A	多世代交流室 B	多世代交流室 C	多世代交流室 D	イベントスペース	多世代交流室 1	多世代交流室 2	多世代交流室 A	多世代交流室 B	多世代交流室 C	多世代交流室 D	イベントスペース	利用日数	利用率
令和 2 年度	320	276	260	303	294	277	293	209	86.3	81.3	94.7	91.9	86.6	91.6	65.3	169	52.8
4月	19	14	15	16	18	14	17	5	73.7	78.9	84.2	94.7	73.7	89.5	26.3	5	26.3
5月	11	4	3	5	3	1	5	5	36.4	27.3	45.5	27.3	9.1	45.5	45.5	2	18.2
6月	30	24	17	30	26	24	25	4	80.0	56.7	100.0	86.7	80.0	83.3	13.3	1	3.3
7月	31	27	22	31	30	31	30	29	87.1	71.0	100.0	96.8	100.0	96.8	93.5	15	48.4
8月	31	27	26	30	27	26	28	28	87.1	83.9	96.8	87.1	83.9	90.3	90.3	20	64.5
9月	30	29	27	29	30	27	27	29	96.7	90.0	96.7	100.0	90.0	90.0	96.7	17	56.7
10月	19	18	19	19	19	18	19	16	94.7	100.0	100.0	100.0	94.7	100.0	84.2	16	84.2
11月	29	24	20	27	27	24	24	13	82.8	69.0	93.1	93.1	82.8	82.8	44.8	13	44.8
12月	31	25	27	30	27	28	30	20	80.6	87.1	96.8	87.1	90.3	96.8	64.5	17	54.8
1月	30	26	27	28	28	27	29	22	86.7	90.0	93.3	93.3	90.0	96.7	73.3	20	66.7
2月	28	28	26	27	28	28	28	17	100.0	92.9	96.4	100.0	100.0	100.0	60.7	21	75.0
3月	31	30	31	31	31	29	31	21	96.8	100.0	100.0	100.0	93.5	100.0	67.7	22	71.0

※市民文化交流館は、平成 25 年 7 月 27 日に開館。

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、4 月 20 日から 5 月 20 日までの 31 日間、10 月 20 日から 11 月 1 日までの 13 日間利用休止。

○ホール利用件数（目的別・所属別）

(単位：件)

利用目的	利用者所属		学 校			企 業	団 体 組 合	幹 旋 興 行	そ の 他	計
	弘前市	そ の 他	高等学校 ・ 大学等	小学校 ・ 中学校	保育所 ・ 保育園					
令和 2 年度	92	41	5	1	0	25	39	0	7	210
講習会・研修会・勉強会	11	0	0	0	0	6	12	0	0	29
講演会	3	0	0	1	0	1	3	0	0	8
式典・祭典	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
本番準備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純音楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軽音楽	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
歌謡曲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邦楽・邦舞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郷土芸能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オペラ・バレエ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
演劇・ミュージカル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
映画	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4
学芸会・学校文化祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	78	37	5	0	0	18	22	0	7	167

○多世代交流室利用件数（目的別・所属別）

（単位：件）

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	斡旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
令和2年度	315	756	14	0	0	490	1,412	0	311	3,298
一般的な会議	56	586	5	0	0	101	242	0	56	1,046
講習会・研修会・勉強会	44	0	0	0	0	65	576	0	90	775
講演会	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
受付会・説明会・試験会	3	3	2	0	0	14	12	0	2	36
審査・面接・抽選会	0	0	0	0	0	33	3	0	0	36
展示会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
懇親会・反省会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホールとの併用	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
その他	212	167	7	0	0	276	577	0	163	1,402

○イベントスペース利用件数（目的別・所属別）

（単位：件）

利用者所属 利用目的	公共団体等		学 校			企業	団体 組合	斡旋 興行	その他	計
	弘前市	その他	高等学校 ・大学等	小学校 ・中学校	保育所 ・保育園					
令和2年度	113	96	0	0	0	28	47	0	3	287
講習会・研修会・勉強会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
講演会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
式典・祭典	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本番準備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純音楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軽音楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歌謡曲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
邦楽・邦舞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郷土芸能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オペラ・バレエ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
演劇・ミュージカル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
映画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
学芸会・学校文化祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	113	96	0	0	0	28	47	0	3	287

5-4. 岩木文化センター

岩木文化センター「あそべる」は岩木地区住民からの「多目的な利用ができる文化ホールの建設」という要望に応え、平成13年2月に開館している。開館以来、音楽・演劇・伝統芸能などの本格的な舞台芸術の鑑賞をはじめ、講演会や冠婚葬祭など幅広く利用されている。

近年では、住民の多様な学習ニーズや文化の振興の高まりから、官民間問わず学習発表会や文化祭など、学習成果を発表する催しが増えている。また、地区住民の文化意識の高揚と岩木文化センターの利用促進を図るため、関係団体とともに岩木文化センター自主事業実行委員会を組織し、演劇、コンサート、講演会など様々な舞台芸術鑑賞の機会を提供している。

(1) 令和2年度 岩木文化センター自主事業実行委員会開催事業

新型コロナウイルス感染症対策のため中止。

(2) 岩木文化センターの利用状況（令和2年4月～令和3年3月）

利用可能日数：331日

室名	利用日数(日)	利用率(%)	件数(件)	参集人員(人)	1件当たり参集人員(人)
ホール	111	33.5	120	9,145	76.2
楽屋1	52	15.7	57	197	3.5
楽屋2	50	15.1	53	183	3.5
楽屋3	55	16.6	58	202	3.5
楽屋4	55	16.6	58	197	3.4
パントリー	45	13.6	49	342	7.0
ミニシアター	48	14.5	50	681	13.6
合計	—	—	445	10,947	24.6

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月20日から5月17日までの28日間利用休止。

(3) 岩木文化センター利用目的、利用者別利用状況

(単位：件)

利用目的 \ 利用者	官公庁	学校	各種団体	企業	各種法人	一般サークル	民間教育事業者	その他	合計
音楽	0	4	4	0	0	0	2	1	11
演劇	0	0	0	0	1	0	0	0	1
舞踏	0	0	3	0	0	0	0	0	3
芸能	0	0	0	0	0	0	0	0	0
映画	0	0	0	0	3	0	0	0	3
講習会・研修会・説明会	20	1	3	0	3	0	0	0	27
集会	3	0	0	0	0	0	0	0	3
式典・祝賀会	1	0	0	0	0	0	0	0	1
通夜・葬儀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議	6	0	0	0	0	0	0	0	6
設備保守	54	0	0	0	0	0	0	0	54
その他	24	2	12	7	0	0	0	0	45
合計	108	7	22	7	7	0	2	1	154

5-5. 弘前文化会館（弘前文化センター）【指定管理施設 平成20年度～】

中央公民館と文化会館とが併置され弘前文化センターと称している。

地域住民が身近に音楽・演劇・舞踊などの舞台芸術を鑑賞したり、自ら制作・発表活動を行う拠点として重要な役割を果たし、市民文化祭をはじめ、官公庁、民間等によって、講演会・演劇・コンサート・美術工芸品の展示会などの催物が多く開催されている。

特に近年は市民の学習意欲が高まっていることから、民間主導の生涯学習の場として多く利用されるようになってきている。

また、公共的団体等による研究発表会等が数多く催されている。

(1) 文化センター会場利用状況（令和2年4月～令和3年3月）

【文化会館】利用可能日数（ホール、第1・第2楽屋を除く）：331日（単位：日、%、件、人）

室名	利用日数	利用率	件数		参集人員		1件当たり参集人員		備考
			2年度	元年度	2年度	元年度	2年度	元年度	
ホール	59	18.8	66	139	6,216	24,406	94.2	175.6	利用可能日数 314日
第1楽屋	37	11.8	38	83	266	577	7.0	7.0	利用可能日数 314日
第2楽屋	27	8.6	27	73	137	371	5.1	5.1	利用可能日数 314日
第1練習室	53	16.0	55	188	380	4,271	6.9	22.7	
第2練習室	138	41.7	154	274	640	3,473	4.2	12.7	
第3練習室	48	14.5	50	181	802	3,115	16.0	17.2	
会議室	122	36.9	126	141	2,560	5,559	20.3	39.4	
美術展示室	53	16.0	60	135	4,476	10,642	74.6	78.8	
託児室	1	0.3	1	9	1	22	1.0	2.4	
合計	—	—	577	1,223	15,478	52,436	26.8	42.9	

※令和元年10月より、会議室、第1練習室、第2練習室、第3練習室の使用区分が午前・午後・夜間・全日から、1時間当たりへ変更。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月20日から5月6日までの17日間利用休止。

【中央公民館】利用可能日数（中・大会議室を除く）：331日

（単位：日、%、件、人）

室名	利用日数	利用率	2年度件数				元年度 件数	参集人員		1件当たり参集人員		備 考
			有料	免除	無料	合計		2年度	元年度	2年度	元年度	
第1会議室	165	49.8	118	23	41	182	368	1,569	4,669	8.6	12.7	
第2会議室	110	33.2	53	12	54	119	302	1,254	5,246	10.5	17.4	
第3会議室	148	44.7	53	32	78	163	231	2,955	6,234	18.1	27.0	
中会議室	103	31.3	43	25	49	117	147	3,980	9,366	34.0	63.7	利用可能日数 329日
大会議室	127	39.4	38	36	82	156	287	6,569	30,543	42.1	106.4	利用可能日数 322日
第1和室	128	38.7	19	29	84	132	184	1,001	2,333	7.6	12.7	
第2和室	128	38.7	17	31	84	132	186	1,102	2,274	8.3	12.2	
第3和室	74	22.4	62	9	4	75	106	458	1,487	6.1	14.0	
視聴覚室	97	29.3	5	7	85	97	108	1,570	2,503	16.2	23.2	
科学実習室	60	18.1	3	4	54	61	87	993	1,665	16.3	19.1	
工作実習室	192	58.0	2	10	208	220	302	3,227	5,354	14.7	17.7	
調理実習室	28	8.5	5	17	7	29	73	406	1,448	14.0	19.8	
合 計	—	—	418	235	830	1,483	2,381	25,084	73,122	16.9	30.7	

※令和元年10月より、使用区分が午前・午後・夜間・全日から、1時間当たりへ変更。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月20日から5月6日までの17日間利用休止。

(2) 文化センター利用目的、利用者別利用状況

(単位：件)

団体種別 催し種別	官公庁	学 校	文化団体	企 業	法 人	一 般	その他	合 計
音楽	140	34	43	56	28	153	0	454
演劇	0	3	0	0	7	0	0	10
舞踏	30	2	3	12	11	67	0	125
芸能	0	0	0	0	0	0	0	0
映画	0	0	0	0	2	4	0	6
集会	640	40	5	148	412	98	0	1,343
美術	0	4	16	3	8	28	0	59
その他	52	0	0	0	0	10	0	62
合 計	862	83	67	219	468	360	0	2,059

※託児室の件数1件を除く

5-6. 百石町展示館【指定管理施設 平成18年度～】

百石町展示館は、明治16年（1883）、宮本甚兵衛が新築した「角三」呉服店の店舗が最初の姿で、防火を第一に考えた土蔵造の建物である。

大正6年（1917）津軽銀行に譲渡された後、カウンター台を設け、床は板張りにし、新たに玄関ポーチを造る等、銀行店舗に改造した。昭和18年から青森銀行と合併し、平成10年10月まで青森銀行津軽支店として使用されていた。

平成14年1月に市の文化財に指定され、保存活用のための修理がなされ、平成16年4月18日、市民の文化活動を支援する多目的施設として開館している。

施設は、貸しスペースとして、1階第1展示室（112㎡）、2階第2展示室（45㎡）及び第3展示室（40㎡）のほか情報コーナーや喫茶室を設けている。

(1) 利用件数、利用可能日数、利用日数及び利用率 (単位：件、日、%)

	利用件数	利用可能日数	展示館として		第1展示室		第2展示室		第3展示室		備考
			利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	利用日数	利用率	
令和元年度	615	360	335	93.1	244	67.8	249	69.2	282	78.3	
令和2年4月	24	19	15	78.9	4	21.1	11	57.9	7	36.8	
5月	4	14	4	28.6	1	7.1	0	0	3	21.4	
6月	21	30	15	50.0	1	3.3	5	16.7	14	46.7	
7月	40	31	30	96.8	14	45.2	12	38.7	19	61.3	
8月	40	31	24	77.4	15	48.4	20	64.5	16	51.6	
9月	55	30	30	100.0	19	63.3	20	66.7	23	76.7	
10月	30	31	20	64.5	14	45.2	14	45.2	18	58.1	
11月	28	30	17	56.7	7	23.3	7	23.3	11	36.7	
12月	31	28	19	67.9	17	60.7	12	42.9	12	42.9	
令和3年1月	35	28	24	85.7	16	57.1	14	50.0	18	64.3	
2月	39	28	25	89.3	12	42.9	13	46.4	22	78.6	うち1日間は 指定事業開催日
3月	55	31	30	96.8	24	77.4	21	67.7	29	93.5	
合計	402	331	253	76.4	144	43.5	149	45.0	192	58.0	

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月20日から5月17日までの28日間利用休止。

(2) 利用目的、利用者別利用状況 (単位：件)

利用目的	公共団体等	学校	文化団体 サークル	企業・法人	個人	その他	合計
展示会	0	4	93	27	38	7	169
発表会	0	0	15	2	11	1	29
教室・ワークショップ	0	0	151	0	5	0	156
講演会	1	0	2	0	0	4	7
会議	0	1	4	3	0	15	23
その他	0	0	2	3	13	0	18
合計	1	5	267	35	67	27	402

6. スポーツ

6-1. 体育施設一覧	127
6-2. 市営体育施設スポーツ教室等開催状況	130
6-3. 体育施設利用状況一覧	134
6-4. 弘前市運動公園利用状況	137
6-5. 克雪トレーニングセンター利用状況	137
6-6. 岩木山総合公園利用状況	138
6-7. 弘前市民体育館利用状況	139
6-8. 笹森記念体育館利用状況	140
6-9. 河西体育センター利用状況	141
6-10. 南富田町体育センター利用状況	142
6-11. 金属町体育センター利用状況	142
6-12. 弘前B & G海洋センター利用状況	143
6-13. 岩木B & G海洋センター利用状況	145
6-14. 市民プール・ファミリープール利用者数	145
6-15. 温水プール石川利用状況	146
6-16. 相馬球場利用状況	146
6-17. そうまロマントピアスキー場リフト利用状況	146
6-18. 岩木山百沢スキー場リフト利用状況	147

6-1. 体育施設一覧（令和3年4月1日現在）

（*：指定管理施設）

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
鷹揚園庭球場 *	下白銀町1番地1 公園地内	昭和26年	敷地面積 1,785㎡ コート 3面（クレー） 競技面積 646㎡
弘前市第二市民プール *	中野三丁目6番地3	昭和42年6月	敷地面積 4,989.92㎡ 鉄筋コンクリート造 長さ50m、幅15m、深さ1.2m～1.4m 7コース
弘前市第三市民プール *	八幡町三丁目103番地	昭和46年8月	敷地面積 3,083㎡ N・K鋼製プール 長さ50m、幅15m、深さ1.1m～1.3m 7コース
弘前市城北ファミリープール *	八幡町一丁目9番地1	昭和59年7月19日	敷地面積 4,678㎡ アルミ合金製プール <input type="checkbox"/> 流水プール（流速1m/s） 長さ1周138m、幅6m、深さ1m <input type="checkbox"/> 幼児プール 深さ0.3m～0.4m、水面積218㎡ <input type="checkbox"/> スライダープール 深さ0.5m～0.6m、水面積132㎡ <input type="checkbox"/> ウォータースライダー 長さ25m、高さ7.5m、3レーン <input type="checkbox"/> プールサイド ゴム系塗装カラー仕上げ <input type="checkbox"/> プールハウス 鉄骨造平家建 218㎡
弘前市運動公園 *	豊田二丁目3番地 27-6411	昭和53年4月～	敷地面積 282,000㎡ <input type="checkbox"/> 庭球場8面（人工芝・夜間照明） 敷地面積 7,400㎡ 観覧席 1,200人 昭53.4.1 供用開始 <input type="checkbox"/> 球技場（ラグビー兼サッカー場） 敷地面積 18,000㎡（人工芝・夜間照明） 観覧席 940人 昭53.4.1 供用開始 <input type="checkbox"/> はるか夢球場 敷地面積 20,600㎡ グラウンド面積 13,605㎡ 収容人員 15,050人 メインスタンド 4,602人 内野席 2,248人 外野席 8,200人 両翼100m 中堅122m（夜間照明6基162灯） 昭54.4.1 供用開始 <input type="checkbox"/> 自由広場 敷地面積 11,000㎡ <input type="checkbox"/> 芝生広場 敷地面積 4,600㎡ <input type="checkbox"/> 陸上競技場 敷地面積 29,000㎡ 第二種公認 トラック1周400m（全天候） 室内練習走路 全天候 50×4コース 収容人員 メインスタンド 2,000人 芝生スタンド 10,000人 昭55.8.17 供用開始 <input type="checkbox"/> 弘前克雪トレーニングセンター 床面積 3,961㎡ 主練習場 2,747㎡（照明97灯） 投球練習場 171㎡ ウェイトリフティング場 160㎡ トレーニング室 85㎡ ロビー外 791㎡ 敷地面積 6,126㎡ 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 昭57.12.10 供用開始 <input type="checkbox"/> 運動広場（夜間照明） 敷地面積 21,080㎡ 投光器1KW96灯 グラウンド 15,049㎡ 照明柱 8基 スタンド 5,752㎡ 昭59.3.27 供用開始 <input type="checkbox"/> エントランス広場 敷地面積 6,300㎡

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
弘前市立弓道場 *	笹森町38番地 35-9449	昭和44年4月 昭和54年12月増築	木造カラー鋼板葺建 153.26㎡ 射場 80.46㎡ あづち 24.30㎡ 敷地面積 1,026.48㎡
弘前市民体育館 *	五十石町7番地 36-2515	昭和47年7月1日	鉄骨造カラー鋼板葺、地下1階、地上2階建 面積 4,415㎡ 収容人員 4,200人 1階フローア席 3,000人 2階固定席 900人 立見席 300人 競技面積 1,656㎡ (46m×36m) 敷地面積 10,925㎡
弘前B&G海洋センター *	八幡町一丁目9番地1 33-4545	昭和52年8月	□陸上部 23,595.34㎡ 敷地面積 1,921.21㎡ 体育館 864.00㎡ 武道場 450.00㎡ 管理棟外 607.75㎡ 運動広場 9,580.00㎡
	津賀野字岡本60番地	昭和53年8月	□水上部 敷地面積 1,806.59㎡ 艇庫面積 450.00㎡ (30m×15m) 更衣室 14.91㎡ (シャワー2基)
弘前市千年庭球場 *	小栗山字川合119番地7	昭和53年4月	コート面積 2,452㎡ 4面 (人工芝) 夜間照明6基 32灯 コートハウス 85㎡ (木造2階建)
小沢運動広場 *	小沢字御笠見59番地	昭和53年6月	敷地面積 16,440㎡ 野球場1 (夜間照明)、ゲートボール場2
悪戸河川敷簡易運動場	悪戸字鳴瀬69番地先	昭和41年	敷地面積 65,937㎡ 野球場4面、ソフトボール場1面
栄町河川敷簡易運動場	菟中中川原地内	昭和52年7月	敷地面積 11,912㎡ サッカー練習場 馬術練習場 アーチェリー練習場
加藤川河川敷運動広場	清野袋字岡部地内	平成10年4月1日	敷地面積 60,000㎡ 野球場2面、ゲートボール場2面、遊具施設
石川河川敷運動広場	石川字石川地内	平成10年4月1日	敷地面積 15,100㎡ 多目的広場、テニスコート (ハード) 2面
境関河川敷運動広場	境関字富岳地内	平成10年4月1日	敷地面積 27,700㎡ 多目的広場
笹森記念体育館 *	下白銀町2番地1 37-5508	平成2年7月1日	延床面積 1,328.57㎡ 武道場 390.96㎡ 競技場 391.36㎡ トレーニング室 60.07㎡
河西体育センター *	石渡一丁目19番地1 38-3200	平成5年9月1日	敷地面積 22,451.83㎡ 体育館 アリーナ競技面積952㎡ (28m×34m) 温水プール15m×3コース 幼児プール 多目的広場 8,645㎡ テニスコート (クレー) 2面 1,406㎡
弘前市温水プール石川 *	小金崎字村元125番地 49-7081	平成14年10月1日	敷地面積 13,281㎡ 温水プール 25m×6コース 15m×5.5m 幼児プール併設 健康ルーム 120㎡ エアロバイク、ウォークマシン、血圧計 研修室 90㎡ 会議室 60㎡ 多目的広場 7,405㎡
岩木川市民ゴルフ場 *	清野袋二丁目16-5 36-7855	平成6年4月20日	駐車場及び管理棟敷地面積 3655.90㎡ 河川占用面積 97,173㎡ 9ホール パー29 コース延長 (最長230m、最短80m) ニュースポーツコース

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
岩木山総合公園 *	百沢字裾野195番地1 83-2311	平成4年6月～	敷地面積 28ha <input type="checkbox"/> 岩木山球場 敷地面積 21,813㎡ グラウンド 中堅122m 両翼100m 観覧席 12,500人 <input type="checkbox"/> センターコート 敷地面積 1,644㎡ コート数 1面 オールウェザー型・砂入り人工芝コート 観覧席 固定席 1,600人 <input type="checkbox"/> テニスコート 敷地面積 11,868㎡ コート数 20コート (砂入り人工芝コート) 夜間照明付 10コート 観覧席 2,000人 <input type="checkbox"/> 多目的体育館 建築面積 3,711㎡ 構造規模 鉄筋コンクリート地下1階 地上3階・一部鉄骨造 アリーナ面積 1,640㎡ 40m×41m ちびっ子アリーナ、トレーニング室、その他 <input type="checkbox"/> 野外ステージ 敷地面積 713㎡ 建築面積 276㎡ 観覧席 (芝生) 1,000人 <input type="checkbox"/> 宿泊所 延床面積 698㎡ 宿泊人員 10室 74人 完成 平成11年8月 <input type="checkbox"/> 多目的グラウンド 施設 サッカー場 2面 敷地面積 21,804㎡ 完成 平成14年5月
岩木B&G海洋センター *	兼平字猿沢32番地11 82-5700	平成5年6月	敷地面積 3.6ha <input type="checkbox"/> 体育館 建築面積 984㎡ うち競技場 27.7m×31m=859㎡ 構造規模 鉄筋コンクリート2階 (一部吹抜) <input type="checkbox"/> トレーニングルーム 建築面積 431㎡ 構造規模 鉄筋コンクリート <input type="checkbox"/> 上屋根付プール 25m×13m 6コース (最深部1.2m) 幼児プール (最深部0.4m) <input type="checkbox"/> 多目的広場 敷地面積 25,650㎡
弘前市南富田町体育 センター *	南富田町5番地2 34-6122	昭和51年3月	敷地面積 2,190㎡ 構造規模 鉄筋造2階建 <input type="checkbox"/> 体育館 敷地面積 718㎡ <input type="checkbox"/> 和室 (40畳)
弘前市金属町体育 センター *	金属町1番地9 87-2482	昭和53年1月	敷地面積 2,329㎡ 構造規模 鉄骨造地下1階付平屋建 <input type="checkbox"/> 体育室 敷地面積 437㎡ <input type="checkbox"/> 和室 (25畳) <input type="checkbox"/> 会議室 敷地面積 96㎡
そうまロマンティック スキー場 *	水木在家字桜井44番地 84-2288	平成3年10月	敷地面積 67,214㎡ 施設 アドベンチャーコース 長さ 450m コスモコース 長さ 550m 最大斜度 (25度) 最少斜度 (10度) 平均斜度 (17度) 夜間照明付
相馬球場	黒滝字二ノ松本3番地1	平成8年	敷地面積 21,620㎡ 施設 野球場1面 中堅134m 両翼97m 夜間照明付、観覧席なし (立見席のみ)

名称	所在地・電話番号	設置年月日	施設の概要
岩木山百沢スキー場 *	百沢字東岩木山国有林 32林班	昭和39年12月	敷地面積 205,894㎡ 施設 第1ペアリフト 1,050m 第2ペアリフト 748m 第3ペアリフト 989m ロープトゥ 130m レストハウス (1Fファーストフード、 そばコーナー、インフォメーション、 2Fレストラン、B1F多目的会議室) 駐車場 (第1～3まで500台収容) 夜間照明付

6-2. 市営体育施設スポーツ教室等開催状況 (令和2年度)

名称	期間	場所	対象	回数	延参加者数
ストレッチ体操&ウォーキング教室	6/1～6/29	弘前市民体育館	一般	5	40
体力づくり&ウォーキング教室	7/9～9/17	弘前市民体育館	一般	9	98
体力づくり教室	7/17～9/18	弘前市民体育館	一般	8	76
ゆったり体力UPストレッチ体操教室	7/30～9/24	弘前市民体育館	一般	8	70
ストレッチ体操教室	11/18～12/23	弘前市民体育館	一般	6	59
リフレッシュ☆ストレッチ教室	11/18～12/23	弘前市民体育館	一般	6	63
体力づくり教室	11/19～12/24	弘前市民体育館	一般	6	64
体力づくり教室	11/20～12/25	弘前市民体育館	一般	6	60
ストレッチ体操教室	1/13～3/17	弘前市民体育館	一般	10	127
体力づくり教室	1/14～3/25	弘前市民体育館	一般	10	135
体力づくり教室	1/15～3/19	弘前市民体育館	一般	10	138
春休みかけっこ教室	3/26～3/31	弘前市民体育館	一般	3	111
健康対策！ストレッチ体操教室	1/14～2/4	温水プール石川	一般	4	12
水泳教室 (クロール)	1/19～2/5	温水プール石川	一般	6	31
水泳教室 (バタフライ)	1/20～2/24	温水プール石川	一般	6	42
プールで体力づくり教室	1/21～3/4	温水プール石川	一般	6	131
水泳教室 (平泳ぎ)	2/18～3/25	温水プール石川	一般	6	69
水泳教室 (背泳ぎ)	2/19～3/26	温水プール石川	一般	6	46
水泳教室 (クロール)	3/1～3/17	温水プール石川	一般	6	58
一般初心者バドミントン教室	4/8～5/27	岩木海洋センター	一般	2	20
中級バドミントン教室	6/10～7/15	岩木海洋センター	一般	6	98
～認知症を予防しよう！～ ☆楽しく健康教室☆	7/15～10/14	岩木海洋センター	一般	12	155
一般初心者バドミントン教室	7/29～9/23	岩木海洋センター	一般	8	107

名 称	期 間	場 所	対 象	回数	延参加者数
スポーツチャレンジ教室	8/21～9/25	岩木海洋センター	一般	6	97
ユニカール教室	10/1～11/19	岩木海洋センター	一般	4	46
初めて行う簡単ストレッチ	11/6～12/18	岩木海洋センター	一般	4	12
楽しくラージボール卓球初心者教室	11/11～12/16	岩木海洋センター	一般	5	51
テニス体験教室	6/3～7/22	運動公園	一般	8	72
初心者ジョギング教室	6/4～7/16	運動公園	一般	7	58
健康ウォーキング教室	6/10～7/15	運動公園	一般	6	56
初心者ジョギング教室	7/30～9/10	運動公園	一般	5	35
健康ウォーキング教室	8/5～9/16	運動公園	一般	6	63
ストレッチ教室	8/18～9/15	運動公園	一般	4	8
健康体操教室	8/21～9/18	運動公園	一般	5	29
初心者ジョギング教室	9/1～10/13	運動公園	一般	5	28
健康づくり体操教室	9/2～10/7	運動公園	一般	4	18
健康ウォーキング教室	9/24～10/15	運動公園	一般	4	35
ストレッチ体操教室	9/25～10/9	運動公園	一般	3	27
ストレッチ体操教室	10/14	運動公園	一般	1	9
健康体操教室	11/18～12/16	運動公園	一般	5	28
園内ジョギング教室	11/19～12/1	運動公園	一般	4	18
ストレッチ体操教室	11/24～12/22	運動公園	一般	5	28
ストレッチ&体操教室	11/27～12/25	運動公園	一般	5	29
冬の健康づくり体操教室	12/3～1/14	運動公園	一般	6	34
春休みかけっこ教室	4/1～4/3	河西体育センター	小学1年～6年生	3	35
チェア体操教室	4/7～4/14	河西体育センター	一般	2	21
かけっこ教室	4/8～4/27	河西体育センター	小学1年～6年生	2	24
チェア体操教室	4/9～4/16	河西体育センター	一般	2	44
小学生水泳教室	4/14～5/26	河西体育センター	小学生	1	9
プールで筋トレ・脳トレ 水中ウォーキング教室	5/25～6/8	河西体育センター	一般	3	51
かけっこ教室	6/8～7/6	河西体育センター	小学1年～6年生	7	140
プールで筋トレ、脳トレ 水中ウォーキング教室	6/9～7/14	河西体育センター	一般	6	186
チェア体操教室	6/11～7/6	河西体育センター	一般	7	153

名 称	期 間	場 所	対 象	回数	延参加者数
チェア体操教室	7/16～9/10	河西体育センター	一般	6	81
チェア体操教室	7/21～8/25	河西体育センター	一般	6	116
夏休みかけっこ教室	7/27～8/19	河西体育センター	小学1年～6年生	12	244
小学生水泳教室	8/18～10/20	河西体育センター	小学生	8	79
小学生水泳教室	8/21～10/9	河西体育センター	小学生	8	93
プールで筋トレ・脳トレ 水中ウォーキング教室	8/28～10/2	河西体育センター	一般	6	81
プールで筋トレ・脳トレ 水中ウォーキング教室	9/8～10/13	河西体育センター	一般	5	121
チェア体操教室	9/17～11/26	河西体育センター	一般	6	134
水泳教室（平泳ぎ）	9/28～10/19	河西体育センター	一般	4	27
かけっこ教室	10/8～11/16	河西体育センター	小学1年～6年生	3	75
チェア体操教室	11/18～12/16	河西体育センター	一般	5	96
かけっこ教室	11/18～12/16	河西体育センター	小学1年～6年生	5	93
プールで筋トレ・脳トレ 水中ウォーキング教室	12/3～12/22	河西体育センター	一般	6	164
冬休みかけっこ教室	12/24～1/8	河西体育センター	小学1年～6年生	7	274
チェア体操教室	1/13～2/17	河西体育センター	一般	6	76
チェア体操教室	1/15～2/19	河西体育センター	一般	6	77
かけっこ教室	2/17～3/17	河西体育センター	小学1年～6年生	7	180
プールで筋トレ・脳トレ 水中ウォーキング教室	3/1～3/29	河西体育センター	小学1年～6年生	5	57
プールで筋トレ・脳トレ 水中ウォーキング教室	3/2～3/30	河西体育センター	一般	5	116
チェア体操教室	3/1～3/25	河西体育センター	一般	6	80
チェア体操教室	3/1～3/25	河西体育センター	一般	6	80
筋膜リリース&ストレッチ教室	4/6～6/15	克雪トレーニングセンター	一般	9	18
お腹スッキリ！ 骨盤リセット体操教室	4/7～6/16	克雪トレーニングセンター	一般	9	15
筋膜リリース&ストレッチ教室	8/24～12/21	克雪トレーニングセンター	一般	10	92
筋膜リリース&ストレッチ教室	9/2～12/23	克雪トレーニングセンター	一般	11	102
お腹スッキリ！ 骨盤リセット体操教室	1/6～3/31	克雪トレーニングセンター	一般	12	88
筋膜リリース&ストレッチ教室	1/18～3/29	克雪トレーニングセンター	一般	10	69
リフレッシュ☆ストレッチ教室	4/1～6/17	金属町体育センター	一般	12	135
気軽にスポーツ体験教室	4/3～7/17	金属町体育センター	一般	10	133
ソフトバレーボール体験教室	4/7～7/14	金属町体育センター	一般	2	21

名 称	期 間	場 所	対 象	回数	延参加者数
ゆったり体力UPストレッチ教室	4/11～6/20	金属町体育センター	一般	5	50
スポーツチャレンジ教室	6/2～6/30	金属町体育センター	一般	6	62
～認知症を予防しよう！～ ☆楽しく健康教室☆	6/2～6/30	金属町体育センター	一般	5	73
スロージョギング教室	6/13～7/11	金属町体育センター	一般	5	46
ソフトバレーボール体験教室	7/7～9/15	金属町体育センター	一般	10	189
リフレッシュ☆ストレッチ教室	8/22～10/17	金属町体育センター	一般	18	191
気軽にスポーツ体験教室	10/9～12/4	金属町体育センター	一般	5	76
スポーツチャレンジ教室	10/13～11/17	金属町体育センター	一般	2	30
～認知症を予防しよう！～ ☆楽しく健康教室☆	11/19～1/21	金属町体育センター	一般	8	87
ゆったり体力UPストレッチ教室	11/21～12/19	金属町体育センター	一般	10	67
ソフトバレーボール体験教室	12/1～1/19	金属町体育センター	一般	6	105
気軽にスポーツ体験教室	12/25～3/26	金属町体育センター	一般	7	153
ゆったり体力UPストレッチ教室	1/20～3/31	金属町体育センター周辺	一般	11	107
～認知症を予防しよう！～ ☆楽しく健康教室☆	1/26～3/30	金属町体育センター	一般	12	80
ソフトバレーボール体験教室	2/4～3/25	金属町体育センター	一般	7	107
リフレッシュ☆ストレッチ教室	2/19～3/26	金属町体育センター	一般	6	66
ストレッチ体操教室	4/6～6/29	弘前海洋センター	一般	2	17
からだ若返りストレッチ教室	4/8～6/24	弘前海洋センター	一般	2	5
ボディバランス改善教室	4/9～6/25	弘前海洋センター	一般	2	14
かけっこ教室	7/1～7/22	弘前海洋センター	一般	7	155
ストレッチ体操教室	7/6～9/28	弘前海洋センター	一般	11	165
からだ若返りストレッチ教室	7/8～9/9	弘前海洋センター	一般	9	113
ボディバランス改善教室	7/9～9/24	弘前海洋センター	一般	10	101
かけっこ教室	9/4～10/7	弘前海洋センター	一般	7	180
ストレッチ体操教室	10/5～12/21	弘前海洋センター	一般	7	129
ボディバランス改善教室	10/8～12/24	弘前海洋センター	一般	8	156
ストレッチ体操教室	1/4～3/29	弘前海洋センター	一般	12	207
ボディバランス改善教室	1/7～3/25	弘前海洋センター	一般	11	182
かけっこ教室	1/15～2/5	弘前海洋センター	一般	7	159
体力づくり&ウォーキング教室	7/8～9/16	ヒロロ	一般	10	168

6-3. 体育施設利用状況一覧

(1) 施設利用状況

(単位：件)

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
鷹揚園庭球場		794	711	723	824	602
弘前市運動公園	野球場 (うち夜間利用)	6 (0)	166 (76)	192 (57)	191 (53)	92 (25)
	球技場	442	454	575	695	650
	庭球場 (うち夜間利用)	5,286 (2,005)	5,039 (2,136)	4,926 (2,235)	4,980 (2,308)	4,295 (1,691)
	陸上競技場	72	76	65	64	19
	運動広場 (うち夜間利用)	180 (67)	157 (64)	230 (132)	149 (65)	65 (29)
	歩くスキー常設コース	3	4	4	7	1
	自由広場	17	20	14	21	1
	屋内ブルペン		598	1,061	849	940
	選手控室		18	32	9	2
	会議室		61	207	155	98
	克雪トレーニングセンター	1,755	1,606	1,773	1,381	1,116
	運動公園合計	7,761	8,199	9,079	8,501	7,279
第二市民プール		5	0	0	0	0
第三市民プール		1	0	0	0	0
城北ファミリープール				0	0	0
弓道場		774	534	486	490	568
千年庭球場 (うち夜間使用)		1,611 (714)	1,588 (738)	1,617 (742)	1,598 (698)	1,213 (573)
悪戸河川敷運動場		661	646	616	519	276
加藤川河川敷運動場		114	344	331	316	180
境関河川敷運動場		1	3	3	1	0
石川河川敷運動場		87	44	50	78	58
栄町河川敷運動場		144	190	193	415	347
小沢運動広場 (うち夜間使用)		203 (96)	210 (102)	187 (89)	227 (105)	117 (54)
市民体育館		1,662	1,717	1,807	1,621	1,463
弘前海洋センター	体育館	642	640	730	702	578
	武道場	739	591	656	576	522
	多目的広場	157	136	153	169	120
	会議室	61	35	30	47	3
	弘前海洋センター合計	1,599	1,402	1,569	1,494	1,223
笹森記念体育館		1,553	1,517	1,387	1,400	1,155
河西体育センター	アリーナ	956	970	945	940	867
	プール	68	60	93	72	60
	テニスコート	143	158	96	109	74
	多目的広場	81	48	55	60	45
	河西体育センター合計	1,248	1,236	1,189	1,181	1,046
温水プール石川		572	865	814	747	383
南富田町体育センター		1,346	1,546	1,702	1,771	1,414
金属町体育センター		892	1,149	1,062	918	728

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
岩木海洋センター	アリーナ	1,033	998	1,020	1,010	950
	トレーニングルーム	428	495	480	465	404
	ミーティングルーム	36	32	43	42	48
	多目的広場	132	154	167	191	204
	プール	48	51	38	28	1
	岩木海洋センター合計	1,677	1,730	1,748	1,736	1,607
岩木山総合公園	野球場	70	57	59	63	34
	体育館	1,324	1,384	1,532	1,560	1,338
	多目的グラウンド	81	56	58	54	41
	テニスコート	736	728	720	589	475
	野外ステージ	0	0	0	0	3
	その他	0	0	0	147	112
	宿泊所	261	275	177	136	45
	岩木山総合公園合計	2,472	2,500	2,546	2,549	2,048
相馬球場	222	242	223	257	138	
そうまロマンティックピアスキー場						
岩木山百沢スキー場						
岩木川市民ゴルフ場						
合 計		25,399	26,373	27,332	26,643	21,845

(2) 利用人数一覧

(単位：人)

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
鷹揚園庭球場		8,967	7,334	7,297	8,385	7,558
弘前市運動公園	野球場 (うち夜間利用)	10,198 (0)	128,780 (6,533)	80,198 (3,176)	71,495 (2,484)	15,310 (1,213)
	球技場	43,154	35,018	36,564	36,418	25,969
	庭球場 (うち夜間利用)	54,065 (21,841)	56,321 (28,277)	51,971 (26,026)	53,618 (24,964)	42,123 (19,378)
	陸上競技場	48,289	47,313	43,363	36,731	20,412
	運動広場 (うち夜間利用)	22,923 (2,357)	14,764 (1,515)	16,427 (3,680)	10,632 (1,817)	2,936 (682)
	歩くスキー常設コース	477	512	764	357	582
	屋内ブルペン		3,705	8,353	6,971	6,368
	選手控室		750	891	147	40
	会議室		3,300	1,841	1,944	968
	自由広場	5,378	9,074	8,068	7,859	3,086
	克雪トレーニングセンター	102,621	109,519	119,716	90,879	27,600
	運動公園合計	287,105	409,056	368,156	317,051	145,394
第二市民プール	974	0	0	0	0	
第三市民プール	2,093	1,221	1,251	1,586	1,562	
城北ファミリープール	18,467	13,986	14,917	17,424	6,452	
弓道場	7,193	7,529	8,697	6,823	8,115	
千年庭球場 (うち夜間使用)	22,963 (9,316)	22,625 (9,498)	23,322 (10,018)	25,411 (10,753)	17,585 (7,889)	

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
悪戸河川敷運動場		38,494	45,665	43,651	36,729	10,004
加藤川河川敷運動場		5,119	5,861	6,890	6,867	5,125
境関河川敷運動場		8	75	30	10	0
石川河川敷運動場		929	617	351	767	466
栄町河川敷運動場		2,175	2,850	2,895	5,553	4,653
小沢運動広場 (うち夜間使用)		5,392 (1,845)	5,086 (2,091)	4,697 (1,801)	5,695 (1,729)	2,367 (1,167)
市民体育館		85,918	73,014	74,429	74,497	39,049
弘前海洋センター	体育館	31,805	31,895	31,267	32,229	21,664
	武道場	21,310	19,006	21,140	20,074	12,998
	多目的広場	8,144	9,070	7,519	8,838	5,912
	会議室	735	590	550	643	30
	弘前海洋センター合計	61,994	60,561	60,476	61,784	40,604
笹森記念体育館		46,267	46,218	45,617	47,394	35,699
河西体育センター	アリーナ	30,253	29,348	30,044	32,700	23,162
	プール	12,012	10,751	10,747	10,074	8,784
	テニスコート	587	570	332	421	308
	多目的広場	4,808	3,017	3,375	2,989	1,870
	河西体育センター合計	47,660	43,686	44,498	46,184	34,124
温水プール石川		40,973	50,720	47,925	41,545	10,754
南富田町体育センター		22,054	23,613	23,145	22,614	19,615
金属町体育センター		20,752	22,968	22,272	22,891	13,340
岩木海洋センター	アリーナ	20,850	19,654	18,841	20,340	15,156
	トレーニングルーム	11,500	11,535	10,425	11,711	8,140
	ミーティングルーム	1,123	886	1,328	945	537
	多目的広場	3,970	4,553	4,395	5,193	4,061
	プール	4,420	4,352	3,853	3,657	1,622
	岩木海洋センター合計	41,863	40,980	38,842	41,846	29,516
岩木山総合公園	野球場	12,443	9,767	9,240	9,671	2,935
	体育館	59,551	39,969	45,692	37,181	17,043
	多目的グラウンド	15,779	9,902	11,143	11,273	7,876
	テニスコート	20,356	18,866	14,530	16,441	7,673
	野外ステージ	0	0	0	0	43
	その他	6,058	6,425	3,034	3,162	1,219
	宿泊所	3,587	3,001	2,915	2,731	771
	岩木山総合公園合計	117,774	87,930	86,554	80,459	37,560
相馬球場		16,639	12,653	15,871	13,945	7,691
そうまロマンティックピアスキー場		88,029	129,706	148,399	114,225	163,829
岩木山百沢スキー場		228,684	223,288	254,991	231,821	274,407
岩木川市民ゴルフ場		19,209	19,133	19,408	21,263	18,390
合 計		1,237,695	1,356,375	1,364,581	1,252,769	933,859

6-4. 弘前市運動公園利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
野球場	団体	件数	6	843	1,492	1,204	1,132
		人数	10,198	128,780	91,283	80,557	22,686
	個人	0	0	0	0	0	
運動広場	団体	件数	180	157	230	149	65
		人数	22,923	14,764	16,427	10,632	2,936
	個人	0	0	0	0	0	
庭球場	団体	件数	5,286	5,039	4,926	4,980	4,295
		人数	54,065	56,321	51,971	53,618	42,123
	個人	0	0	0	0	0	
球技場	団体	件数	442	454	575	695	650
		人数	43,154	35,018	36,564	36,418	25,969
	個人	0	0	0	0	0	
陸上競技場	団体	件数	72	76	65	64	19
		人数	48,289	36,489	33,140	28,808	9,100
	個人	9,901	10,824	10,223	7,923	11,312	
自由広場	団体	件数	17	20	14	21	1
		人数	5,378	9,074	8,068	7,859	3,086
	個人	0	0	0	0	0	
歩くスキー	団体	件数	3	4	4	7	1
		人数	477	512	764	357	582
	個人	0	0	0	0	0	
合計	件数	6,006	6,593	7,306	7,120	6,163	
	人数	194,385	291,782	248,440	226,172	117,794	

(2) 運動広場種目別利用人数

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
サッカー	15,763	5,991	6,768	4,682	794
野球	2,900	6,093	3,819	3,060	1,606
ラグビー	450	20	0	35	30
ソフトボール	3,787	2,000	5,330	2,805	500
その他	23	660	510	50	6
合計	22,923	14,764	16,427	10,632	2,936

6-5. 克雪トレーニングセンター利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
主練習場	団体	件数	1,526	1,267	1,173	565	519
		人数	98,829	102,676	111,975	79,771	21,717
	個人	0	0	0	0	0	
トレーニング室	団体	件数	0	10	330	198	95
		人数	0	123	2,198	847	636
	個人	0	1,174	1,731	1,793	246	
ウェイト・リフティング場	団体	件数	4	51	129	121	96
		人数	791	1,482	1,460	1,351	739
	個人	0	0	572	987	979	
会議室	団体	件数	225	278	141	76	57
		人数	3,001	4,064	1,780	1,142	798
	個人	0	0	0	0	0	
合計	件数	1,755	1,606	1,773	960	767	
	人数	102,621	109,519	119,716	85,891	25,115	

(2) 主練習場（投球練習場含む）種目別利用人数

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ソフトボール	5,944	6,374	8,534	6,225	2,139
サッカー	4,134	2,604	3,297	1,975	1,442
野球	8,546	11,300	13,587	9,517	10,325
ゲートボール	165	158	125	0	60
グラウンドゴルフ	3,789	4,184	4,210	4,029	3,672
運動会	1,457	1,945	2,411	2,872	700
テニス	0	0	0	0	0
スポーツ教室	636	277	869	0	0
ニュースポーツ（ペタンク等）	130	210	185	185	155
ラグビー	65	85	66	95	0
その他	73,963	70,517	78,691	59,861	3,224
合 計	98,829	97,654	111,975	84,759	21,717

6-6. 岩木山総合公園利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
野球場	団体	件数	70	57	59	63	34
		人数	12,443	9,767	9,240	9,671	2,935
	個人	0	0	0	0	0	
多目的グラウンド	団体	件数	81	56	58	54	41
		人数	15,779	9,902	11,143	11,273	7,876
	個人	0	0	0	0	0	
庭球場	団体	件数	736	728	720	589	475
		人数	20,356	18,866	14,530	16,441	7,673
	個人	0	0	0	0	0	
体育館	団体	件数	1,327	1,384	529	415	1,338
		人数	59,332	39,969	41,174	32,725	15,969
	個人	219	129	104	543	1,074	
野外ステージ	団体	件数	0	0	0	0	3
		人数	0	0	0	0	43
	個人	0	0	0	0	0	
宿泊所	団体	件数	261	275	177	136	45
		人数	3,587	3,001	2,915	2,731	771
	個人	0	0	0	0	0	
その他	団体	件数	0	0	0	147	112
		人数	0	0	0	3,162	1,219
	個人	6,058	6,425	3,034	0	0	
合 計		件数	2,475	2,500	1,543	1,404	2,048
		人数	117,774	88,059	82,140	76,546	37,560

(2) 多目的グラウンドと体育館の種目別利用人数

(単位：人)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
多目的 グラウンド	サッカー	15,779	9,902	11,143	11,273	7,876
	ラグビー	0	0	0	0	0
	計	15,779	9,902	11,143	11,273	7,876
体育館	室内テニス	1,243	1,453	1,274	2,634	719
	バスケットボール	29,096	27,103	32,619	23,114	10,791
	バドミントン	2,284	2,118	2,231	1,879	1,549
	バレーボール	396	36	231	83	158
	卓球	1,415	1,064	920	2,354	50
	トレーニング	0	0	0	0	759
	その他	18,946	3,867	3,899	2,661	3,017
	計	53,380	35,641	41,174	32,725	17,043
合 計		69,159	45,543	52,317	43,998	24,919

6-7. 弘前市民体育館利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

				平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
体育館	団体	アマチュア スポーツ	件数	975	1,058	1,116	997	938
			人数	67,624	56,720	58,418	57,438	24,617
		興行・催物	件数	0	0	1	5	0
			人数	0	0	120	1,000	0
	個人			9,376	7,679	6,523	8,021	8,652
	計			975	1,058	1,117	1,002	938
会議室			件数	347	331	308	302	146
			人数	4,772	4,879	4,498	4,523	1,819
合 計			件数	1,322	1,389	1,425	1,304	1,084
			人数	81,772	69,278	69,559	70,982	35,088

(2) 体育館種目別利用人数

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
バドミントン	16,309	12,886	13,037	14,240	9,538
卓球	14,375	17,092	15,116	14,827	4,000
バスケットボール	9,017	6,684	9,597	9,477	5,759
バレーボール	4,382	5,617	2,436	4,150	2,236
体操	9,680	5,707	7,134	4,995	1,140
硬式テニス	3,720	3,715	3,315	3,328	2,939
スポーツ教室	1,080	1,304	1,235	1,327	0
剣道	0	0	0	0	0
ソフトテニス	3,080	4,573	4,863	3,775	3,671
サッカー・フットサル	118	202	21	103	10
ニュースポーツ (ラケットテニス・ソフトバレー等)	596	648	742	586	510
レクリエーション	235	75	177	906	435
運動会	0	0	0	0	0
その他	14,408	5,896	7,388	8,745	3,031
合 計	77,000	64,399	65,061	66,459	33,269

6-8. 笹森記念体育館利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
武道場	団体	件数	896	870	817	816	652
		人数	22,513	22,781	23,852	24,874	13,357
	個人		0	0	0	0	6,658
	計	件数	896	870	817	816	652
		人数	22,513	22,781	23,852	24,874	20,015
競技場	団体	件数	400	384	302	315	297
		人数	17,314	17,167	15,519	17,041	5,080
	個人		0	0	0	0	6,324
	計	件数	400	384	302	315	297
		人数	17,314	17,167	15,519	17,041	11,404
トレーニング室		件数	257	263	268	269	206
		人数	6,440	6,270	6,246	5,478	4,280
合計		件数	1,553	1,517	1,387	1,400	1,155
		人数	46,267	46,218	45,617	47,393	35,699

(2) 種目別利用人数

○武道場

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
体操	7,231	6,677	7,303	8,056	5,396
ダンス	5,601	5,439	5,424	5,142	4,585
柔道	31	87	23	38	15
太極拳	2,255	2,815	3,186	3,205	2,856
エアロビクス	662	600	520	528	451
合気道	547	588	588	504	479
居合	1	3	12	39	0
剣道	665	539	192	587	30
躰道	71	164	118	120	65
なぎなた	257	388	248	43	0
柔術	30	31	2	4	138
空手	20	38	44	63	4
その他	5,142	5,412	6,192	6,545	5,996
合計	22,513	22,781	23,852	24,874	20,015

○競技場

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
卓球	3,964	4,093	4,213	3,110	3,301
バドミントン	5,455	5,163	6,288	5,229	4,201
民踊・舞踊	924	787	0	0	0
ソフトバレー	1,749	1,582	1,431	1,405	1,150
体操	128	0	0	0	0
バレーボール	1,434	1,418	1,160	1,437	1,872
インディアカ	0	0	0	0	0
その他	3,660	4,124	2,427	5,860	880
合計	17,314	17,167	15,519	17,041	11,404

6-9. 河西体育センター利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
アリーナ	団体	件数	956	970	945	940	867
		人数	30,253	29,348	30,044	29,255	19,497
	個人	0	0	0	3,445	3,665	
室内プール	団体	件数	68	60	93	72	60
		人数	12,012	10,751	10,747	8,599	3,497
	個人	0	0	0	1,475	5,287	
多目的広場	団体	件数	81	48	55	60	45
		人数	4,808	3,017	3,375	2,972	1,867
	個人	0	0	0	17	3	
テニスコート	団体	件数	143	158	96	109	74
		人数	587	570	332	421	308
	個人	0	0	0	0	0	
合 計		件数	1,248	1,236	1,189	1,181	1,046
		人数	47,660	43,686	44,498	46,184	34,124

(2) 種目別利用人数

○アリーナ

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
バスケットボール	3,563	3,003	2,099	3,549	2,686
バレーボール	2,717	2,660	3,419	3,447	67
バドミントン	215	181	183	197	496
卓球	1,865	1,699	940	1,568	485
バウンドテニス	1,298	1,106	1,093	1,042	1,025
ラージボール卓球	0	0	0	0	413
ソフトテニス	1,174	1,405	1,434	1,874	1,806
レクリエーション	632	677	267	390	45
インディアカ	268	232	195	172	204
運動会	1,225	1,020	1,200	1,414	690
サッカー・フットサル	2,903	2,649	2,316	3,023	2,460
ドッジボール	0	0	0	0	0
体操	0	0	0	576	0
硬式テニス	921	1,095	763	804	819
スポーツ教室	1,686	1,571	1,749	1,571	3,188
その他	11,786	12,050	14,386	13,073	8,778
合 計	30,253	29,348	30,044	32,700	23,162

○多目的広場

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
野球	4,517	2,693	3,173	2,622	1,707
ゲートボール	0	25	0	0	0
グラウンドゴルフ	230	140	160	150	80
その他	61	159	42	217	83
合 計	4,808	3,017	3,375	2,989	1,870

○テニスコート

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
硬式テニス	346	292	123	109	31
ソフトテニス	241	278	209	312	277
合 計	587	570	332	421	308

○プール

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
水泳	11,020	9,298	8,736	8,599	7,719
スポーツ教室	992	1,453	2,011	1,475	1,065
その他	0	0	0	0	0
合 計	12,012	10,751	10,747	10,074	8,784

6-10. 南富田町体育センター利用状況

○団体・個人使用人数

(単位：件、人)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
体育室	団体	件数	831	854	924	1,041	921
		人数	10,872	10,275	11,961	12,253	11,234
	個人		7,907	8,652	6,085	5,893	5,381
	計	件数	831	854	924	1,041	921
人数		18,779	18,927	18,046	18,146	16,615	
和室		件数	515	690	778	730	493
		人数	3,275	4,681	5,099	4,468	3,000
休憩室		件数	0	2	0	0	0
		人数	0	5	0	0	0
合 計		件数	1,346	1,546	1,702	1,771	1,414
		人数	22,054	23,613	23,145	22,614	19,615

6-11. 金属町体育センター利用状況

○団体・個人使用人数

(単位：件、人)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
体育室	団体	件数	505	647	621	560	483
		人数	11,654	11,378	10,095	11,231	7,515
	個人		4,186	5,030	6,392	5,648	3,719
	計	件数	505	647	621	560	483
人数		15,840	16,408	16,487	16,879	11,234	
和室		件数	210	502	137	123	67
		人数	3,042	6,560	2,046	2,405	653
集会室		件数	177	0	304	235	178
		人数	1,870	0	3,739	3,607	1,453
合 計		件数	892	1,149	1,062	918	728
		人数	20,752	22,968	22,272	22,891	13,340

6-12. 弘前B & G海洋センター利用状況

(1) 団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
体育館	団体	件数	642	640	730	702	578
		人数	31,805	31,895	31,267	32,229	14,122
	個人		0	0	0	0	7,542
	計	件数	642	640	730	702	578
		人数	31,805	31,895	31,267	32,229	21,664
会議室		件数	61	35	30	47	3
		人数	735	590	550	643	30
武道場	団体	件数	739	591	656	576	522
		人数	21,310	19,006	21,140	20,074	11,680
	個人		0	0	0	0	1,318
	計	件数	739	591	656	576	522
		人数	21,310	19,006	21,140	20,074	12,998
多目的広場	団体	件数	157	136	153	169	120
		人数	8,144	9,070	7,519	8,838	5,480
	個人		0	0	0	0	432
	計	件数	157	136	153	169	120
		人数	8,144	9,070	7,519	8,838	5,912
合 計		件数	1,599	1,402	1,569	1,494	1,223
		人数	61,994	60,561	60,476	61,784	40,604

(2) 種目別利用人数

○体育館

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
バドミントン	8,667	7,958	8,311	8,049	7,962
テニス	1,416	1,541	1,387	1,276	1,437
バスケットボール	3,845	2,626	2,982	3,892	1,470
卓球	3,516	3,680	4,026	3,146	2,066
柔道	800	800	1,050	1,460	60
体操	481	261	135	236	118
剣道	1,744	2,123	1,714	1,744	0
バレーボール	2,429	2,443	1,778	1,947	1,646
インディアカ	0	0	0	0	0
サタディブラン	0	0	0	0	0
ソフトバレーボール	157	17	246	107	0
その他	8,750	10,446	9,638	10,372	6,905
合 計	31,805	31,895	31,267	32,229	21,664

○武道場

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
体操	7,845	4,172	5,022	3,904	3,035
空手	2,424	2,885	3,228	2,957	2,255
柔道	1,583	1,189	1,287	1,531	62
スポーツ教室	0	0	0	0	0
剣道	1,700	1,786	1,756	1,651	1,558
少林寺拳法	4	0	0	0	0
なぎなた	826	989	1,188	861	568
剣道	1,992	2,448	2,379	2,521	773
津軽じょっぱり太鼓	555	569	960	1,160	421
合気道	975	1,059	1,100	1,025	880
レスリング	0	0	0	0	0
その他	3,406	3,909	4,220	4,464	3,446
合 計	21,310	19,006	21,140	20,074	12,998

○多目的広場

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ゲートボール	540	696	771	799	152
運動会	1,798	1,522	1,710	1,395	1,020
グラウンドゴルフ	4,661	5,049	3,582	5,118	3,221
ペタンク	140	0	0	0	0
ソフトボール	180	170	200	290	15
その他	825	1,633	1,256	1,236	1,504
合 計	8,144	9,070	7,519	8,838	5,912

○海洋性スポーツ普及活動（ヨット・カヌー）

(単位：人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
ヨット・カヌー教室	1,302	440	1,543	1,552	402
海洋クラブ自主見学					
見学者					
合 計	1,302	440	1,543	1,552	402

6-13. 岩木B & G海洋センター利用状況

○団体・個人使用人数

(単位：件、人)

			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
アリーナ	団体	件数	1,033	998	1,020	1,010	950
		人数	18,633	17,792	16,825	18,560	13,518
	個人		2,217	1,862	2,016	1,780	1,638
	計	件数	1,033	998	1,020	1,010	950
		人数	20,850	19,654	18,841	20,340	15,156
多目的広場		件数	132	154	167	191	204
		人数	3,970	4,553	4,395	5,193	4,061
ミーティングルーム		件数	36	32	43	42	48
		人数	1,123	886	1,328	945	537
トレーニングルーム	団体	件数	428	495	480	465	404
		人数	7,413	6,656	6,150	7,686	4,607
	個人		4,087	4,879	4,275	4,025	3,533
	計	件数	428	495	480	465	404
		人数	11,500	11,535	10,425	11,711	8,140
プール	団体	件数	48	51	38	28	1
		人数	2,344	2,832	2,294	1,929	0
	個人		2,076	1,520	1,559	1,728	1,622
	計	件数	48	51	38	28	1
		人数	4,420	4,352	3,853	3,657	1,622
合計		件数	1,677	1,730	1,748	1,736	1,607
		人数	41,863	40,980	38,842	41,846	29,516

6-14. 市民プール・ファミリープール利用者数

(単位：人)

施設	年度	開場期間	6月	7月	8月	9月	合計
第2プール	28年度	7月2日～8月12日(開場41日間)	0	546	428	0	974
	29年度	休場	0	0	0	0	0
	30年度	休場	0	0	0	0	0
	元年度	休場	0	0	0	0	0
	2年度	休場	0	0	0	0	0
第3プール	28年度	7月2日～9月4日(開場60日間)	0	828	1,184	81	2,093
	29年度	7月1日～9月3日(開場61日間)	0	738	464	19	1,221
	30年度	6月30日～9月2日(開場61日間)	26	765	442	18	1,251
	元年度	6月29日～9月1日(開場61日間)	62	718	794	12	1,586
	2年度	7月4日～8月30日(開場55日間)	0	511	1,051	0	1,562
城北プール	28年度	7月2日～9月4日(開場62日間)	0	6,100	12,156	211	18,467
	29年度	7月1日～9月3日(開場61日間)	0	7,674	6,258	54	13,986
	30年度	6月30日～9月2日(開場61日間)	173	8,581	6,014	149	14,917
	元年度	6月29日～9月1日(開場61日間)	152	6,523	10,604	145	17,424
	2年度	7月4日～8月30日(開場50日間)	0	1,622	4,830	0	6,452
合計	28年度	延べ163日間	0	7,474	13,768	292	21,534
	29年度	延べ121日間	0	8,412	6,722	73	15,207
	30年度	延べ122日間	199	9,346	6,456	167	16,168
	元年度	延べ122日間	214	7,241	11,398	157	19,010
	2年度	延べ105日間	0	2,133	5,881	0	8,014

6-15. 温水プール石川利用状況

○利用件数・人数

(単位：件、人)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
温水プール	件数	211	218	219	195	44
	人数	30,644	32,933	31,831	28,959	6,666
研修室	件数	140	268	205	210	117
	人数	1,368	2,422	1,818	1,527	784
会議室	件数	59	24	15	8	2
	人数	1,252	226	172	85	19
多目的広場	件数	4	6	12	7	2
	人数	187	325	837	584	151
健康ルーム	件数	158	349	363	327	218
	人数	7,522	14,814	13,267	10,390	3,134
合 計	件数	572	865	814	747	383
	人数	40,973	50,720	47,925	41,545	10,754

6-16. 相馬球場利用状況

○利用件数・人数

(単位：件、人)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
件数	222	242	223	257	138
人数	16,639	12,653	15,871	13,945	7,691

6-17. そうまロマンチックピアスキー場リフト利用状況

○利用人数

(単位：枚、人)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
リフト 利用券	1回券	3,242	3,664	3,500	2,603	3,620
	11回券	181	246	347	282	341
	午前券					
	4時間券	2,329	2,826	3,258	2,224	2,516
	午後券					
	1日券	518	262	805	503	740
	午後&ナイター券	54	33	50	38	46
	ナイター券	1,199	916	798	583	839
	シーズン券(市内)	161	292	335	252	356
	シーズン券(市外)	2	5	3	11	
	合 計		7,686	8,244	9,096	6,496
利用延べ人数		88,029	129,673	148,399	114,225	163,829

6-18. 岩木山百沢スキー場リフト利用状況

○利用人数

(単位：枚、人)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
リフト 利用券	1回券	6,518	5,678	6,410	5,461	6,296
	11回券	1,197	1,044	1,090	983	1,142
	4時間券	7,816	6,668	8,340	7,474	8,572
	1日券	1,595	849	2,857	1,908	1,998
	午後&ナイター券	128	145	115	93	121
	ナイター券	1,451	1,245	1,574	1,126	1,461
	シーズン券(市内)	452	413	429	398	512
	シーズン券(市外)	40	49	50	62	
	合 計		19,197	16,091	20,865	17,505
利用延べ人数		228,684	223,288	254,991	231,821	274,407

7. 名簿

7-1. 弘前市立小学校・中学校名簿	151
7-2. 弘前地区小学校教育研究協議会.....	152
7-3. 弘前市中学校教育研究会.....	152
7-4. 弘前市教育支援委員会.....	153
7-5. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師.....	155
7-6. 弘前市社会教育委員	157
7-7. ひろさき教育創生市民会議委員.....	157
7-8. 弘前市立図書館協議会委員	158
7-9. 弘前市立郷土文学館運営委員会委員	158
7-10. 弘前市立博物館協議会委員	158
7-11. 高岡の森弘前藩歴史館協議会委員.....	158
7-12. 弘前市美術作品等収集選定委員会委員	159
7-13. 弘前れんが倉庫美術館運営審議会委員	159
7-14. 弘前市文化財審議委員.....	159
7-15. 弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員	159
7-16. 史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員	160
7-17. 弘前市スポーツ推進審議会委員	160
7-18. 弘前市スポーツ指導員.....	160
7-19. 弘前市スポーツ推進委員.....	160

7-1. 弘前市立小学校・中学校名簿

令和3年4月1日現在

学 校 名		所 在 地	電 話 番 号	校 長	教 頭	
小 学 校	1	自得小学校	鬼沢字菖蒲沢109-4	98-2221	工藤 泰子	沖島 貴久
	2	高杉小学校	高杉字神原7-1	95-2014	西川 正之	地主 尚子
	3	船沢小学校	細越字早稲田42	96-2120	三浦 隆史	佐藤 信孝
	4	三省小学校	中崎字野脇142-2	95-2219	小笠原 朋子	山本 治
	5	致遠小学校	浜の町北一丁目7-1	34-3251	三上 文章	工藤 直樹
	6	城東小学校	大久保字西田105-40	32-4054	山田谷 幸一	高木 威
	7	福村小学校	福村一丁目1-1	27-6679	奈良岡 淳	清水 峰夫
	8	豊田小学校	豊田一丁目4-1	27-7820	成田 王仁	工藤 雅督
	9	堀越小学校	門外一丁目3-3	27-4869	澤田 雄	田澤 安昭
	10	文京小学校	中野一丁目1-1	32-5866	成田 頼昭	工藤 武久
	11	千年小学校	小栗山字川合119-7	87-2012	蒔苗 隆文	工藤 貴士
	12	大和沢小学校	狼森字天王12-1	87-2234	二本柳 淑実	地主 司
	13	小沢小学校	大開二丁目5-1	88-3016	木村 潤一	工藤 茂都
	14	青柳小学校	悪戸字村元7-2	32-4600	岩渕 純	田中 剛
	15	東目屋小学校	桜庭字清水流39	86-2011	岡田 英樹	相澤 純子
	16	和徳小学校	代官町107-3	32-0725	佐々木 悟	田中 公寿
	17	時敏小学校	宮園一丁目5-1	34-3255	木村 文宣	石田 雅昭
	18	城西小学校	新町236-1	32-0247	藤田 澄生	前田 清幸
	19	第三大成小学校	富田町47	32-2846	相馬 伸光	石田 睦子
	20	朝陽小学校	在府町36	32-3647	齋藤 昭	小山内 早苗
	21	桔梗野小学校	桔梗野二丁目21	32-4078	奈良 充生	齋藤 祥子
	22	石川小学校	石川字庄司川添19-1	92-2110	對馬 匠	宮崎 研也
	23	西小学校	茜町三丁目2-1	34-1335	田中 裕征	猪股 健
	24	松原小学校	松原東二丁目17	87-5900	菊池 諭	須藤 育生
	25	東小学校	城東中央五丁目6-1	27-1588	須藤 桂子	佐藤 一晃
	26	北小学校	青山三丁目15-1	33-6780	金井 昌行	鈴木 直大
	27	大成小学校	御幸町13-1	32-2591	山田 司	山口 安祈子
	28	裾野小学校	十面沢字轡293	99-7131	山口 祝一	大岡 忠信
	29	新和小学校	青女子字桜苺292-4	73-2673	今 由香里	神 恭彦
	30	岩木小学校	五代字前田451	82-3008	鎌田 猛	三ツ橋 一弘
	31	常盤野小学校	常盤野字湯の沢45-4	83-2047	工藤 利彦	宮本 隆嘉
	32	相馬小学校	黒滝字二ノ松本2-4	84-3107	松木 弘志	高橋 誠
中 学 校	1	新和中学校	種市字小島57-2	73-2276	神田 昌彦	岩間 一人
	2	船沢中学校	富栄字浅井名1	96-2130	高木 晋	千葉 暁生
	3	東目屋中学校	桜庭字清水流63-3	86-2015	森 尚生	工藤 暢之
	4	第一中学校	和徳町363-13	32-3949	松山 正男	後藤 光生
	5	第二中学校	平岡町72	32-4607	相馬 英明	境 義一
	6	第三中学校	豊原一丁目3-3	32-2361	成田 隆道	須郷 祐一
	7	第四中学校	樹木五丁目2-6	32-5244	大瀬 勝彦	河島 勝行
	8	第五中学校	川先二丁目4-1	27-3064	今 智人	奈良 篤志
	9	石川中学校	石川字庄司川添19-1	92-3310	木村 傑	山本 正弘
	10	北辰中学校	高杉字五反田191	95-2019	長尾 朗	三上 哲矢
	11	裾野中学校	十面沢字湯ヶ森40	93-2219	古川 和生	工藤 慎也
	12	南中学校	原ヶ平字山中20-13	88-1441	木村 憲夫	岩渕 智恵
	13	東中学校	末広三丁目2-1	26-0575	千葉 敦	棟方 貴文
	14	津軽中学校	五代字早稲田478	82-3004	葛西 孝司	葛原 秀人
	15	常盤野中学校	常盤野字湯の沢45-4	83-2047	工藤 利彦	相馬 秀樹
	16	相馬中学校	紙漉沢字山越48	84-2312	東海 孝尚	三上 俊英

7-2. 弘前地区小学校教育研究協議会 (令和3年度)

会 長	奈良 充生 (桔梗野)		
副 会 長	成田 頼昭 (文京)	清水 峰夫 (福村)	船水 郁里 (城西)
監 査 委 員	田中 裕征 (西)	石田 雅昭 (時敏)	山口 安祈子 (大成)
事 務 局	齋藤 祥子 (桔梗野) 今 俊幸 (桔梗野)		

単位研究会	会 長	事 務 局
国 語	成田 頼昭 (文京)	須郷 達希 (時敏)
社 会	山田谷 幸一 (城東)	外崎 正義 (千年)
算 数	齋藤 昭 (朝陽)	古川 英幸 (大成)
理 科	工藤 泰子 (自得)	長尾 琢磨 (新和)
音 楽	西川 正之 (高杉)	築館 潤子 (三省)
造 形	藤田 澄生 (城西)	神 隆子 (朝陽)
体 育	佐々木 悟 (和徳)	齊藤 裕 (大成)
養 護	船水 郁里 (城西)	西谷 美咲 (青柳)
外 国 語	今 由香理 (新和)	三上 智春 (新和)
生 活	小笠原 朋子 (三省)	木村 妙 (福村)
家 庭	二本柳 淑実 (大和沢)	工藤 愛 (城東)
道 徳	鎌田 猛 (岩木)	古川 麻紀子 (桔梗野)
特 活	成田 王仁 (豊田)	柳谷 健太 (三省) 古川 輝明 (松原)
視 聴 覚	田中 裕征 (西)	田澤 亮一 (西)
学校図書館	三浦 隆史 (船沢)	佐藤 民子 (豊田)
特別支援	山田 司 (大成)	山口 登 (和徳)
保 健	山口 祝一 (裾野)	阿保 修平 (文京)

7-3. 弘前市中学校教育研究会 (令和3年度)

会 長	松山 正男 (第一)		
副 会 長	相馬 英明 (第二)	須郷 祐一 (第三)	工藤 敦史 (第一)
監 事	工藤 利彦 (常盤野) 岩淵 智恵 (南)		
顧 問	鈴木 一哉 (市教委)		
事 務 局	工藤 敦史 (第一)		

単位研究会	部 会 長	事 務 局
国 語	長尾 朗 (北辰)	今井 礼子 (附属)
社 会	成田 隆道 (第三)	下村 洋平 (相馬)
数 学	木村 憲夫 (南)	吹田 由貴仁 (東) 福士 みのる (東)
理 科	古川 和生 (裾野)	三上 玄 (第一) 田川 香織 (第一)
英 語	森 尚生 (東目屋)	成田 茂樹 (第三) 小笠原 美和子 (第三)
音 楽	岩淵 智恵 (南)	葛西 佳子 (船沢)
美 術	東海 孝尚 (相馬)	中谷 章子 (津軽)
保 体	葛西 孝司 (津軽)	三上 信一 (東) 鳴海 光司 (津軽)
養 護	木村 乙女 (第一)	渡邊 祐子 (第五) 松山 沙紀 (新和)
技術・家庭	笹森 賢司 (津軽)	
道 徳	工藤 利彦 (常盤野)	新谷 幸子 (東) 原 ことじ (東目屋)
生徒指導	木村 傑 (石川)	成田 長憲 (石川) 佐藤 典子 (石川)
特別活動	相馬 英明 (第二)	島田 裕太 (第二) 小林 司 (第二)
視 聴 覚	森 尚生 (東目屋)	齋藤 卓哉 (津軽) 蒔苗 康弘 (南)
学習指導	高木 晋 (船沢)	小野 貞治 (附属)
特別支援	千葉 敦 (東)	佐藤 悟 (東) 西館 則子 (東)
保健指導	今 智人 (第五)	小沢 悠 (津軽) 阿保 佳奈子 (北辰)

7-4. 弘前市教育支援委員会（令和3年度）

令和3年5月13日現在

○委員（9名）

	氏名	所属・役員等
委員長	山田 司	弘前市立大成小学校長
副委員長	相馬 玲子	大浦保育園長
委員	斉藤 まなぶ	弘前大学大学院医学研究科神経精神医学講座准教授
	松原 徹	城東こどもクリニック院長
	東海 孝尚	弘前市立相馬中学校長
	阿部 文俊	青森県立弘前第一養護学校教頭
	本田 親男	青森県弘前児童相談所長
	増田 貴人	弘前大学教育学部学校教育講座(特別支援教育分野)准教授
	三浦 睦智美	弘前大清水学園長

○専門員（30名）

	氏名	所属・役員等
知的障害 発達障害 情緒障害部	齋藤 文男	弘前愛成会病院副院長
	栗林 理人	弘前大学大学院医学研究科特任准教授
	松原 徹	城東こどもクリニック院長
	鳥潟 昌也	弘前大学教育学部附属特別支援学校教諭
	飯田 かおり	青森県立弘前第一養護学校教諭
	古木名 恵子	青森県立弘前第二養護学校教諭
	前田 正子	弘前市立高杉小学校教諭
	鎌田 奈緒子	弘前市立城東小学校教諭
	小山内 恵津子	弘前市立朝陽小学校教諭
	尾田 まり子	弘前市立第三大成小学校教諭
	工藤 誠	弘前市立城東小学校教諭
	石田 睦子	弘前市立第三大成小学校教頭
	西澤 東	弘前市立大成小学校再任用教諭
	前田 涼子	弘前市立時敏小学校教諭
	蒔苗 祥子	弘前市立豊田小学校教諭
	棟方 真理子	弘前市立大成小学校教諭
	工藤 宏美	弘前市立福村小学校教諭
	花岡 孝将	弘前市立大成小学校教諭
	木嶋 真紀	弘前市立文京小学校教諭
	相馬 吏津子	弘前市立第三中学校教諭
白石 公揮	弘前市立津軽中学校教諭	
西館 則子	弘前市立東中学校教諭	
言語障害 聴覚障害部	鳶川 真由子	弘前市立岩木小学校教諭
	会津 美穂子	青森県立弘前聾学校教諭
	浅田 るみ子	弘前市立岩木小学校教諭
	今井 康雄	弘前市立岩木小学校教諭
	木村 江里子	弘前市立堀越小学校教諭
	北城 孝子	弘前市立大成小学校教諭
	高木 愛	弘前市立大成小学校教諭
	佐藤 悟	弘前市立東中学校再任用教諭

○事務局（15名）

	氏名	所属・職名等
事務局長	小笠原 恭史	教育センター所長
総務係	竹内 守康	教育センター所長補佐
	村元 治	教育センター指導主事
	佐藤 史子	教育センター指導主事
	佐藤 耕人	教育センター指導主事
	山本 琢也	教育センター指導主事
	相馬 武志	教育センター指導主事
	岩澤 恵子	幼児ことばの指導員
	西沢 勝則	学びの協力員
教育相談係	福井 幸子	会計年度任用職員(公認心理師)
	高橋 静	会計年度任用職員(教育相談員)
	新屋 由華里	会計年度任用職員(教育相談員)
	一戸 香澄	会計年度任用職員(教育相談員)
庶務係	京野 裕子	会計年度任用職員(事務員)
	二階堂 史絵	会計年度任用職員(事務員)

【任期】令和3年5月8日～令和5年5月7日

7-5. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師

○小学校

令和3年4月1日現在

学校名	内科	眼科	耳鼻科	歯科	学校薬剤師
自得小学校	柿崎 良樹	工藤 孝志	佐藤 成彦	渋谷 哲司	齋藤 武
高杉小学校	荒井 宏治	野田 康子	佐藤 成彦	副島 邦雄	葛西 久美子
船沢小学校	柿崎 良樹	前田 奈津姫	北山 裕隆	市村 暢康	阿保 香織
三省小学校	倉田 保夫	加藤 智博	佐藤 成彦	清 達児	福士 眞佐子
致遠小学校	梅村 芳文	古川 智美	武田 育子	市村 誠子	加藤 傑
	工藤 恵美子			神 智昭	
城東小学校	福士 玄	原 藍子	北山 裕隆	明本 康伸	相馬 渉
福村小学校	村中 秀樹	荒井 優子	佐藤 成彦	石岡 隆弘	菊池 清長
	伊藤 透			澤田 健	
豊田小学校	松原 徹	荒井 優子	南場 淳司	赤石 美恵子	白井 健裕
				吉田 昭文	
堀越小学校	柿崎 良樹	伊藤 忠	武田 育子	野村 幸司	笠川 宏子
	村中 秀樹			矢川 智之	
文京小学校	小堀 博文	松本 光生	福島 龍之	相田 治希	磯木 富貴子
				伊澤 裕紀子	
千年小学校	八木 秀樹	松本 光生	秋田 三和興	小山 方子	菊池 清二
				渡辺 健一	
大和沢小学校	小石 陽一	古川 智美	南場 淳司	石岡 隆弘	菊池 清二
小沢小学校	八木 秀樹	小堀 宏理	秋田 三和興	秋元 啓志	横山 浩章
				工藤 友寿	
青柳小学校	秋田 直子	野月 徳実	武田 育子	佐藤 孝雄	田中 満
東目屋小学校	澤田 美彦	野月 徳実	佐藤 成彦	波多野 潤一	前田 峻輔
和徳小学校	五日市 敬	吉田 恒一	武田 育子	松山 貴紀	白井 健裕
時敏小学校	柿崎 良樹	加藤 智博	福島 龍之	吉田 敏弘	前田 峻輔
				松枝 卓之	
城西小学校	工藤 恵美子	高橋 大介	秋田 二郎	笹村 秀隆	相馬 浩美
第三大成小学校	八木 秀樹	加藤 智博	阿部 尚央	稲見 健一郎	柿崎 孝
朝陽小学校	佐藤 博彦	成田 清美	武田 育子	赤石 茂	田中 満
桔梗野小学校	八木 秀樹	野田 康子	秋田 三和興	柴田 知佳	磯木 雄之輔
石川小学校	工藤 幸志	野月 徳実	阿部 尚央	澤田 祐也	高木 弘子
西小学校	塩谷 睦子	成田 清美	秋田 二郎	関 昌子	横山 智士
松原小学校	河内 暁一	一戸 敏	秋田 三和興	佐藤 順規	佐々木 克典
東小学校	荒井 宏治	荒井 優子	佐藤 成彦	田中 尊仁	笠川 宏子
				三浦 透	
北小学校	柿崎 良樹	目時 友美	福島 龍之	梅村 英之	前田 峻輔
大成小学校	柿崎 良樹	一戸 敏	佐藤 成彦	関 豊	佐々木 克典
裾野小学校	塩谷 睦子	原 藍子	武田 育子	松野 栄史	山本 壮彦
新和小学校	八木 秀樹	工藤 朝香	阿部 尚央	天内 孝昌	原田 美恵子
岩木小学校	長谷川 武久	岩船 裕一	秋田 二郎	大塚 知子	横山 浩章
	秋田 直子			依光 高志	
常盤野小学校	坂本 祥一	岩船 裕一	秋田 二郎	工藤 淳治	坂本 純一
相馬小学校	中村 恵彦	一戸 敏	福島 龍之	梅原 一浩	中川 潤一

○中学校

令和3年4月1日現在

学校名	内科	眼科	耳鼻科	歯科	学校薬剤師
新和中学校	場崎 潔	工藤 朝香	阿部 尚央	中村 亨	原田 美恵子
船沢中学校	石澤 誠	前田 奈津姫	北山 裕隆	渡辺 康一	阿保 香織
東目屋中学校	澤田 美彦	野月 徳実	佐藤 成彦	三尾 和久	澄川 栄子
第一中学校	大津 幸世	吉田 恒一	北山 裕隆	波多野 祐一	八木橋 雄一
	三国谷 淳			杉山 知樹	
第二中学校	鳴海 康方	高橋 大介	秋田 二郎	横山 聡	坂本 純一
	倉田 保夫			相田 恵子	
第三中学校	高橋 修一	一戸 敏	秋田 三和興	相田 治一	加藤 好美
	石岡 昭			毛内 詳雄	
第四中学校	伊藤 重豪	古川 智美	阿部 尚央	角倉 紳	磯木 雄之輔
	坂本 祥一			毛内 裕文	
第五中学校	青山 仁志	太田 卓也	福島 龍之	八木橋 靖子	高阪 昌子
	守屋 法子			山崎 尚之	
石川中学校	畑山 亨	野月 徳実	阿部 尚央	清藤 浩之	高木 弘子
北辰中学校	八木 温子	高橋 大介	北山 裕隆	藤田 亮	齋藤 武
裾野中学校	岩根 覚	原 藍子	武田 育子	高地 義孝	山本 壮彦
南中学校	成田 英俊	松本 光生	佐藤 成彦	大津 匡志	工藤 真
				佐藤 雄大	
東中学校	佐藤 博彦	工藤 朝香	北山 裕隆	遠藤 寛	上田 寿夫
	淀野 啓			田口 大	
津軽中学校	須藤 武行	岩船 裕一	秋田 二郎	佐藤 正治	葛西 久美子
常盤野中学校	坂本 祥一	岩船 裕一	秋田 二郎	工藤 淳治	坂本 純一
相馬中学校	中村 恵彦	一戸 敏	福島 龍之	広瀬 寿秀	横山 智士

7-6. 弘前市社会教育委員

令和3年5月20日現在

氏名	所属・役職等
相馬 伸光	弘前市立第三大成小学校校長
古川 和生	弘前市立裾野中学校校長
成田 むつ子	元県職員
小川 亜生	岩木地区主任児童委員
佐藤 義光	元青森県立弘前実業高等学校校長
川越 俊昭	弘前市町会連合会青少年育成委員会委員長
生島 美和	帝京大学教育学部准教授
越村 康英	弘前大学教育学部准教授
山形 勝彦	公募

【任期】令和2年8月1日～令和4年7月31日

7-7. ひろさき教育創生市民会議委員

令和3年9月3日現在

氏名	所属・役職等
福島 裕敏	弘前大学教育学部学部長
萩臺 美紀	柴田学園大学助教
松橋 俊輔	弘前学院大学文学部講師
奈良岡 淳	弘前地区小学校長会会長
松山 正男	弘前市中学校長会会長
古川 浩樹	青森県高等学校長協会中南地区会長
福島 龍之	弘前市学校保健会会長
鈴木 勝久	弘前市連合父母と教師の会事務局長
中井 浩二	青森県高等学校PTA連合会中南地区協議会
小館 孝浩	青森県教育庁中南教育事務所長
本田 親男	中南地域県民局地域健康福祉部こども相談総室総室長
古木名 博	青森県立弘前第一養護学校校長
中村 和敏	弘前警察署生活安全課課長
浅原 奈苗	青森県公認心理師・臨床心理士協会副会長
相馬 隆子	弘前市人権擁護委員協議会人権擁護委員
矢田 公夫	弘前地区少年警察ボランティア連絡会監事
川越 俊昭	弘前市町会連合会青少年育成委員会委員長
佐藤 信隆	弘前市町会連合会理事
大湯 恵津子	弘前市民生委員児童委員協議会会長
椛澤 睦子	弘前商工会議所女性会会長
太田 脩皓	公益社団法人弘前青年会議所副理事長
佐藤 義光	弘前市社会教育委員副委員長
黒木 和実	弘前市少年教育指導員
境 江利子	地域キャリア教育プロデューサー
小山内 修	弘前市スポーツ少年団本部長
石山 いつ子	弘前私立幼稚園連合会副会長
藤田 俊彦	弘前市保育研究会会長
佐藤 優輝	社会福祉法人愛成会児童養護施設弘前愛成園園長
宮地 善道	公益財団法人弘前市スポーツ協会常務理事
中村 光宏	公募

【任期】令和3年9月3日～令和5年9月2日

7-8. 弘前市立図書館協議会委員

令和3年3月31日現在

氏名	所属・役職等
鈴木 敏浩	弘前市立船沢小学校長
竹内 徹	弘前市立第二中学校長
境 江利子	地域キャリア教育プロデューサー
田澤 京子	読み聞かせグループ「テラーズ」会員
鈴木 純子	読み聞かせグループ「テラーズ」代表
松本 大	東北大学大学院教育学研究科准教授【社会教育学】
高嶋 敬子	JPIC読書アドバイザー・子育て教室指導員
郡 千寿子	弘前大学理事（教育担当）・副学長
田沢 一之	公募委員
関 光博	公募委員

【任期】令和2年8月1日～令和4年7月31日

7-9. 弘前市立郷土文学館運営委員会委員

令和3年3月24日現在

氏名	所属・役職等
井上 諭一	弘前学院大学文学部長
藤田 晴央	東北女子大学非常勤講師
木村 歩	陸奥新報文化部長
仁平 政人	東北大学大学院文学研究科准教授
浅瀬石 久仁子	文筆家 弘前実業高校臨時講師
尾崎 名津子	弘前大学人文社会科学部講師

【任期】平成31年3月25日～令和3年3月24日

7-10. 弘前市立博物館協議会委員

令和3年4月1日現在

氏名	所属・役職等
葛西 敏	委員長／ねぶた史研究家
島内 智秋	副委員長／柴田学園大学短期大学部学長
小嶋 義憲	元高照神社文化財維持保存会後援会事務局長
北原 かな子	青森中央学院大学看護学部教授
出 佳奈子	弘前大学教育学部准教授
瀧本 壽史	弘前大学教育学部客員研究員
齋藤 昭	弘前市立朝陽小学校校長
佐々木 康之	公募委員

【任期】令和2年11月1日～令和4年10月31日

7-11. 高岡の森弘前藩歴史館協議会委員

令和3年4月1日現在

氏名	所属・役職等
瀧本 壽史	委員長／弘前大学教育学部客員研究員
島内 智秋	副委員長／柴田学園大学短期大学部学長
工藤 利彦	弘前市立常盤野小・中学校校長
小山 伸吉	岩木山観光協会事務局長
葛西 修造	高岡町会町会長
小嶋 義憲	元高照神社文化財維持保存会後援会事務局長
鎌田 龍	公募委員／太宰治まなびの家解説員

【任期】令和2年12月10日～令和4年12月9日

7-12. 弘前市美術作品等収集選定委員会委員

令和3年4月1日現在

氏名	所属・役職等
建島 哲	多摩美術大学学長
塩田 純一	多摩美術大学客員教授
蔵屋 美香	横浜美術館館長
島 敦彦	国立国際美術館館長
高橋 しげみ	青森県立美術館学芸主幹

【任期】令和2年8月21日～令和5年8月20日

7-13. 弘前れんが倉庫美術館運営審議会委員

令和3年4月1日現在

氏名	所属・役職等
須藤 弘敏	弘前大学名誉教授
郡 千寿子	弘前大学理事・副学長
服部 浩之	秋田公立美術大学准教授
吉岡 利忠	元弘前学院大学学長
岡井 眞	有限会社岡井経営研究所所長
佐々木 薫子	あおもり創生パートナーズ株式会社経営サポート部長
佐々木 啓介	公募
梅原 亜矢子	公募

【任期】令和2年8月20日～令和5年8月19日

7-14. 弘前市文化財審議委員

令和3年4月1日現在

氏名	専門分野	所属・役職等
福井 敏隆	歴史（近世）	青森県文化財保護審議委員
岡田 俊治	建築	青森県立弘前工業高等学校教諭
岩瀬 直樹	植物	一般社団法人弘前市みどりの協会事業課主幹
内山 淳一	絵画	宮城学院女子大学学芸学部特任教授
小松 勇	工芸	地方独立行政法人青森県産業技術センター 弘前工業研究所 生活デザイン室地域工業担当総括研究管理員
関根 達人	考古	弘前大学人文社会科学部教授
瀧本 壽史	歴史（近世）	弘前大学教育学部客員研究員
山田 巖子	民俗	弘前大学人文社会科学部教授

【任期】令和2年10月1日～令和4年9月30日

7-15. 弘前市伝統的建造物群保存地区保存活用審議会委員

令和3年4月1日現在

氏名	所属・役職等
今井 二三夫	弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会会長
岡田 俊治	青森県立弘前工業高等学校教諭
小林 敬子	弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会評議員
工藤 綾子	時敏地区子育て支援員
葛西 満	中部仲町町会長
福井 敏隆	青森県文化財保護審議委員
中村 琢巳	東北工業大学建築学部建築学科准教授
森岡 欽吾	弘前市財務部長
神 雅昭	弘前市観光部長
花岡 哲	弘前市建設部長
天内 隆範	弘前市都市整備部長

【任期】令和2年11月1日～令和4年10月31日

7-16. 史跡大森勝山遺跡整備指導委員会委員

令和3年9月29日現在

氏名	所属・役職等	委嘱の日
工藤 竹久	元八戸市博物館長	令和元年12月3日
岡田 康博	青森県企画政策部世界文化遺産登録推進室世界文化遺産登録専門監	令和元年12月3日
関根 達人	弘前大学人文社会科学部教授	令和元年12月3日
岩瀬 直樹	一般社団法人弘前市みどりの協会事業課主幹	令和元年12月3日
須藤 秀人	大貝町会長	令和3年9月29日

【任期】委嘱の日～令和3年12月2日

7-17. 弘前市スポーツ推進審議会委員

令和3年4月1日現在

氏名	備考	氏名	備考
水木 厚美	(公財) 弘前市スポーツ協会顧問	渡邊 智	陸奥新報社編集局長
福田 由理子	弘前市スポーツ推進委員会委員	鹿内 葵	NPO法人スポネット弘前理事長
小山内 修	弘前市スポーツ少年団本部長	福眞 猛	一般公募
木村 宏	東奥日報社弘前支社長		

【任期】令和2年11月1日～令和4年10月31日

7-18. 弘前市スポーツ指導員

令和3年4月1日現在

氏名	所属先(電話番号)	指導スポーツ種目
澤田 歩惟	弘前B&G海洋センター(33-4545)	バレーボール・軽スポーツ
新谷 千比呂	克雪トレーニングセンター(27-3274)	テニス・軽スポーツ
伊藤 恵子	金属町体育センター(87-2482)	ソフトバレーボール・軽スポーツ
森下 良子	河西体育センター(38-3200)	バウンドテニス・アクアビクス・軽スポーツ
齊藤 香理	市民体育館(36-2515)	テニス・軽スポーツ
板垣 和子	温水プール石川(49-7081)	水泳・軽スポーツ

7-19. 弘前市スポーツ推進委員

令和3年4月1日現在

No.	氏名	得意スポーツ	No.	氏名	得意スポーツ
1	山内 明美	バレーボール、ボーリング	21	戸沼 宏美	野球、スキー
2	三浦 信行	陸上	22	井澤 隆昭	ニュースポーツ
3	道川 隆	野球、スキー、バレーボール	23	山田 昭夫	スキー
4	福澤 芳輝	スキー、バスケットボール	24	葛西 義博	バドミントン
5	三上 信博	野球、バスケットボール	25	佐藤 秋子	ソフトバレーボール
6	高谷 治	野球	26	山形 英雄	ウォーキング、歩くスキー
7	福田 由理子	バドミントン	27	東本 睦子	ソフトボール、陸上、ゲートボール
8	成田 和香子	バドミントン	28	米沢 忠良	陸上、スキー、ソフトバレーボール
9	馬場 秀明	卓球	29	山形 誠	野球、スキー
10	高松 明子	バレーボール	30	岩渕 信一	野球
11	山内 実	マラソン、野球	31	對馬 学	サッカー、インディアカ
12	小笠原 康雄	野球	32	柏田 顕	スキー
13	田澤 昭次郎	バスケットボール、ニュースポーツ	33	工藤 博幸	野球
14	三上 洋子	ソフトバレーボール	34	對馬 寿三	野球、ボーリング
15	對馬 拓動	野球	35	棟方 忠博	マラソン、ソフトバレー
16	佐藤 裕子	水泳、レクダンス	36	熊谷 拓真	野球、バレーボール
17	成田 恵子	水泳	37	細川 正博	卓球
18	佐々木 正和	卓球	38	木村 純一	野球
19	工藤 悦子	ソフトボール	39	川村 武寛	サッカー
20	佐藤 治正	柔道	40	前田 正寿	剣道

【任期】令和2年4月1日～令和4年3月31日

8. 弘前市教育年表

弘前市教育年表

年度	事 項
平成 17 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村合併（旧弘前市・旧岩木町・旧相馬村）により新弘前市の誕生（2月27日） ○ 教育委員会事務局岩木庁舎に移転、業務開始 ○ 市町村合併による暫定の教育委員に佐藤眞氏、加川勝氏、木村公則氏、今井高志氏、佐藤信隆氏を選任（2月27日） ○ 教育委員長に教育委員佐藤眞氏を選任（2月27日） ○ 教育長に教育委員佐藤信隆氏が就任（2月27日）
平成 18 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市長に相馬鋳一氏が就任（4月16日） ○ 太宰治まなびの家（旧藤田家住宅）開館（4月18日） ○ 教育委員に柴田友子氏、今井高志氏、小嶋義憲氏、石澤誠氏、石岡徹氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を選任（5月20日） ○ 教育長に教育委員石岡徹氏が就任（5月20日） ○ 高照神社（本殿・中門等8棟2基）国重要文化財に指定される。（7月5日） ○ ボランティア支援センター相談窓口が弘前文化センターへ移転（8月2日） ○ 太田市・弘前市親善交流演奏会の開催（8月20日） ○ 市町村合併新市誕生記念「第37回日展弘前展」の開催（9月16日～10月9日） ○ 弘前市立図書館創立100周年記念講演会の開催（11月3日） 演題「江戸時代の白山山地」 講師：長谷川成一氏（弘前大学教授） ○ 新市域における情報格差解消を目的とした、小中学校・地域インターネット整備事業の実施・完了（1月19日）
平成 19 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育委員に今井高志氏が再任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日） ○ 新弘前市誕生1周年記念 弘前音楽祭（2月8日～2月10日） ○ 青森県中弘南黒地方視聴覚教育協議会が廃止（3月31日） ○ 揚亀園・旧菊池氏庭園（弘前明の星幼稚園庭園）が国の登録記念物（名勝地）に登録される。（7月26日）
平成 20 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育委員に斎藤明子氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日） ○ 弘前図書館及び岩木図書館のコンピュータシステム統合によるサービス開始（8月1日） ○ 第1回弘前スポレク祭の開催（10月12日、13日） ○ 市町村合併後初の『弘前の文化財』を刊行（3月23日）
平成 21 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育委員に柴田友子氏が再任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日） ○ 文化に関する事務（文化財の保護に関するものを除く。）を市長部局に移管（4月1日） これにより、弘前文化会館、弘前市民会館、弘前駅前市民ホール、弘前市立百石町展示館及び岩木文化センターも市長部局に移管となる。 ○ 学習情報館が生涯学習課内の施設となる。（4月1日） ○ 児童劇観劇教室事業の主管課が弘前市民会館から生涯学習課となる。（4月1日） ○ ト傳流剣術（古武道）を市指定無形文化財に指定（4月15日）
平成 22 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 和徳小学校屋内運動場を増改築（3月22日）[面積1,189㎡] ○ 市長に葛西憲之氏が就任（4月16日） ○ 教育委員に山科實氏、佐藤紘昭氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日） ○ 教育長に教育委員佐藤紘昭氏が就任（5月20日） ○ 津軽氏城跡（種里城跡・堀越城跡・弘前城跡）の指定面積の追加（8月5日） [追加指定面積 3,992.43㎡、全体指定面積 1,058,143.07㎡] ○ 体育施設の指定管理の実施 ○ 夢実現弘前教育プラン「弘前市教育振興基本計画」策定（12月）
平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育委員に前田幸子氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員柴田友子氏を再選（5月20日） ○ 猪形土製品（青森県十腰内2遺跡出土）が国指定重要文化財（考古資料）に指定される。（6月27日） ○ 第四中学校校舎を改築 [面積7,100㎡]（8月11日） ○ 岩木山神社社務所が県重宝（建造物）に指定される。（8月19日） ○ 太田市・弘前市友好都市親善交流演奏会の開催（8月21日） ○ 弘前城築城400年祭の実施（1月～12月） ○ 石場旅館・翠明荘が国登録有形文化財（建造物）に登録される。（2月23日）

年度	事 項
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 石川小学校屋内運動場を増改築〔面積907㎡〕（3月15日） ○ 福村小学校校舎を増築〔面積441㎡〕（3月25日） ○ 木造笠原八郎兵衛坐像を市指定有形文化財に指定（4月13日） ○ 教育委員に今由香氏、土居真理氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員山科實氏を選任（5月20日） ○ 大森勝山遺跡が国指定史跡に指定される。（9月19日） ○ 弘前市民会館大規模改修事業（建築躯体更生等工事、電気設備工事、機械設備工事、舞台機構設備工事、舞台照明設備工事、舞台音響設備等工事、太陽光発電システム設置工事、コージェネシステム設置工事、段差解消機設置工事、緞帳復元新調業務委託） 工事期間：平成24年12月～平成25年12月 ○ 弘前市立博物館改修事業（建築工事、電気設備工事、機械設備工事、太陽光発電システム設置工事） 工事期間：平成24年12月～平成25年12月 空調調整期間：平成26年1月～3月 ○ 旧笹森家住宅が開館（2月8日） 同住宅を市指定有形文化財に指定（2月20日） ○ 平成25年第1回定例会において、子どものいじめや虐待を根絶し、子どもの笑顔を守り、広げるための基本的な理念を定めた「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例～いじめや虐待のないまちづくりを目指して」案を可決（3月21日） ○ 中央公民館相馬館が、新相馬庁舎（愛称「相馬やすらぎ館」）へ移転（3月25日）
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツに関する事務（学校における体育に関するものを除く。）を市長部局に移管（4月1日） これにより、体育施設も市長部局に移管となる。 ○ 教育総務課を教育政策課に改称し、政策調整担当を配置（4月1日） ○ 学校教育行政所管課を学校教育改革室、学校企画課、学務健康課、学校指導課の学校教育4課体制に再編し、総合調整を担う学校教育推進監を新設（4月1日） ○ 文化財保護課を文化財課に改称（4月1日） ○ 弘前市立図書館の3館体制を、弘前図書館を中央館、岩木図書館を分館、相馬図書館を配本所（相馬ライブラリー）とする。（4月1日） ○ 弘前市教育研究所を弘前市教育センターに、弘前市就学指導委員会を弘前市教育支援委員会に、学校適応指導教室を弘前市フレンドシップルームに改称（4月1日） ○ 教育委員に一戸由佳氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員山科實氏を再選（5月20日） ○ 弘前市民文化交流館開館（7月27日）（ヒロロスクエア3・4階） ○ 弘前図書館駅前分室「こども絵本の森」が開館（7月27日）（ヒロロスクエア3階子育てエリア内） ○ 弘前市教育振興基本計画一部改訂（8月） ○ 中央公民館相馬館長慶閣改修事業（建築工事、電気設備工事、機械設備工事） 工事期間：平成25年10月～平成26年3月 ○ 高杉小学校校舎を増改築〔面積3,412㎡〕（12月10日） ○ 高杉小学校屋内運動場を増改築〔915㎡〕（3月14日） ○ 文京小学校校舎を増改築〔面積5,138㎡〕（12月11日） ○ 文京小学校屋内運動場を増改築〔1,184㎡〕（3月10日） ○ 弥生小学校閉校（3月31日） ○ 東日屋スキー場の廃止（3月31日）
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ そうまロマントピア天文台 観光政策課へ所管替え ○ 弘前市運動公園リニューアル事業 期間：平成26年4月～平成27年5月 ○ 教育委員に九戸眞樹氏、佐々木健氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を選任（5月20日） ○ 教育長に教育委員佐々木健氏が就任（5月20日） ○ 弘前市教育振興基本計画策定（6月） ○ 相馬ふれあい館整備事業（講堂・プール・屋外トイレ等解体工事、建築工事、電気設備工事、機械設備工事、駐車場・広場排水整備工事、非常放送設備設置工事） 工事期間：平成26年7月～平成27年3月 ○ 「絹本著色阿弥陀如来像」及び「紙本著色元三大師縁起絵巻・慈眼大師縁起絵巻附箱」が市指定有形文化財（絵画）に指定される。（7月4日） ○ ブックスタート事業を各市立図書館で開始（8月20日から配布。平成26年4月1日以降生まれ対象。） ○ 西目屋村と弘前市との間の中学校教育事務委託に関する協定書調印式（10月3日） ○ すべての小中学校に防犯カメラを設置 ○ 岩木川市民ゴルフ場管理棟等不動産取得（2月13日） ○ 和徳幼稚園閉園（3月31日）

年度	事 項
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 和徳幼稚園ことばの教室が弘前市教育センターの所管となり、弘前市幼児ことばの教室として開館（4月1日） ○ 西目屋村の中学生を教育事務委託により東目屋中学校で受入れ開始（4月1日） ○ 教育委員に前田幸子氏が再任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を再選（5月20日） ○ 弘前運動公園野球場改築事業 工事期間：平成27年6月～平成29年6月 ○ 弘前市庁舎本館が国登録有形文化財に登録される（8月4日） ○ 津軽塗を市指定無形文化財（工芸技術）に指定（12月24日） ○ 紙漉沢獅子舞を市指定無形民俗文化財に指定（12月24日） ○ 三和小学校校舎を一部改築〔面積228㎡〕（1月21日） ○ 旧弘前藩諸士住宅（旧笹森家住宅）が国の重要文化財に指定される（2月9日） ○ 裾野小学校校舎を新築〔面積2,891㎡〕（2月25日） ○ 自得小学校屋内運動場を増改築〔面積562㎡〕（3月7日） ○ 裾野小学校屋内運動場を新築〔面積911㎡〕（3月28日） ○ 修斉小学校、草薙小学校閉校（3月31日）
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校教育改革室、学校企画課を再編し、学校づくり推進課に統合（4月1日） ○ 文化財課に津軽歴史文化資料館整備担当を設置（4月1日） ○ 修斉小学校、草薙小学校を統合し、裾野小学校開校（4月1日） ○ 革秀寺のサルスベリ、弘前公園のネズコ、弘前公園のアイグロマツ、弘前公園最長寿のソメイヨシノが県天然記念物に指定される（4月18日） ○ 教育委員に澤田美彦氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を再選（5月20日） ○ 津軽塗が県技芸（工芸技術）に指定される（8月15日） ○ 珠洲焼経容器及び蓋石を市指定有形文化財（考古資料）に指定（11月4日） ○ 堂ヶ平経塚を市指定史跡に指定（11月4日） ○ 大成小学校にエレベータを設置（3月24日） ○ 第三中学校にエレベータを設置（3月25日）
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 弘前図書館、岩木図書館、郷土文学館、こども絵本の森が指定管理による運営を開始（4月1日） 指定管理者：TRC・アップルウェーブ・弘前ペンクラブ共同事業体 ○ 平川家住宅（建造物）を市指定有形文化財（建造物）に指定（4月14日） ○ 教育委員に高木恵美子氏が就任（5月20日） ○ 教育委員長に教育委員九戸眞樹氏を再選（5月20日） ○ 津軽塗が国の重要無形文化財（工芸技術／漆芸）に指定されるとともに、津軽塗技術保存会が保持団体に認定される（10月2日） ○ 弘前市有漆林が文化庁の「ふるさと文化財の森」に設定（3月5日） ○ 百沢小学校閉校（3月31日）
平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「高岡の森弘前藩歴史館」開館（4月1日） ○ 市立小・中学校全校で小中一貫教育がスタート（4月1日） ○ 市立小・中学校28校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） コミュニティ・スクール導入校：自得小学校、高杉小学校、城東小学校、文京小学校、千年小学校、大和沢小学校、東目屋小学校、和徳小学校、時敏小学校、第三大成小学校、石川小学校、松原小学校、北小学校、大成小学校、裾野小学校、岩木小学校、常盤野小学校、相馬小学校、東目屋中学校、第一中学校、第三中学校、石川中学校、北辰中学校、裾野中学校、南中学校、津軽中学校、常盤野中学校、相馬中学校 ○ 常盤野小・中学校へ小規模特認校制度を導入（4月1日） ○ 株式会社青森銀行が重要文化財旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）を寄贈（4月2日） ○ 市長に櫻田宏氏が就任（4月16日） ○ 教育長に吉田健氏が就任（5月20日） ○ 教育委員に村谷要氏が就任（5月20日） ○ 丹藤氏庭園（旧三上氏庭園）が国の登録記念物（名勝地）に登録される（2月26日）

年度	事 項
平成31／令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育政策課を教育総務課、学校づくり推進課を学校整備課に改称（4月1日） ○ 市立小・中学校16校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） コミュニティ・スクール導入校：船沢小学校、福村小学校、豊田小学校、堀越小学校、小沢小学校、青柳小学校、城西小学校、朝陽小学校、桔梗野小学校、西小学校、東小学校、船沢中学校、第二中学校、第四中学校、第五中学校、東中学校 ○ 教育委員に日景弥生氏が就任（5月20日） ○ 當田流剣術（古武道）を市指定無形文化財に指定（11月1日） ○ 成田氏庭園・對馬氏庭園・須藤氏庭園（青松園）が国の名勝に指定される（3月10日） ○ 市立小・中学校全校のすべての普通教室及び音楽室に冷房設備を整備（3月30日）
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三省小学校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） ○ 教育委員に柿崎良樹氏が就任（5月20日） ○ 弘前れんが倉庫美術館がグランドオープン（7月11日） ○ 紙本着色弘前八幡宮祭礼図巻が県重宝（絵画）に指定される（8月5日） ○ 小友小学校、三和小学校、新和小学校閉校（3月31日）
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小友小学校、三和小学校、新和小学校を統合し、新和小学校開校（4月1日） ○ 致遠小学校、新和小学校、新和中学校でコミュニティ・スクールがスタート（4月1日） 市立小・中学校すべてにコミュニティ・スクールが導入される ○ 中央公民館を課相当の組織へ改正（4月1日） ○ 弘前文化センター長寿命化改修工事のため施設を一時休館（建築工事、電気設備工事、機械設備工事、舞台機構設備工事、舞台照明設備工事、舞台音響設備工事） 休館期間：令和3年4月～令和5年3月（予定） 工事期間：令和3年6月30日～令和4年10月31日（予定） ○ 教育長に吉田健氏が再任、教育委員に齋藤由紀子氏が就任（5月20日）

令和3年11月 発行

編集・発行 弘前市大字賀田一丁目1番地1
弘前市教育委員会

電 話 0172-82-1639